ワールドエンブリオ》》》》》》

《《《《《[初実島]

YOUNG KING COMICS 8

World Embryo



森山大輔

presented by [illegible] Yamayama

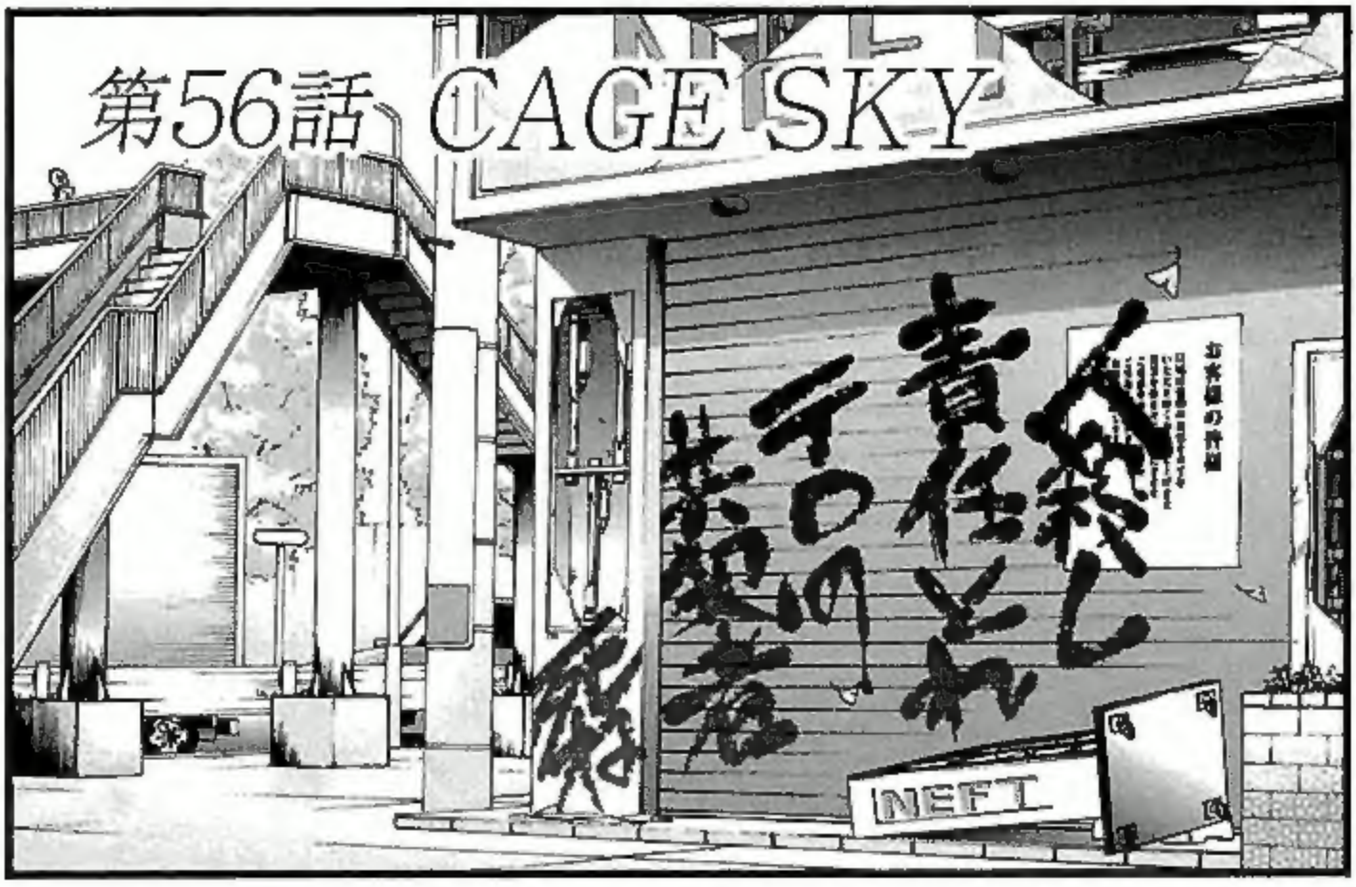

ここは…
どこだろう…
確か私は
敵と戦って…
あの…
黒い棺守…


彼を…
助けるために
天海 陸（アマミ リク）


待て
リク！
聞こえ
ないのか!?
そっちへ
行っては
ダメだ!!

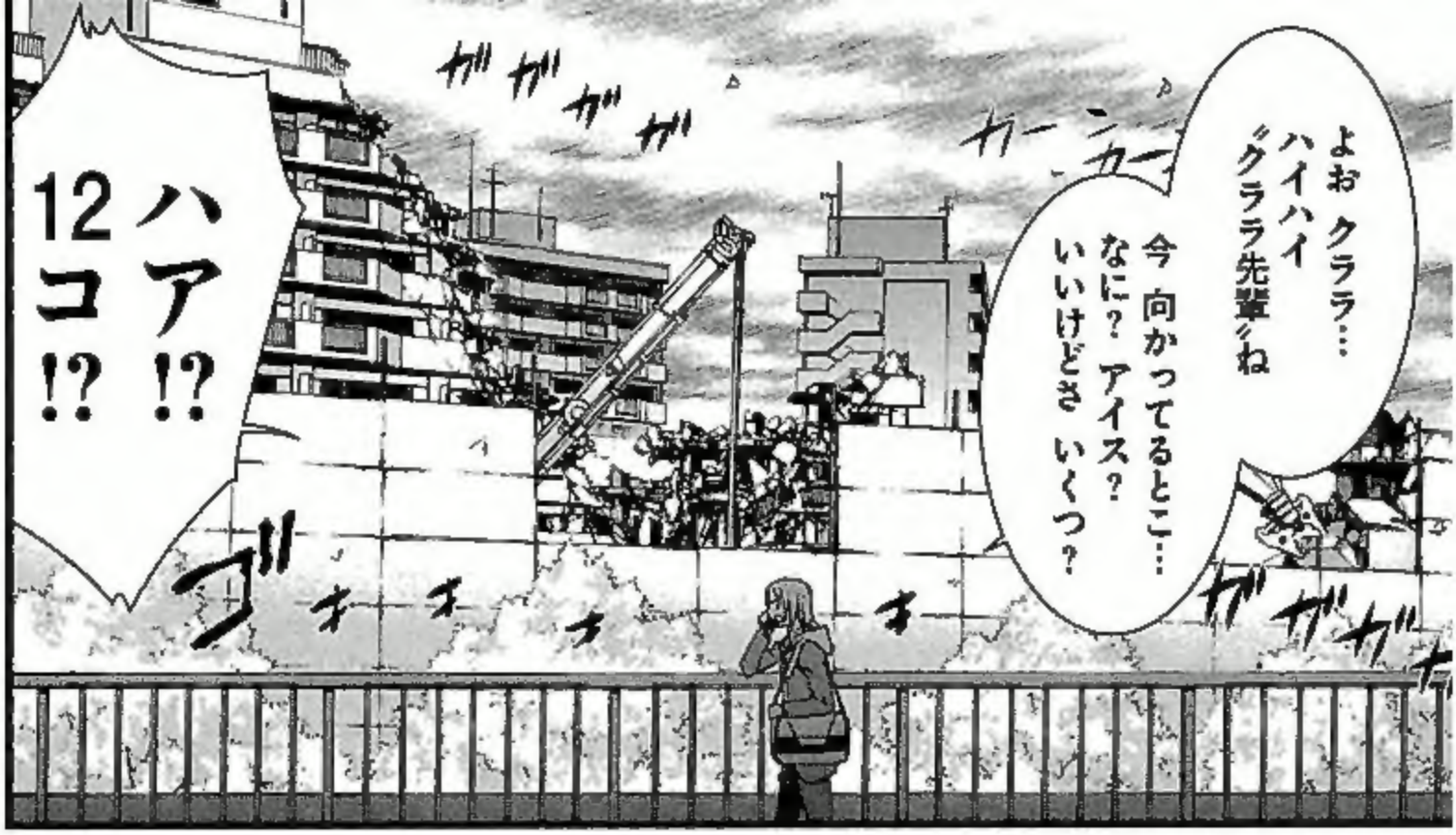

それを
見たら
私は…


お客様の皆
日頃は格別のお引
いただき厚くお礼
営業を休ませてい
ご迷惑


第56話 CAGE SKY
NEET

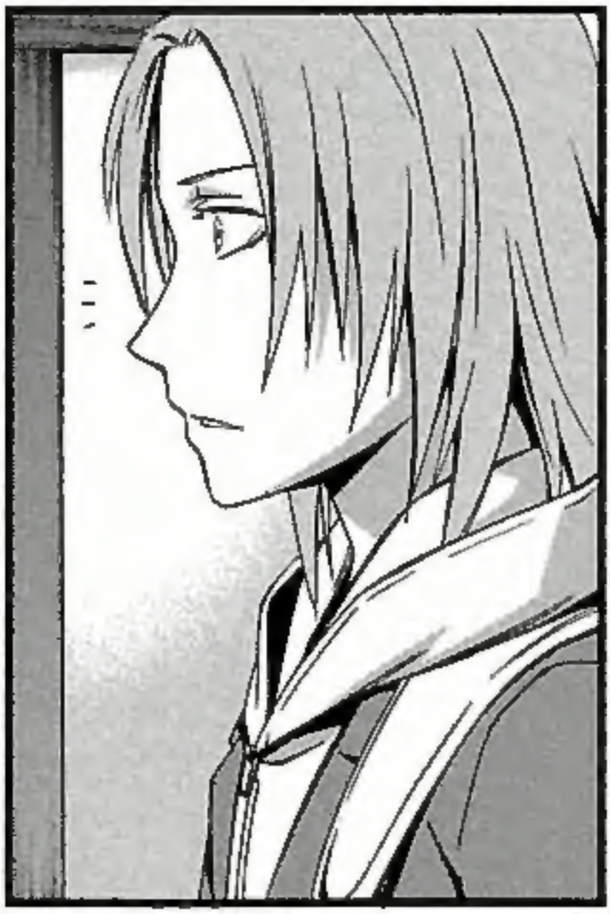

ミシカ
♫♪
ミシカ




よお クララ…
ハイハイ
〝クララ先輩〟ね
今 向かってるとこ…
なに？ アイス？
いいけどさ いくつ？
ハア!?
12コ!?
!?


ツーー
ッーー
…この感じ
昔を思い出すなァ
ここでもパシリかよ


なんでそんなに!?
つか 金ねーよ！
だから人の話を
聞けって…
オイ!!




ピンポーン
来たぞ
このやろう!!
スーパー
遠いんだよ!!


ふや!!


な 何するんデスの!!
ホレ ご所望のアイスでゴサイマス 金払え!
みんなのおつかいデスわどーして私が払うんデスの!!
よーしじゃあオマエにゃやらねー


大体なにボーッと見てんだか…
!
……
…今年は秋がありませんデシたわね…
あの暑かった夏がウソのようデスわ




あいつらが消えて
もう3ヶ月か…









F·L·A·Gの今後について

あれから
三ヶ月たった

感染源殲滅作戦――
通称〝瓦礫の塔攻略戦〟で
F・L・A・Gは街に
すげエ被害を出した

政府は何者かに
よるテロと発表
詳細は依然 捜査中

はテロ
房長官緊急会見

テロ標的としての

自宅街を
狙う無意味な

政府はなぜ
真実を隠すの

支持率
急落

巨人を見た

オレにだって分かる
無理のある筋書きだって
ツッコミ所満載
だけど三ヶ月たった
今も〝棺守〟や感染といった
真実に基づく公表は
されていない

…そしてネット上で
ある噂が囁かれる
ようになった

あの事件は
元NEFT社員に
電波ジャックが原因だ

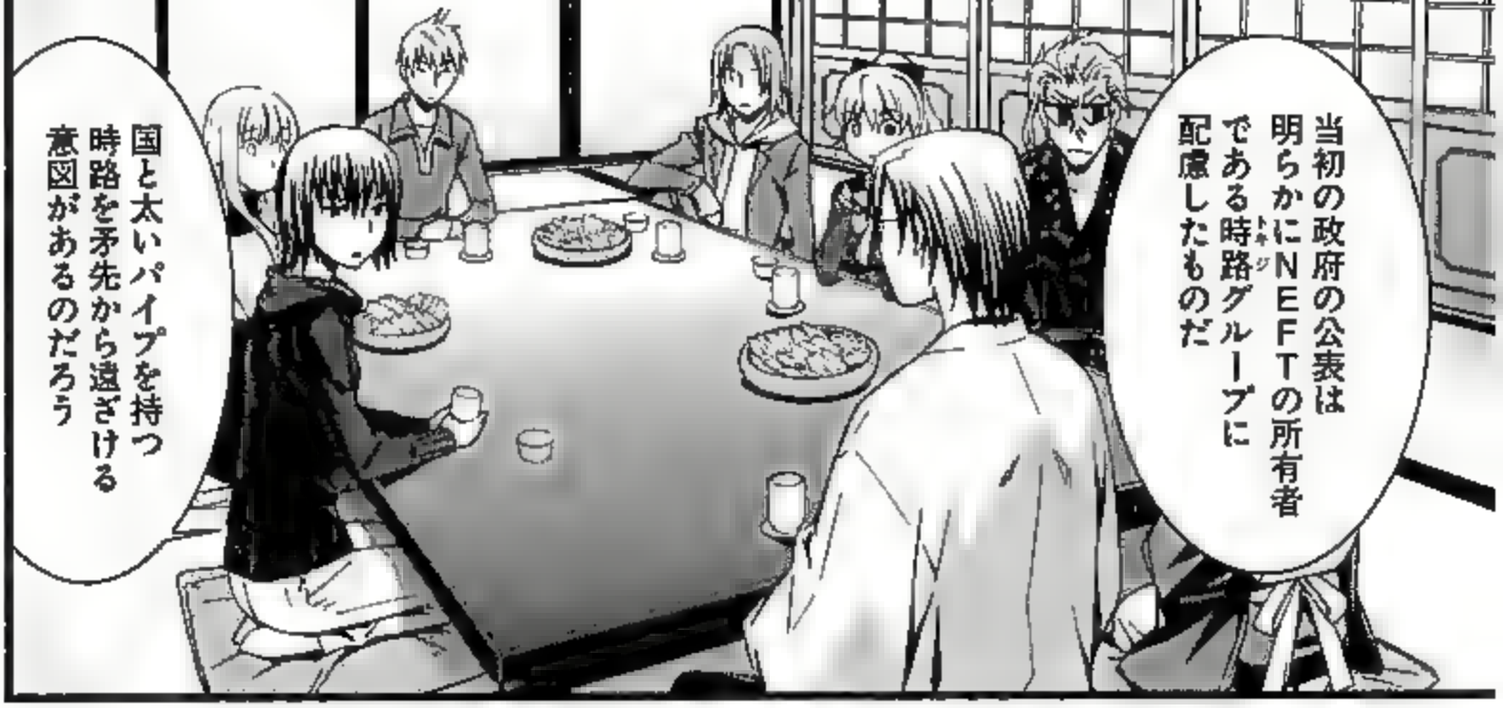
唐沢 志良

何でも携帯の電波に
人の脳に作用する
周波数を混入させ
集団幻覚を
引き起こさせたって
説らしい

NEFTは
関係を否定したが
当日の中継基地
大規模メンテナンスが
関係するのではと
マスコミから
追及されている

微妙に核心を
ついていて
タチが悪いな…

そして
ネット有志による
この元社員の
洗い出しが行われ
その最有力候補が――


当初の政府の公表は
明らかにNEFTの所有者
である時路グループに
配慮したものだ
国と太いパイプを持つ
時路を矛先から遠ざける
意図があるのだろう


実際 処理班の大部分は
防衛省からの出向
だしね～～～
今のF・L・A・Gは
時路グループの
働きがあって
成立してたってことね


F・L・A・Gの
活動は知ってんだろ？
国は
元々防衛省内に
対棺守対策チームを
作る予定もあった
ようだ


…NEFTに棺守対策を
任されていたのは今回のような
被害拡大時のしっぽ切りも
考慮してのことかもな…
どちらにせよ 現在
NEFT本社は事態の沈静化に
やっきになっていてF・L・A・G
本部は当面活動できない

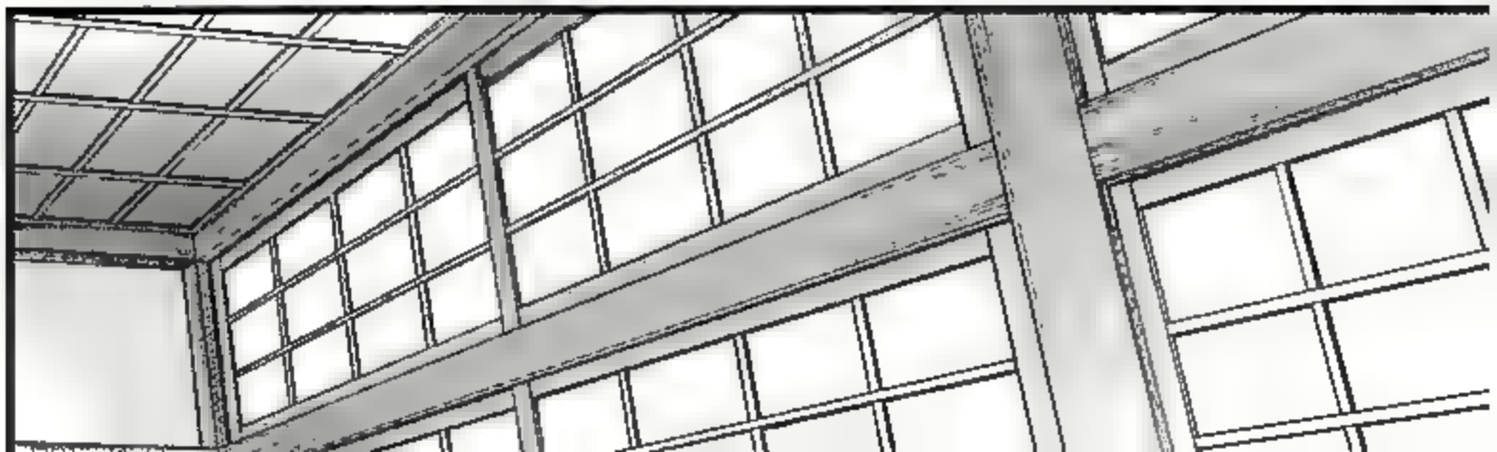

この先は分室だけで
全ての棺守対策を行って
いかなくてはならない
分室が独立して
いたのは不幸中の
幸いか…


…僕ら本社の
刃旗使いも
協力できることは
するけど…
今まで通りは
難しいよね…
室長がいれば…
時路上層部にも…
……


…あの戦いで
失われたものが
あまりにも多すぎる
処理班の
犠牲者…
神崎さん…
時路室長…


有栖川君…
そして…
天海君…






いねー奴のことは
今はいいんじゃね？
偉い奴らが手を引いて
人も設備も大幅に
減ってんだしさ
そっちに気持ち
さいてもしょうが
ないじゃん


風間君…
アナタ
もう少し
言い方って…


でもさ
忘れてないんだろ？
あいつらのこと
誰も
ならまだ死なねェで
ふんばってんだろ
思い出の外側で


ならオレらも
ふんばって守ってりゃ
いいんじゃねーの？
ここを あいつらの
帰る場所として


元々 金にもならねえ
感謝もされねェ
〝思い出の外側で戦う〟
ってそういうこと
なんだろ？
本当に悲しむのは
〝忘れられてから〟で
いいじゃねェか


カ～
な……
なーんつって
な……
ハハ


ケッ！
照れるぐらいなら
カッコつけんな!!
カッ!!
そうデスわ！
最後までビシッと
してなさいマセ!!


いてーよ!!
……
室長は刃旗使い
じゃない
事故死した場合でも
皆に忘れられる
わけじゃない


しかし
それが悲観する
言い訳には
ならない
そうだな
ここにいるのは
皆 棺守に人生を
変えられた者達
途中下車を
望む者はいない
ここで
ふんばるだけだ
戦いの結着は
ついてない
いまだ棺守は
生まれ続ける
感染源は滅びてない
彼らの謎を
明かさなければ
我々に勝ちはない


いいかげん
振り回されるのは
ストレスだ
そろそろ この謎を
解体していこうじゃないか
おう！



ホント…
早く帰ってこいよ
リク…

オレもあるんだ
お前に

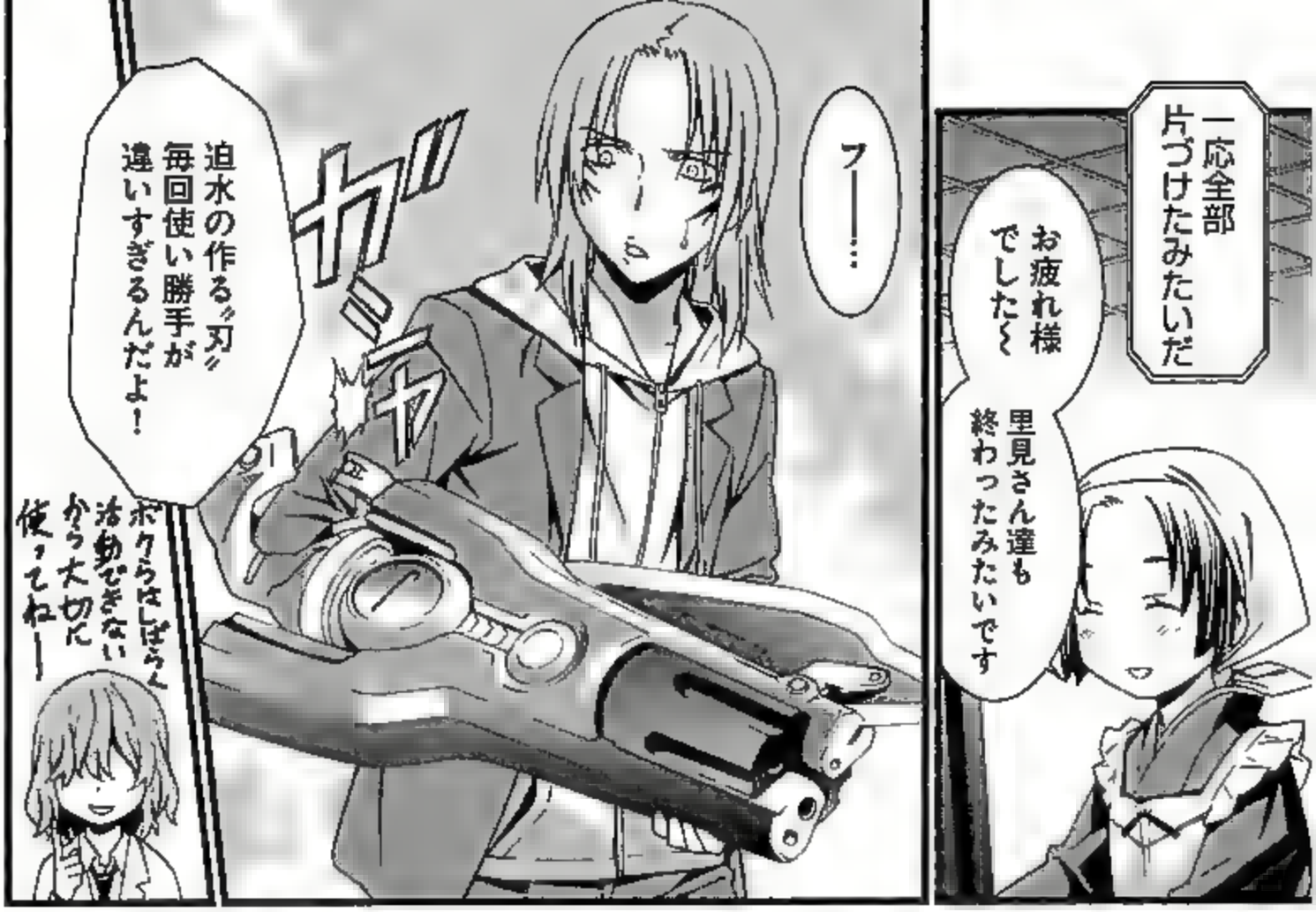



もう一体…！
今デスわ
兄サマ――!!

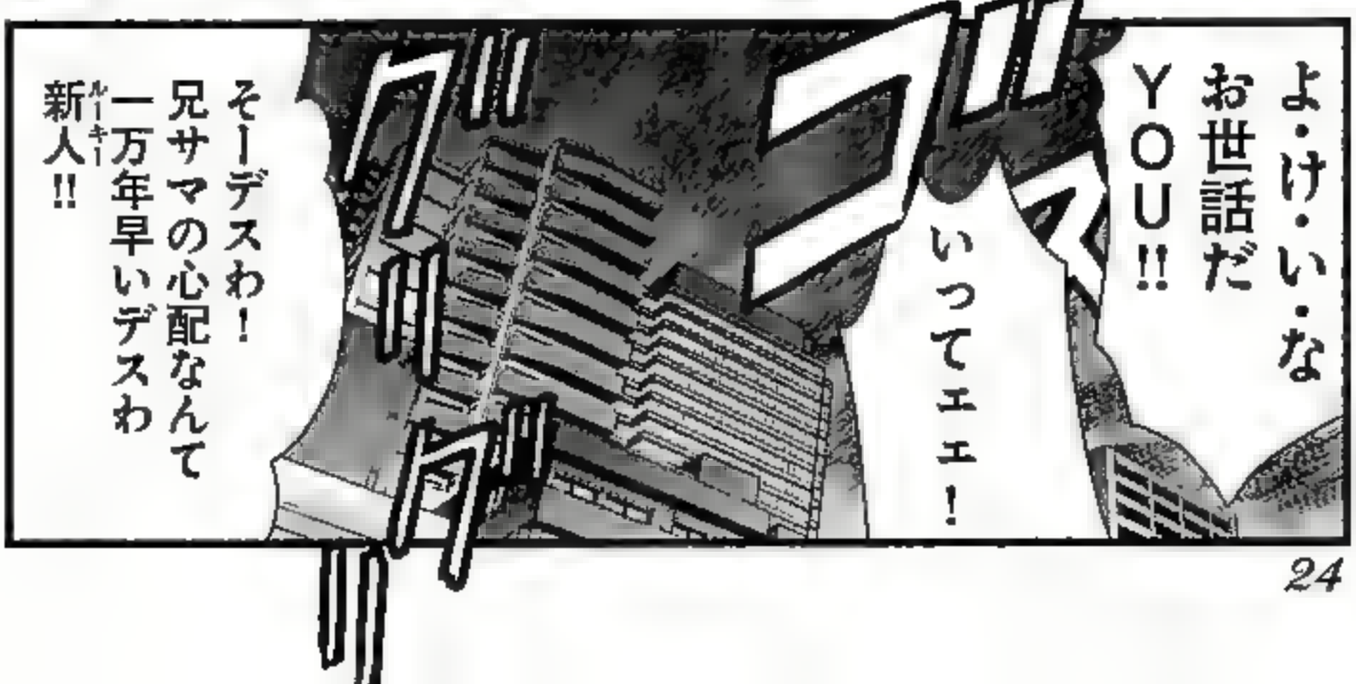

おう！
まかせろ…
！
外した!?



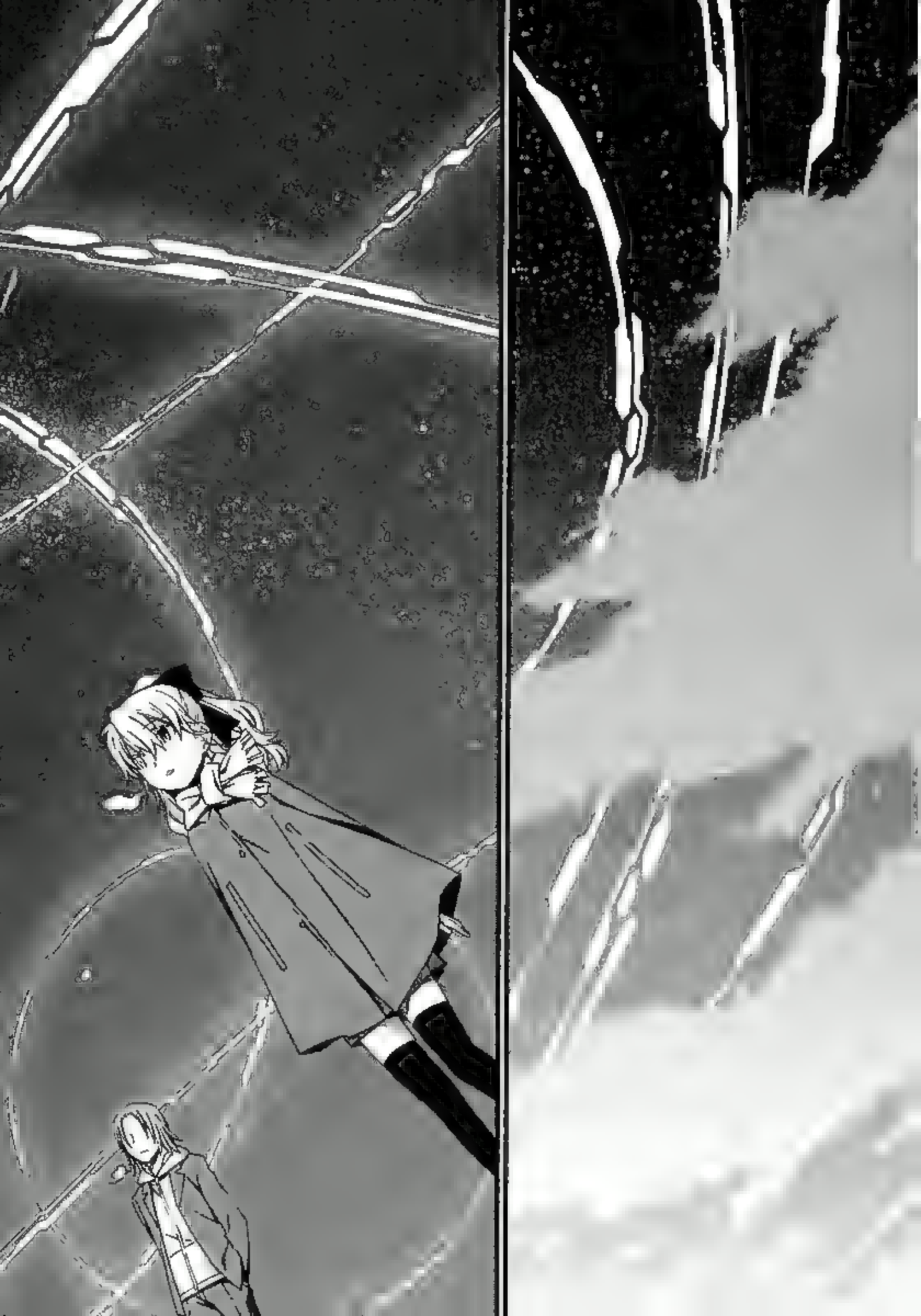



一応全部片づけたみたいだ
お疲れ様でした～
里見さん達も終わったみたいです
フ――…
迫水の作る〝刃〟毎回使い勝手が違いすぎるんだよ！
ボクらはしばらく活動できないから大切に使ってねー


……
ワリーなクララ…
兄サマ？
大丈夫かジョー？あんなトコでハズすなんてらしくねーな！


よ・け・い・なお世話だYOU!!
いってエエ！
そーデスわ！兄サマの心配なんて一万年早いデスわ新人(ルーキー)!!


ちくしょう！
新人新人
しつけーよ！
そろそろリクより
オレの方が
刃旗使い歴
長くなるぞ!!
な…
なんだよ…
別に…
もうそんな経つかと
思っただけだ
もー
ホント空気
読みませんわね！
雲が
晴れるな…






……意識圏とはよく言ったもんだよな
ホント鳥カゴみてえだ
あの日から世界は変わってしまった
意識圏…アレが空を覆いつくすようになった


刃旗使いにしか見えないんだろアレ
ええ…それも夜の間だけ
ったくムカついてくるぜ！
アレが空にあるかぎりハッピーエンドは訪れねーってことだ
世界は一体どうなっちまったんだ…？


ずっと…
突き破りてェと
思ってたんだ


？
あの空の
ことデスの？
……
口に出すのは
さすがに
恥ずかしかった
そう願ったのは
自分の殻の
ことだ


あの日…
何かが
変わると思った
でも結局
何も変わら
なかった


もっと大きな何かが
先の見通しを
阻んでいる
そんな
気がする
予感がするぜ
それが…多分
アレのことなんだ

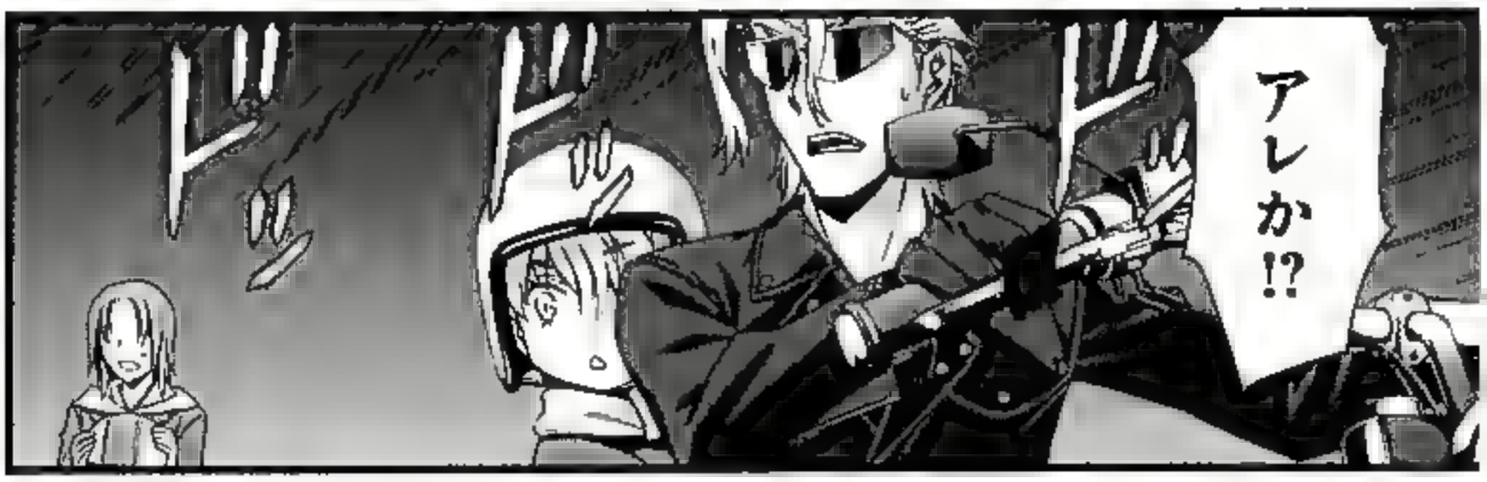

突き破ってやる
そして その先に
ある真実を
掴んで
やるよ!!


なーにカッコつけてるんデスの！
ぐわっ！


おおかた〝このオレが真実を掴んでやんよ〟とか考えてたんでしょうけど
ズシン
なっ！心を読むなよ!!


♫♪♩
大変です！顕醒反応が…
巨大な顕醒反応があの場所に…！
あの 瓦礫の塔のあったあの場所に!!


立入禁止
この先は封鎖区域
KEEPOU


アレか!?


ズ!!
ズ!!
ズ!!


な なんだ ありゃ…
光の… マユ!?
ぐっ…
光が… 消えた…!?
オ オイ 誰かいるぜ


…帰って…
きた…


少年……！
アリスさん……!?
YOU一体…
リク――!!!
出遅れた……
お前 今まで何してたんだ!!
三ヶ月だ!!
答えろリク!!



みんなに…聞いてほしいことがあるんだ




この戦いの…
始まりのこと？
……ああ…
オレ達は
見てきたんだ


【第57話】
どうして
生まれてきたのか
ァァァァ
棺守が
柩姫（エンア）が
感染源が…


ここは…
たしか…
ネーネが
飛び出してって…
唐沢に
とどめをさして…
それから…
それから…
どうなった!?
タカオは? 宵栖川は?
ネーネは!?


どこだ!?
…行けば分かる…予感がする
あそこに答えがある
答えが…


おーい
聞こえてるかー？
〝りゅーちゃん〟
言っとくけど
正当防衛だかんな
オメーがケンカ
ふっかけたんだ
ママに
ちくんないでね♡
〝りゅーちゃん〟
ミーン
ミーン
ガチャ
ガチャ
…やなもん
見ちゃったな！
中坊3人がかりか
えげつなー
ミーン
ミーン
ああ？コイツ
まだやんのかよ
しつけーぞ！
手かげんしてるから
って調子のんな
ウゼ
ウゼ
つたく
迎えまだ
来ないし
ま ガンバレ子供
応援してるよ
心の中で
お…まえらが…
陰口…言うから
だろ…が！
ゼェ
ゼェ
ああ!?
事実だろうが
おめーのおふくろが
アレなのはよォ!!
CRUE POINT


みんな言ってるよなア！
気持ちわりーって
あんなの自分の
身内だったら
ゾっとするよなァ
ゲラゲラ
フト…
顔面いっとく？
さすがにやべーって
もうからまねーように腹いっとこうぜ…
ガ
!?
イギャ!!?
だめだよーキミタチ
いや三対一は別にいい
年齢差もどうでもいい
だけど攻撃を本人以外の家族に向けるべきじゃない
…じゃなきゃ


何をされても
文句は言えないねェ
い 行こうぜ
気味悪いや
おおう
調子乗んなよ
劉生(りゅうせい)!!
ミーン
ミーン
ミーン
大丈夫?
スッ
ボソ
…いい
一人で
立てる…
ねえキミ!
役場ってどう行きゃ
いいのかな?
迎えの人が
来なくてさ
案内してくれない?
ボソ
…あんまオレに
関わらない方が
いい…


あいにく来たばかりでね
誰にどう思われても
〝知らなかった〟で
OKだ
僕は
唐沢志郎（カラサワシロウ）！
……
鷹尾劉生（タカオリュウセイ）
ボソ…
直感する…
これは唐沢の
記憶だ！
そして ここは…
有栖川が求め
…今はない
消え去る
前の——

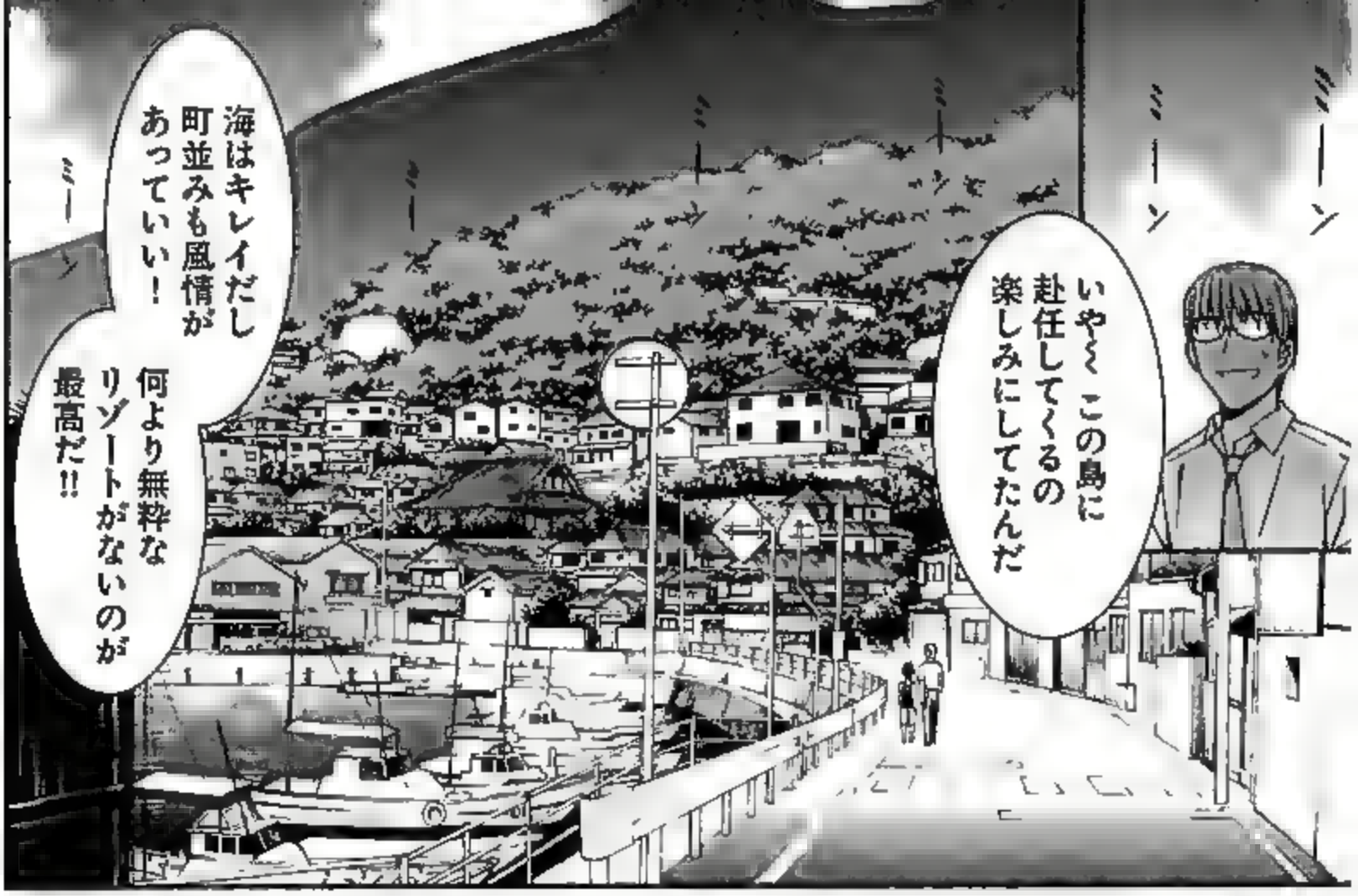
――初実島（はつみじま）!!――




お疲れさまです！
本土から来ました「栄電気通信社」の唐沢です！
電波塔通信施設の保守点検 整備を担当させていただきます！
よろしくお願いします！

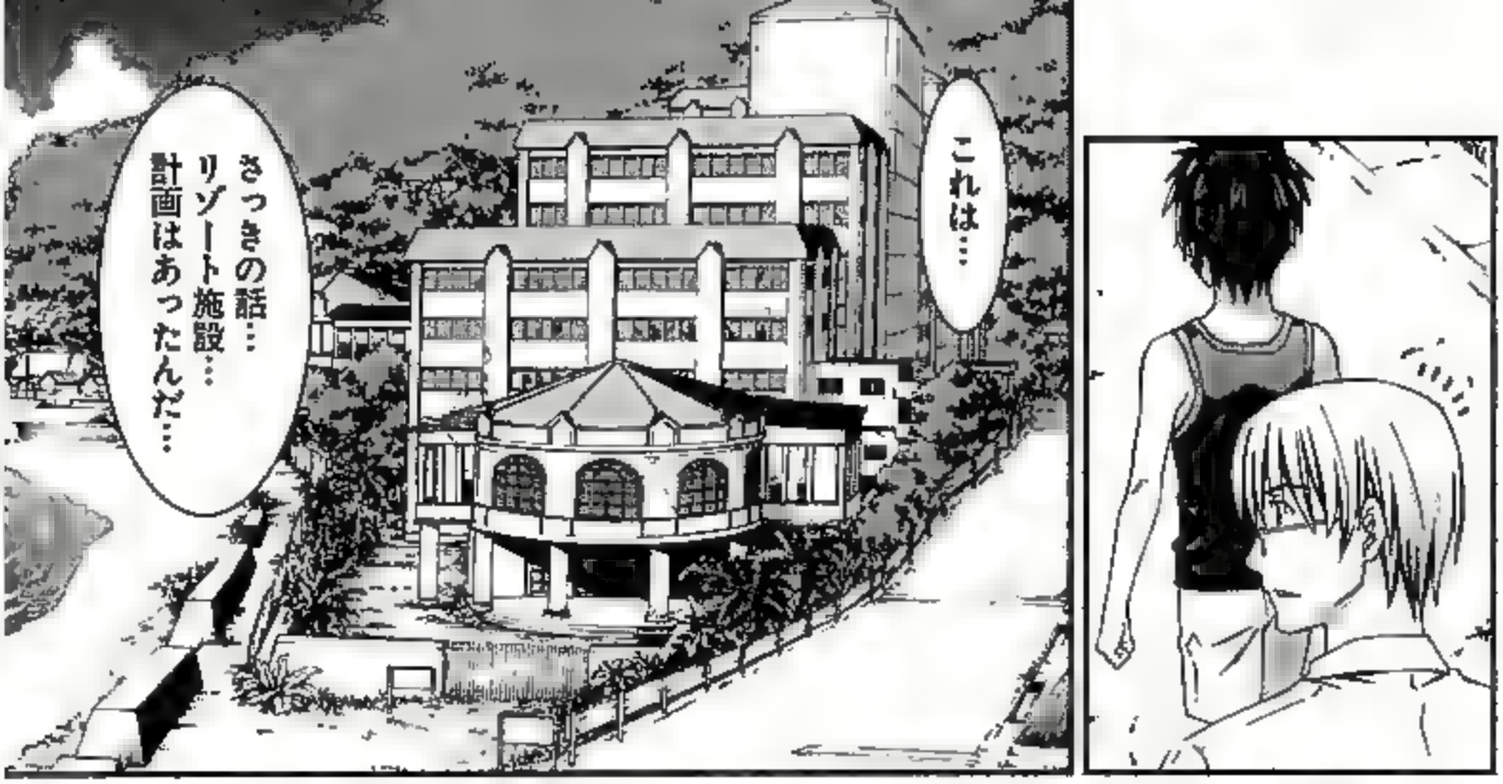
第57話
初実島①

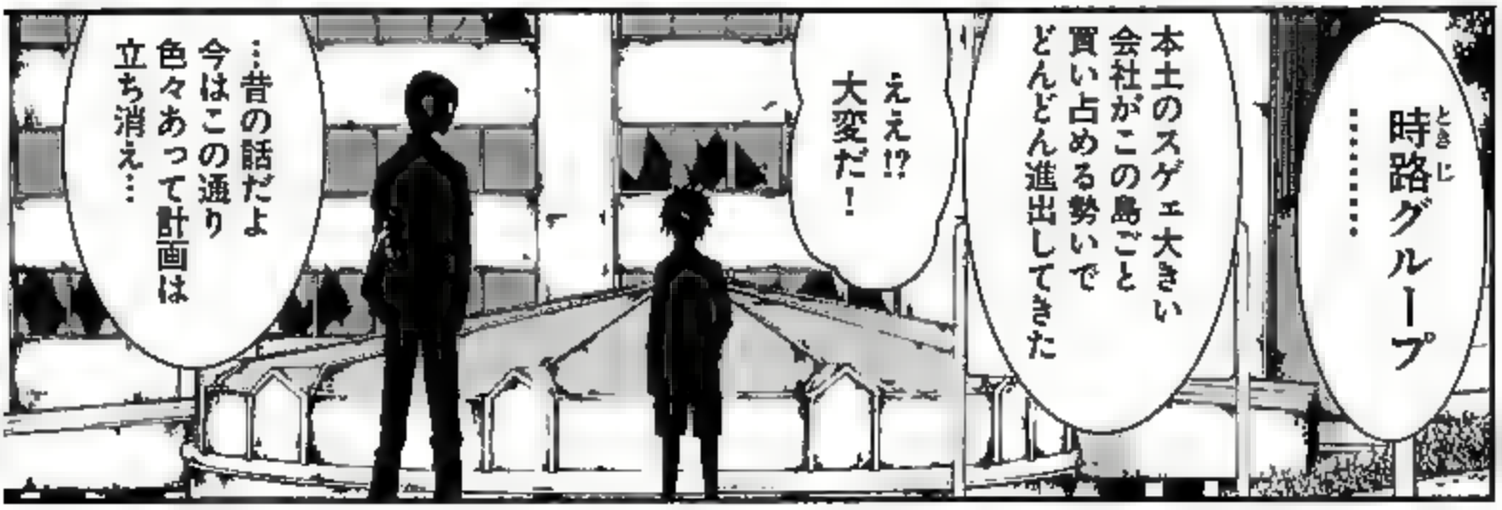

おお～～～
元気だねェ
初々しいわァ
若い男の子
だワ～♡
よろしく
お願いします！
よろしく
ごめんねェ
フェリー乗り場で
行き違いになったで
ここはケータイ
使えないでな
仕方ないきね
初めてで
よく来れたねェ
ハハ
案内人がいたんで


ミーン
ミーン
いや～ この島に赴任してくるの楽しみにしてたんだ
海はキレイだし町並みも風情があっていい！
何より無粋なリゾートがないのが最高だ!!
ミーン

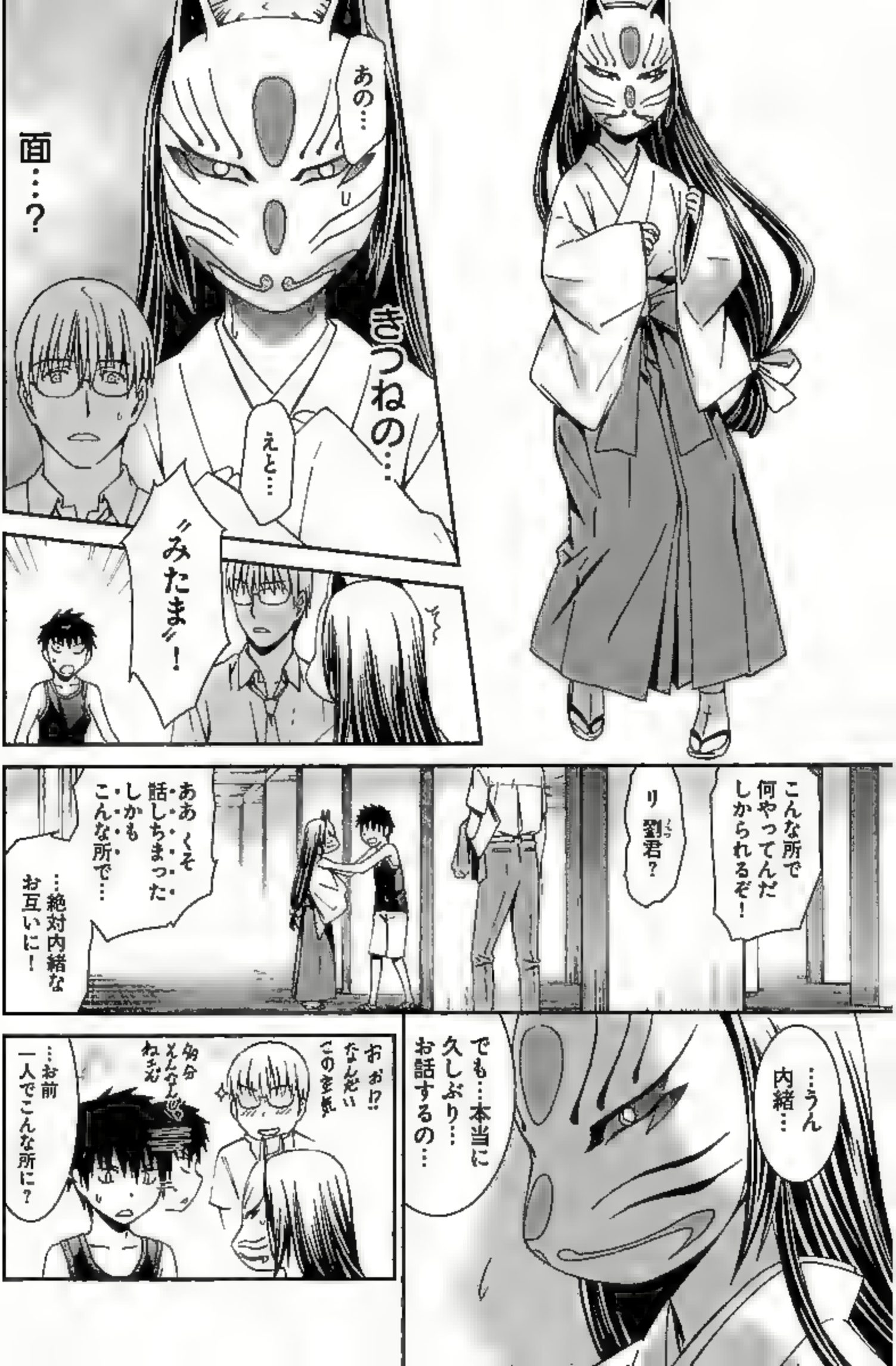

それに島民みんな朗らかだしね！
あっ！こんにちわー♡
……
ヒソ
ヒソ


…あれ？
……近道しよう
ボリ


これは…
さっきの話…
リゾート施設…
計画はあったんだ…


時路グループ
……
本土のスゲェ大きい
会社がこの島ごと
買い占める勢いで
どんどん進出してきた
ええ!?
大変だ!
…昔の話だよ
今はこの通り
色々あって計画は
立ち消え…


色々?
……
色々…さ
……
!
…誰かいる
幽霊だったり
してね~~~
おおい!
キャ…


あの…
面…？
きつねの…
えと…
〝みたま〟！
こんな所で
何やってんだ
しかられるぞ！
リ 劉君？
ああ くそ
話しちまった
しかも
こんな所で…
…絶対内緒な
お互いに！
…うん
内緒…
でも…本当に
久しぶり…
お話するの…
おお!?
なんだい
この空気
…お前
一人でこんな所に？


ううん…
気ばらしに抜け
出そうって先生が…
鳳さーん！
ここにいたの
急に姿が見えな
なるから心配…




痕…
時路…
佐和子？
お 鳳さん
この方は…
……！
鷹尾君!?
どうしたの
そのケガ！
いや…違う…

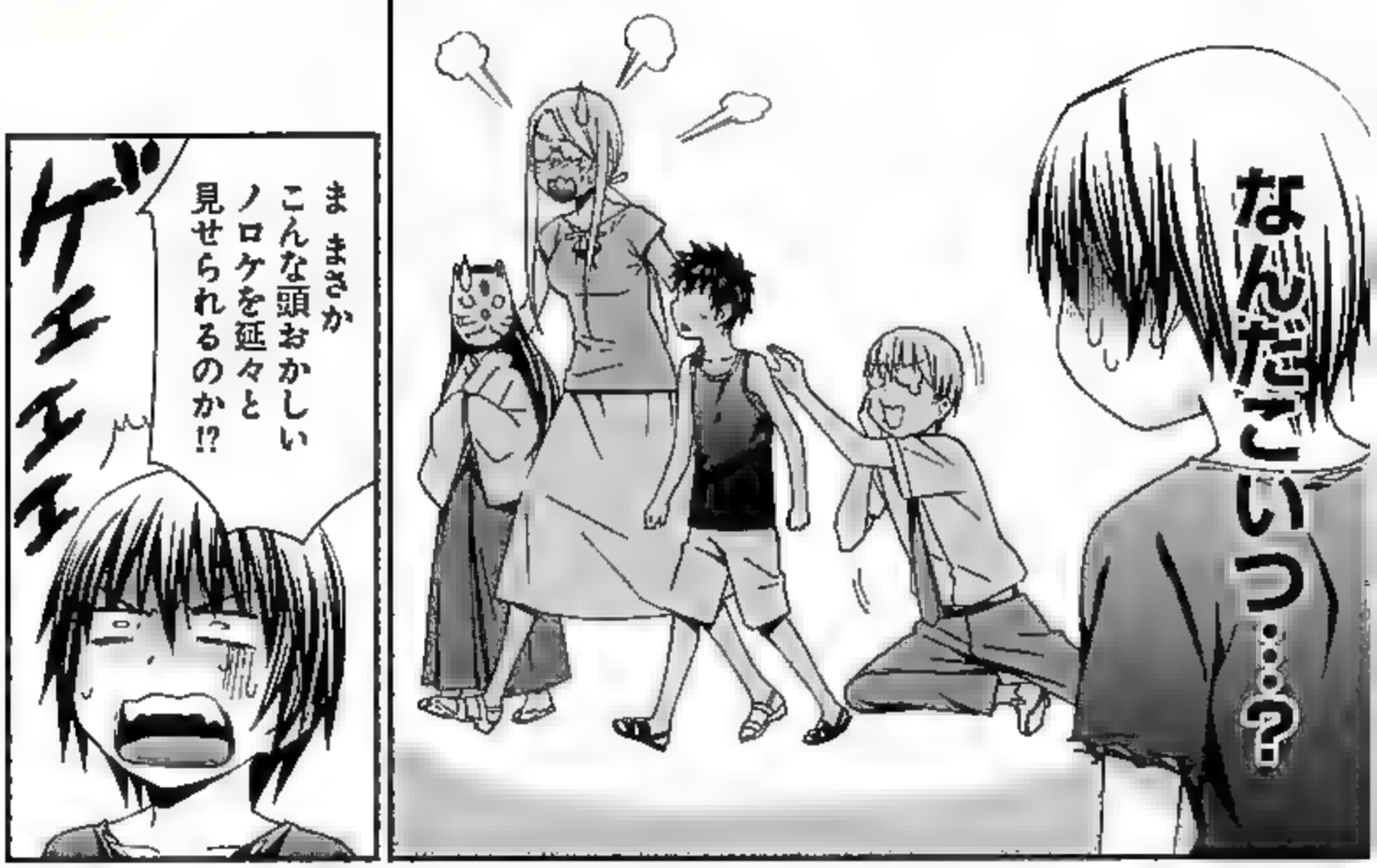

また…
いじめられたの？
「ちがう」…
うそね！
学校にいらっしゃい
手当てしてあげる
いいよ…
…ごめんなさい
…劉君…


〝鳳〟のせいで…
バーカ！
お前 関係
ねーよ
アイツらと
オレのガチの
やりあいだ！
…鷹尾君…
ならもう
心配はしないわ…
でも…決して
無理に
ためこまないで
これは先生との
約束よ…


……
あ… でこの方は？
本土から来た通信会社の人道案内中…
そ そうでしたか私 分校鏖護教諭の三島佐夜子と申します
初実島へようこそ…

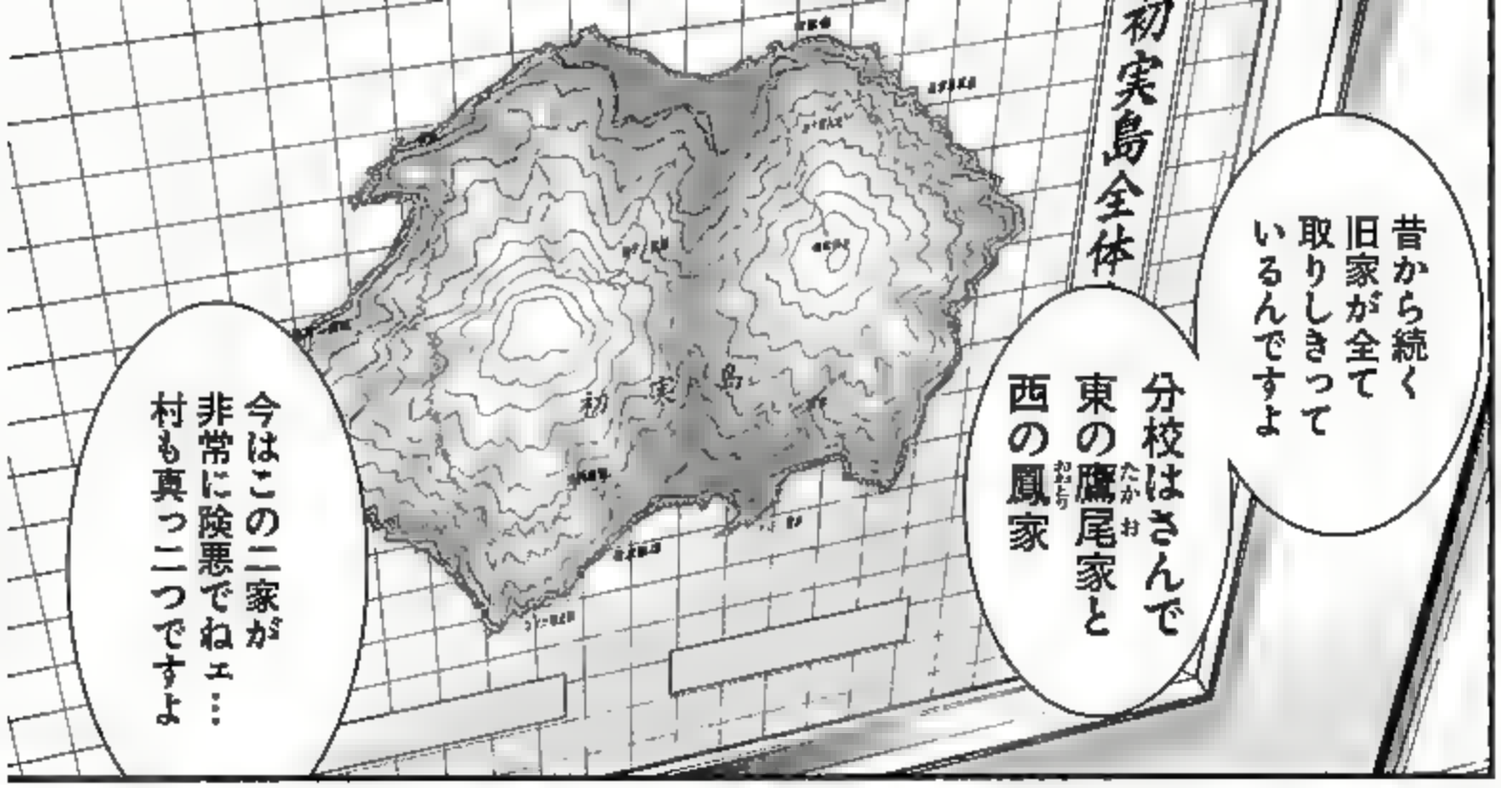

一目惚れしました
結婚してください！


ハ ハア!?
あ あの…
唐沢志郎！あなたの夫の唐沢志郎です
な なんのご冗談ですか!?こんな顔の女つかまえて！
何の問題が？僕とあなたとの恋の障害にはなりませんよ
い いいかげんにして下さい!!!


なんだこいつ…?
ま まさか
こんな頭おかしい
ノロケを延々と
見せられるのか!?
ゲエエエ


い…いや
とにかくここが
重要な何かに
違いない!
次々と
パズルのピースが
そろってゆく
唐沢…
タカオ…
佐夜子(さよこ)…
室長にそっくりな
女(ひと)…
そして…
狐面の…


オレに何を
見せたいんだ…?
唐沢……
この村には
実質 村長が
いないんですよね


初実島全体
昔から続く
旧家が全て
取りしきって
いるんですよ
分校はさんで
東の鷹尾家と
西の鳳家
今はこの二家が
非常に険悪でねェ…
村も真っ二つですよ


お祭りも近いしね
いつ衝突するか
気が気じゃないよ
君も気をつけて
下さいね
明日 両家に
ご挨拶に行って
もらうけど
くれぐれも粗相の
ないようにね
…はあ


あの…我が社も
どっちかつくカンジ
なんですかね…？
うん しいて言えば
鳳家かね…
電波塔施設や
風力発電所は
そっち寄りだから
まあ 役場は立場上
中立通さにゃならん
のだけどねェ～

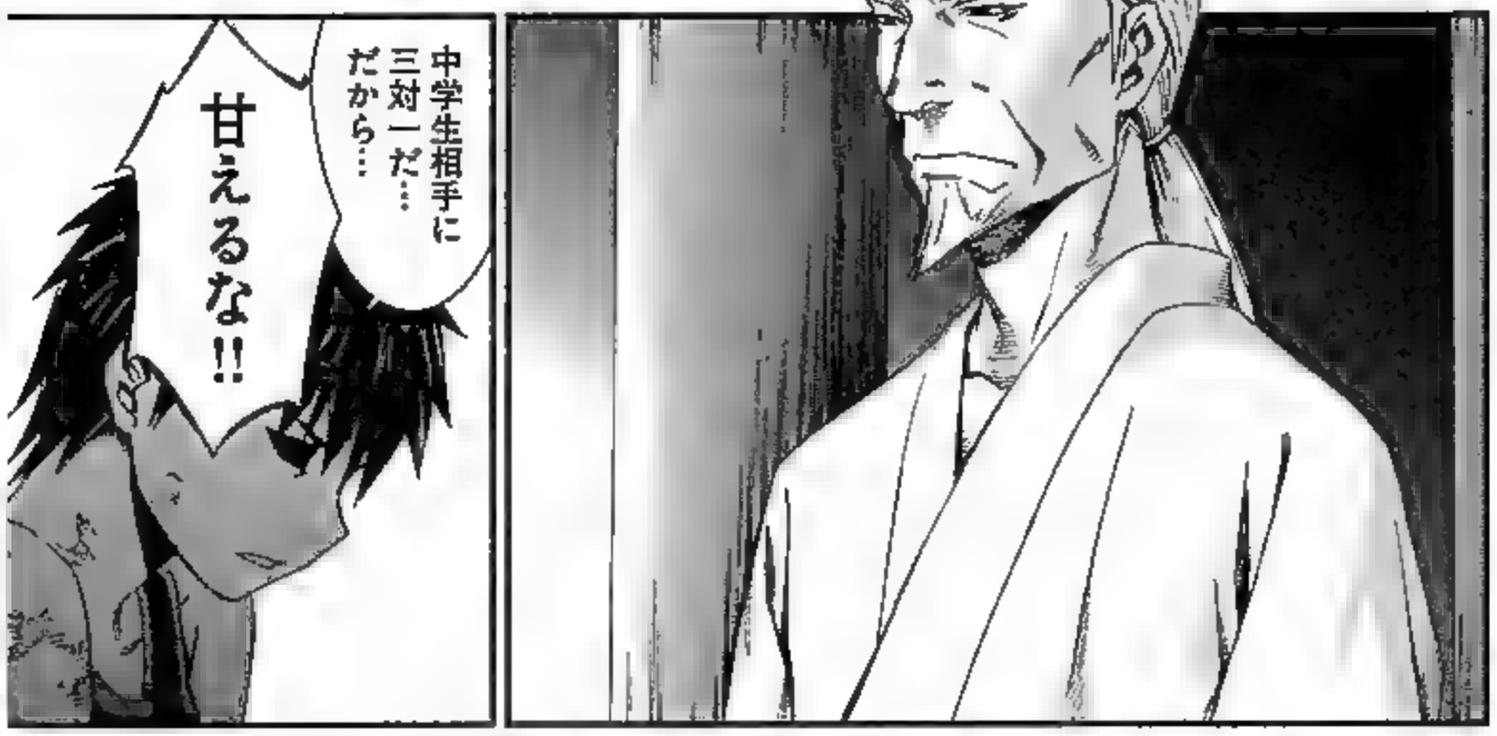

？
だからね
あまり親しくならん
方がいいですよ？


劉生君とは

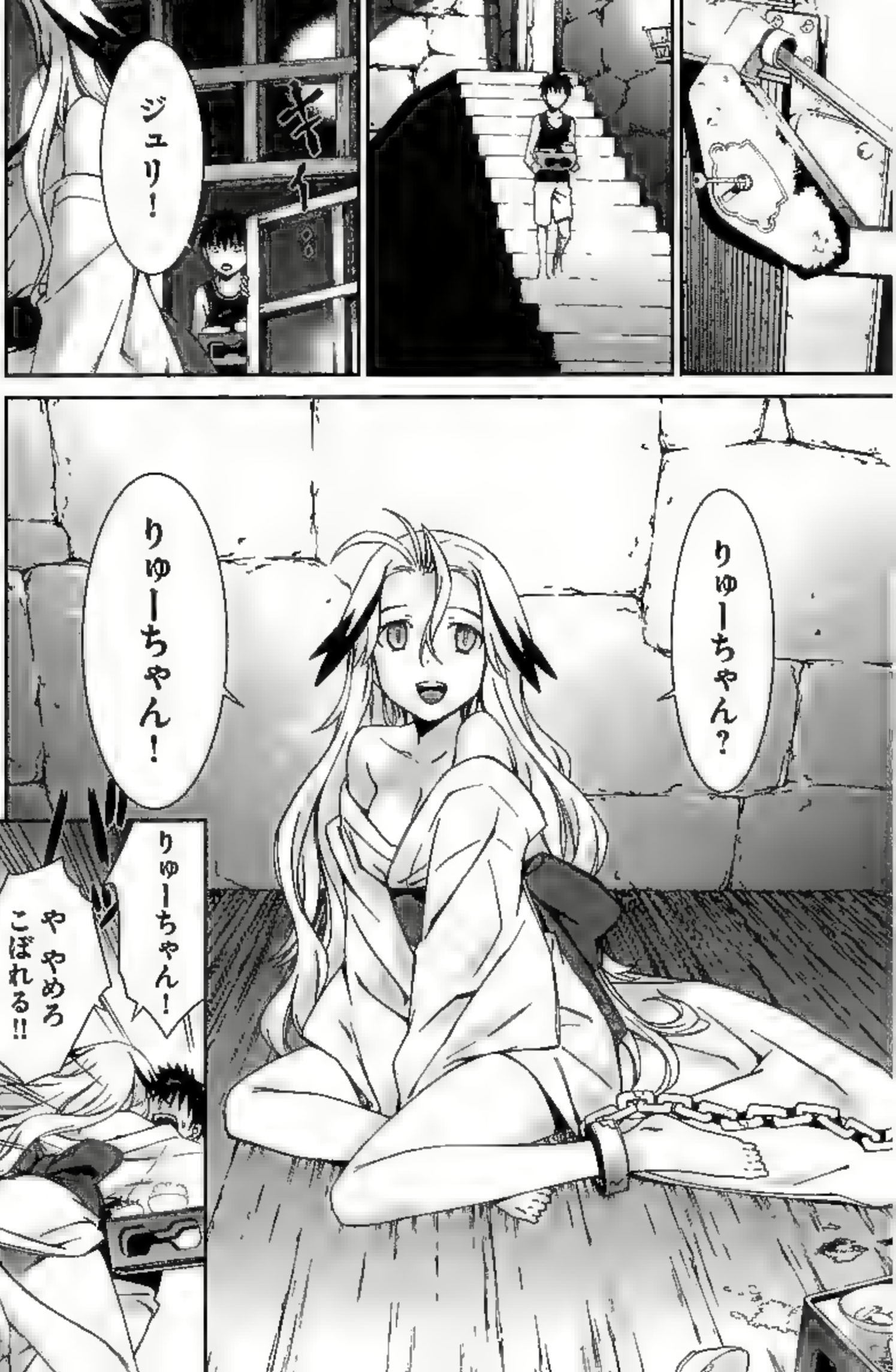

……
〝いつも見てるぞ〟
…ってか
肝に…
銘じときます
何だろうね
この圧迫感


なるほどね…
劉生君…
彼が鷹尾家


どれだけ家名に泥を塗れば気がすむのか…
風の取り巻きに負けて逃げ帰ったか…恥さらしめ

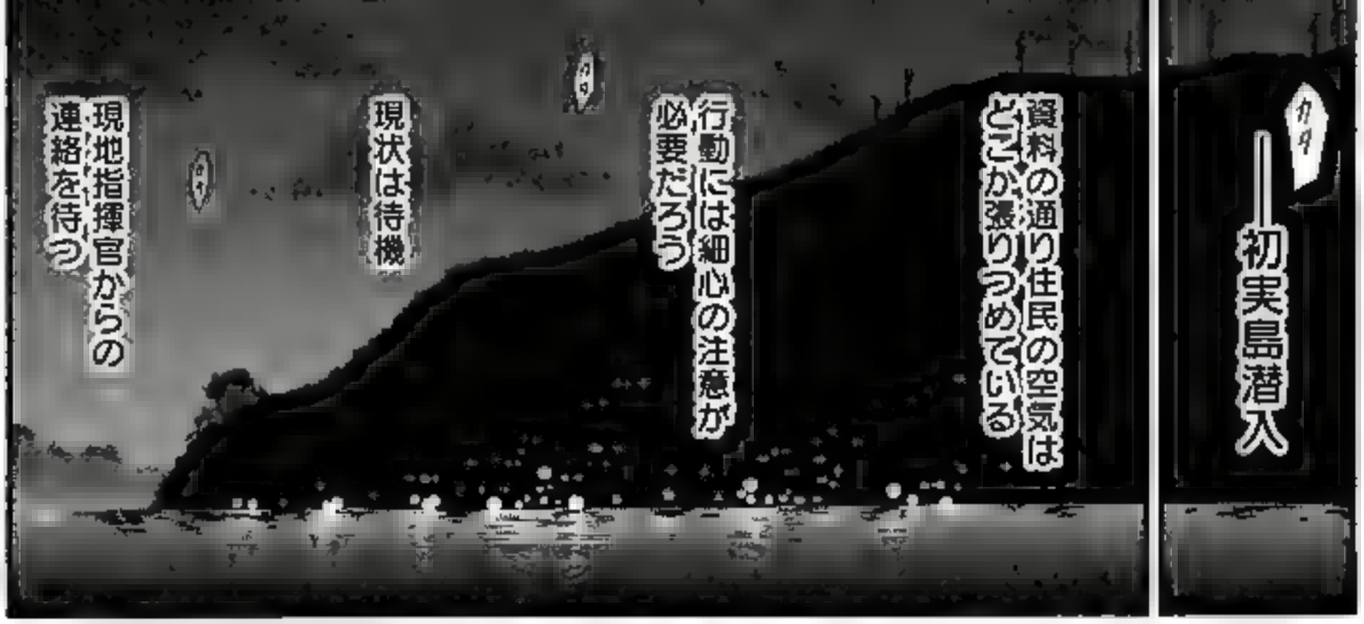

甘えるな!!
中学生相手に三対一だ…だから…


お前達は不可侵だそうして村の均衡はかろうじて成り立っている
〝力〟を扱うがゆえにお前は強くあらねばならんのだ
誰よりも強く…
…食事の時間だ持っていってやれ
…分かり…ました当主様……


ジュリ！
りゅーちゃん？
りゅーちゃん！
りゅーちゃん！
やめろ
こぼれる!!


ペロ
ケガ…してる…
!
!!


だれ…やった?
そいつ…ジュリがころ
やめろ!!
絶対ダメだぞ絶対だ!!
やったら二度と来ないからな!二度と!!
分かったな!
……
ふえ…え
ごめんなさい
ごめんなさいいい
ふえええうう
……


カタ
―初実島潜入
資料の通り住民の空気はどこか張りつめている
行動には細心の注意が必要だろう
現状は待機
現地指揮官からの連絡を待つ


……!

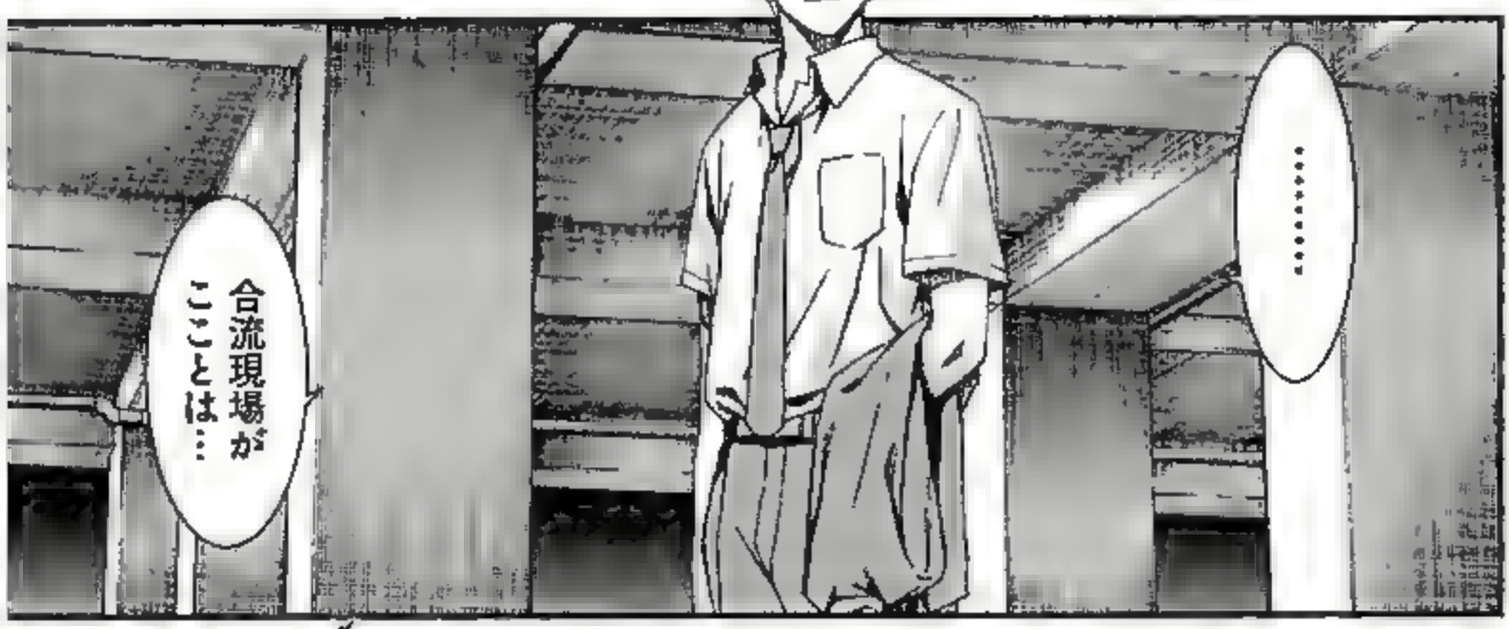

CAGE POINT
着信
ピッ



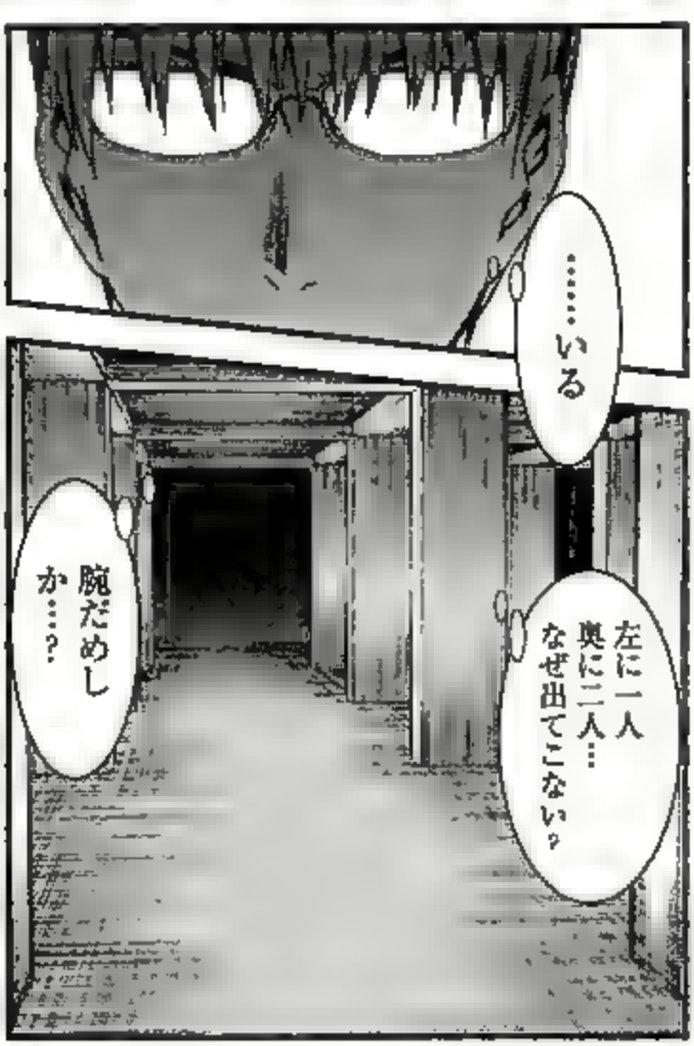



……



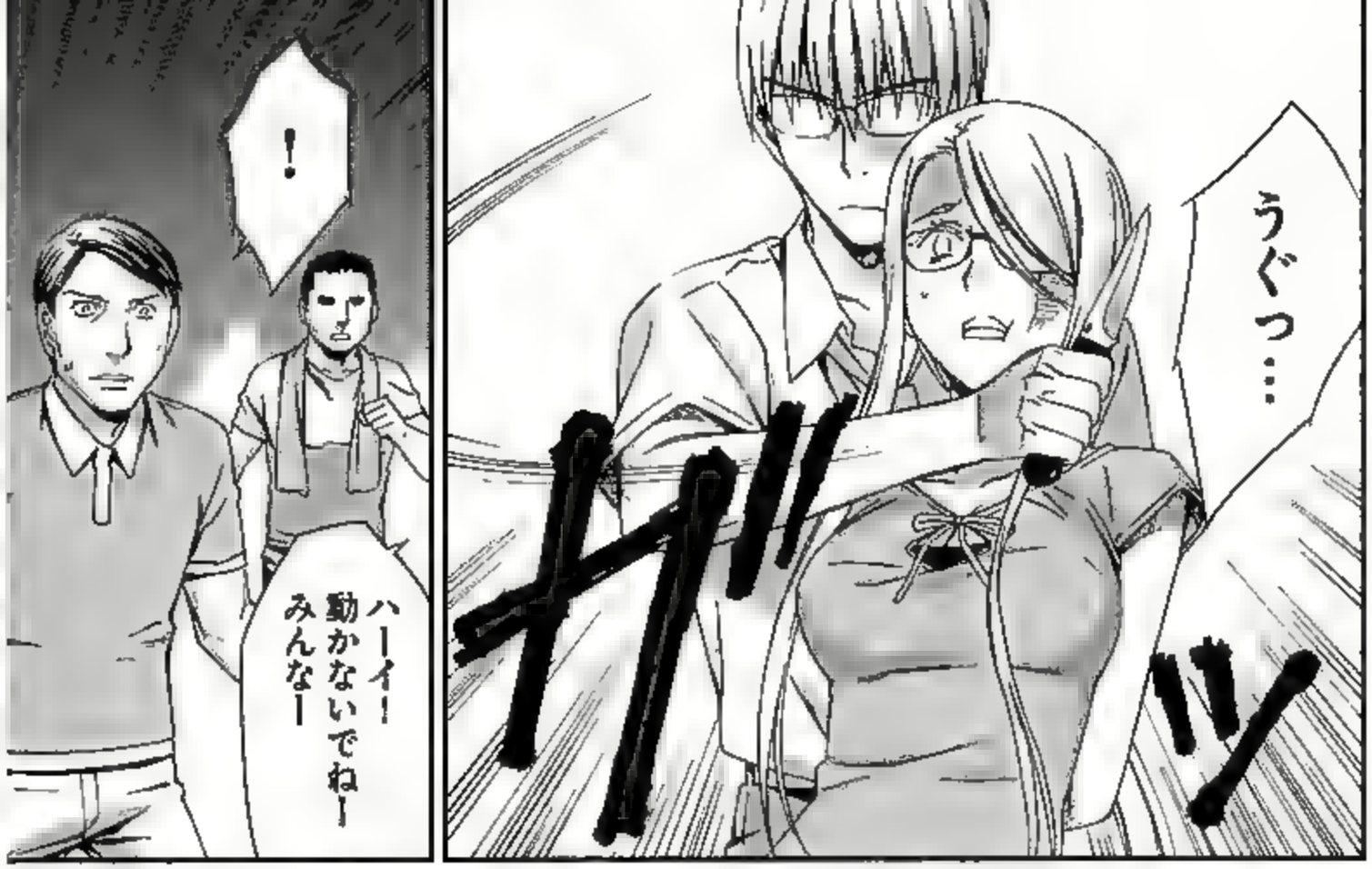

……
合流現場がここことは…

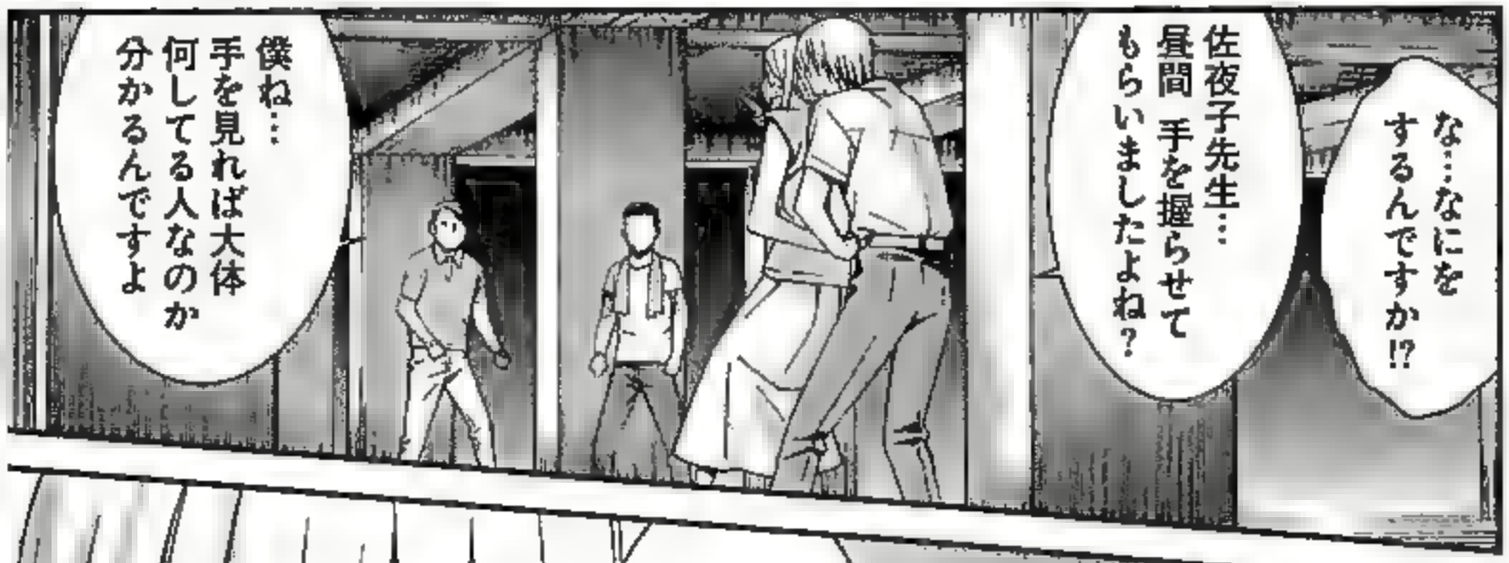

いいだろう！


……いる
左に一人
奥に二人…
なぜ出てこない？
腕だめしか…？


キャア!!
さ…佐夜子先生!?
なんでこんなとこに…
キャ…うしろ!!


え…
いや…もういいでしょそういうの


うぐっ…
！
ハーイ！
動かないでねー
みんなー


な…なにを
するんですか!?
佐夜子先生…
昼間 手を握らせて
もらいましたよね？
僕ね…
手を見れば大体
何してる人なのか
分かるんですよ


あれは…
優しい先生の
手じゃあ
ないなあ…


…試して
ごめんなさい
もういいわ
とっさの判断は
大したものね
さすが時路グループ
民間軍事会社
PMC部門
でも少しツメが
甘いみたい
改めまして
唐沢志郎君
私が現地指揮官の
時路佐夜子です

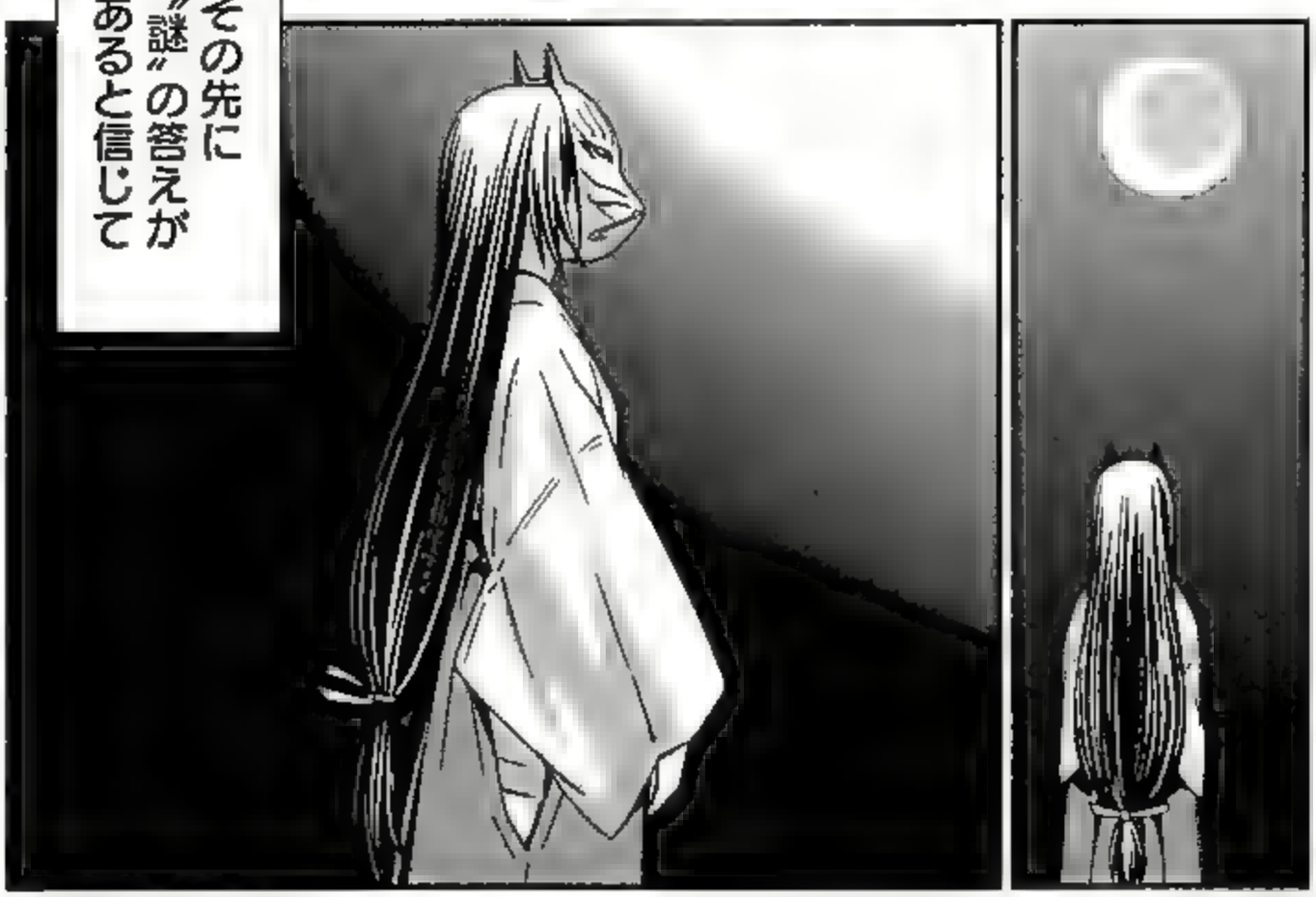

時路佐夜子…
時路…
やっぱり
時路の直系か
…姉様と面識が
あるのね…
姉様…か
なるほどね
佐和子さんには
入社当時少し
お世話に…まあ
それっきりだ
さて…と
任務のこと
そろそろ教えて
頂けますか？
参加メンバーも
作戦概要も
指揮系統も
現地入りするまで
全て極秘！
これは時路
最上層部の
直属命令でしょう？
この島には
何があるんです？
時路本家が
秘密裏に動く
何が…


この島には
人知の及ばぬ
秘宝が存在する
大げさな話では
ないわ…日陰の
世界の住人が
日陰で悪さをする
だけのこと…
私達はそれを
誰にも気づかれぬ
よう奪取する
それが
作戦内容よ
あなたや…
私のようにね…
…だから
力を貸して
くれる？


女怪盗の悪だくみに
…これは好機（チャンス）だ
時路の中枢に一気に近づくことができる
…だがそれ以上に

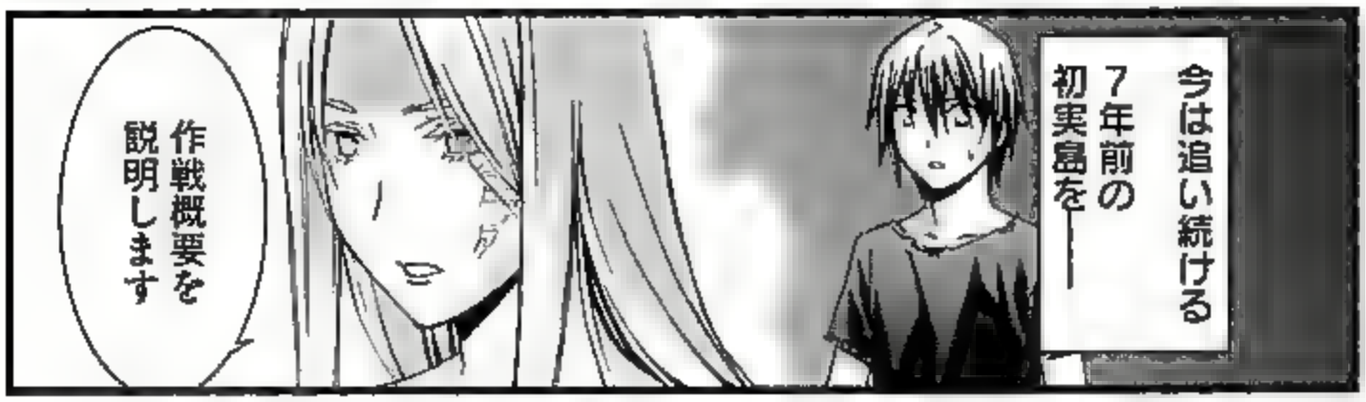

ワクワクさせてくれるじゃないか
時路佐夜子！


パズルのピースが意味を持ち始めた
唐沢の記憶の独白を今はただ見守り続ける

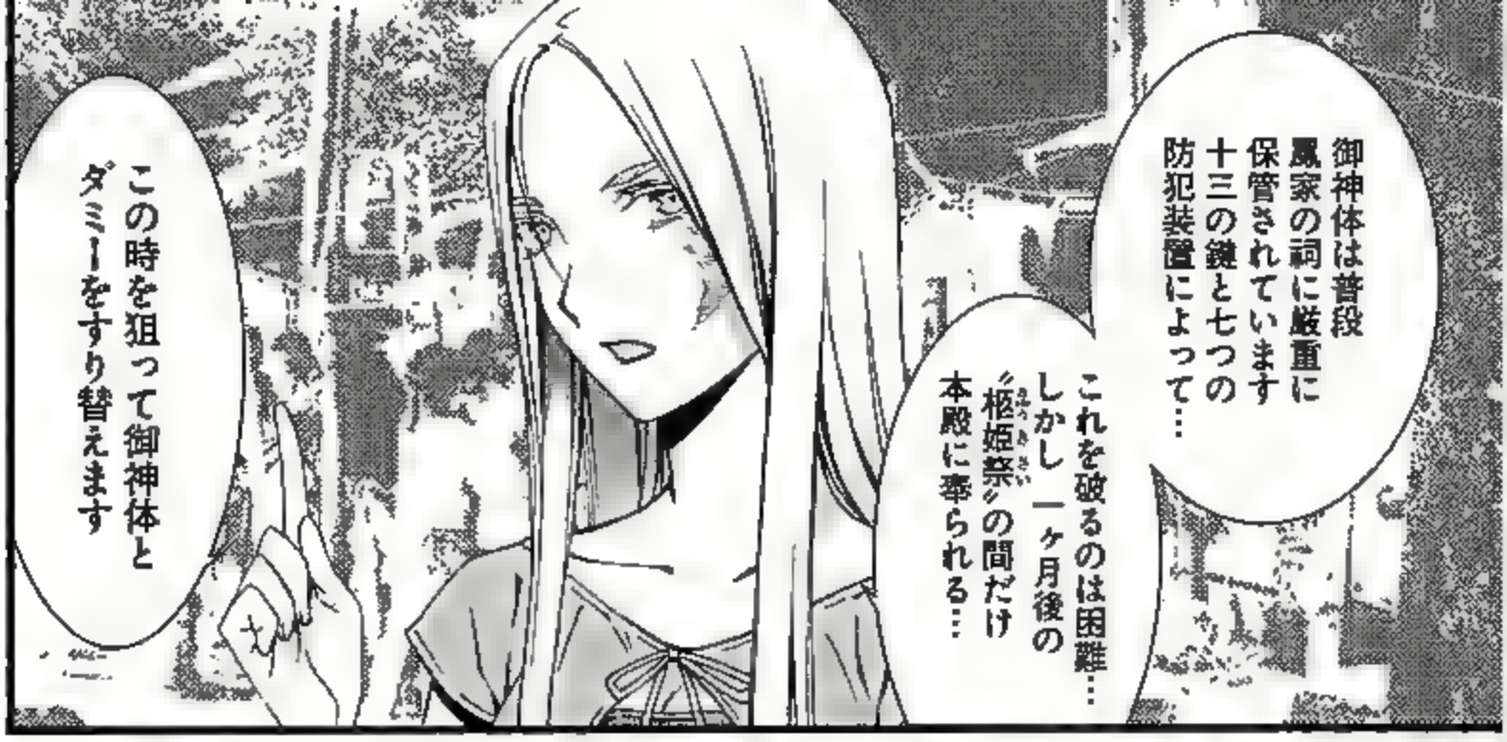

その先に〝謎〟の答えがあると信じて


僕は今
唐沢志郎の
記憶を見ている


ここはどこ？
タカオは？
ネーネは？
どうしてこんな
ことになったか
思い出せない
奴を倒した
後の記憶が
ないんだ

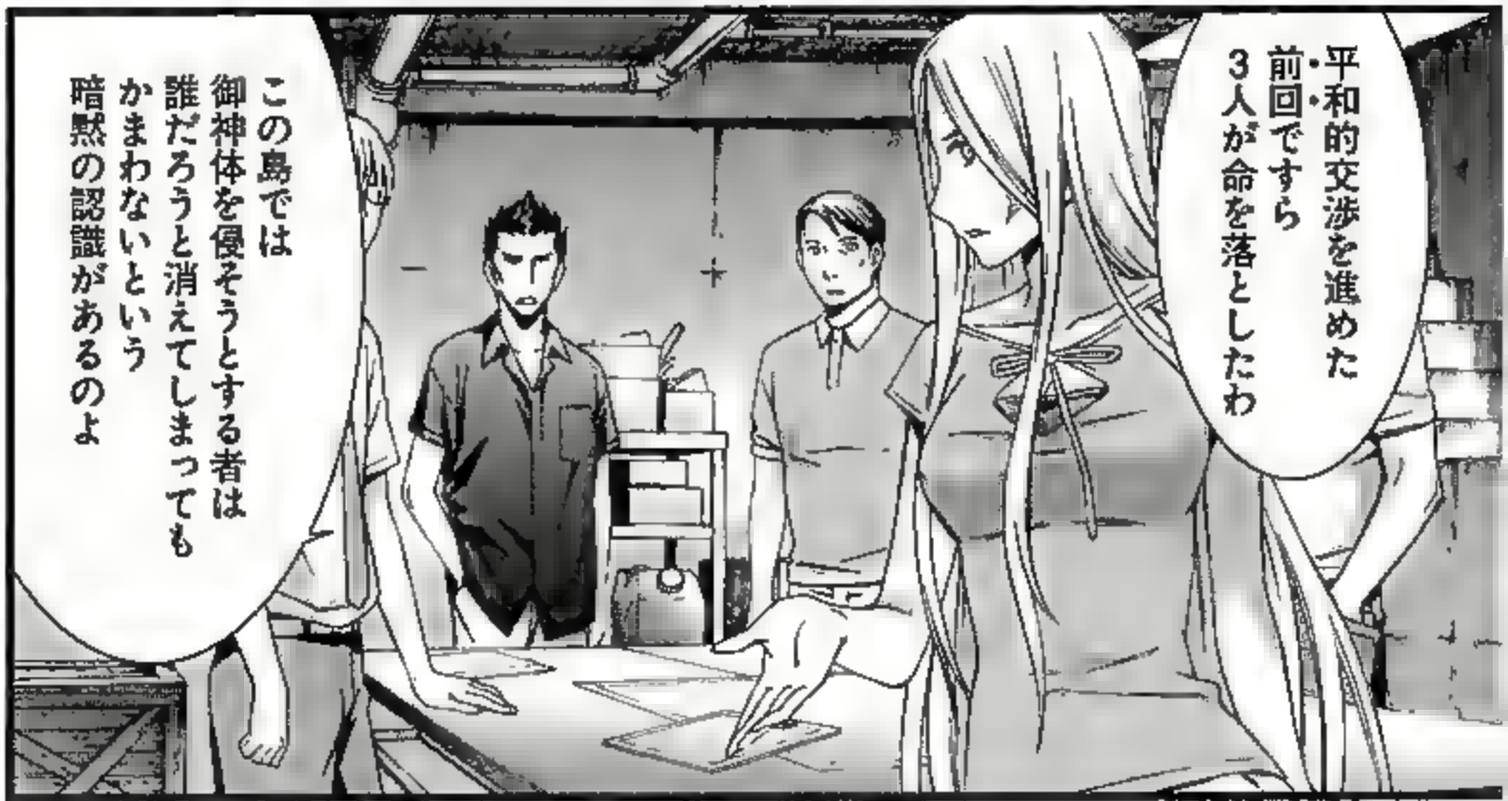

今は追い続ける
7年前の
初実島を――
作戦概要を
説明します


狙うのは初実島の
秘宝…
鳳家の神社に納められた
御神体です
私達の任務は
ソレを密かに盗み出す
こと……


御神体は普段
鳳家の祠に厳重に
保管されています
十三の鍵と七つの
防犯装置によって…
これを破るのは困難…
しかし一ヶ月後の
〝柩姫祭(ひつぎひめさい)〟の間だけ
本殿に奉られる…
この時を狙って御神体と
ダミーをすり替えます


御神体……
美術品か？
なんて大仰な……
…そんな骨董品に
時路諜報部が？
オイオイ……


…甘くみないで
死体になってから
では後悔も
できないわよ
え…


平和的交渉を進めた
前回ですら
3人が命を落としたわ
この島では
御神体を侵そうとする者は
誰だろうと消えてしまっても
かまわないという
暗黙の認識があるのよ


……



第58話 初実島②

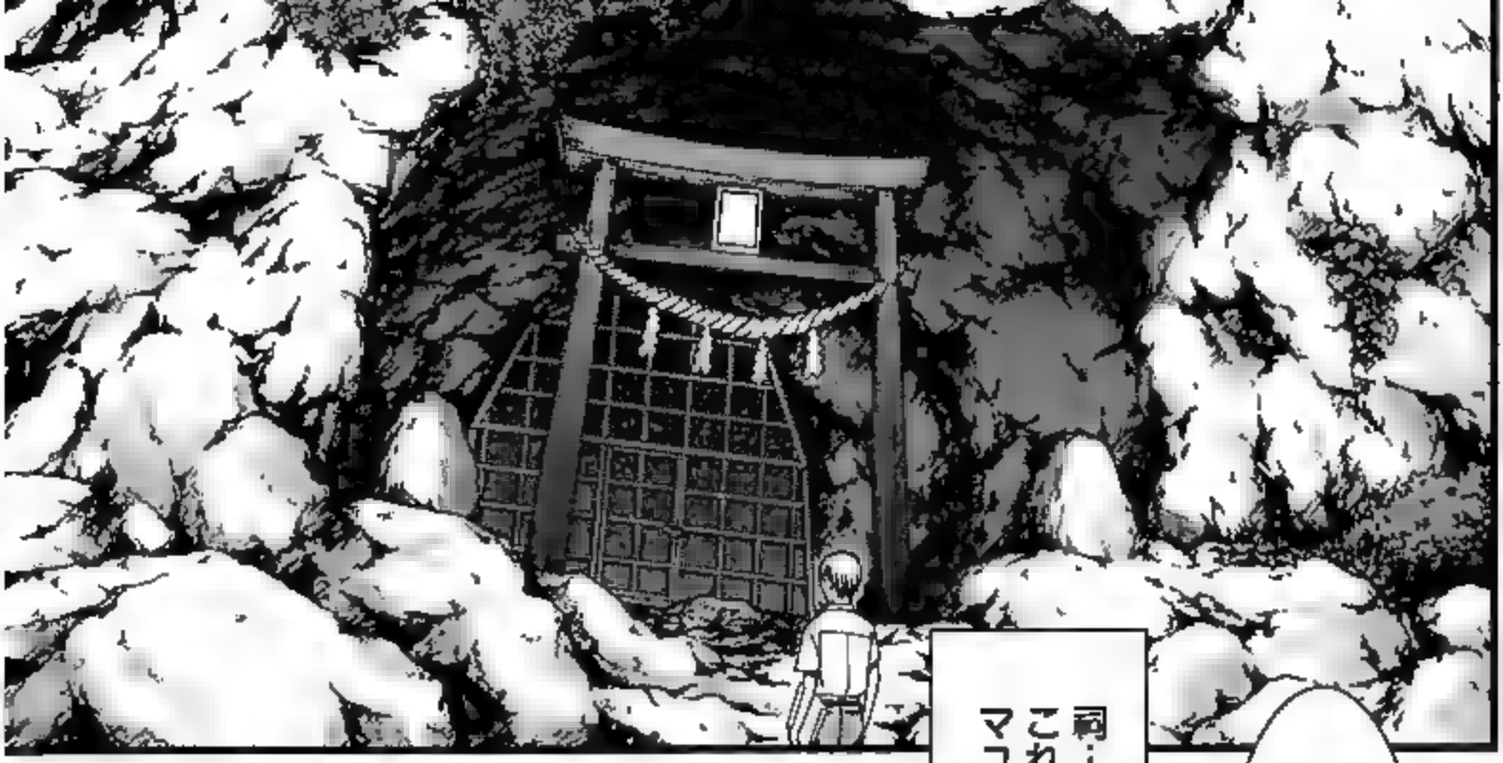
柩姫（きゅうき）の…マユ！


は――っ
ここが鳳神社か――

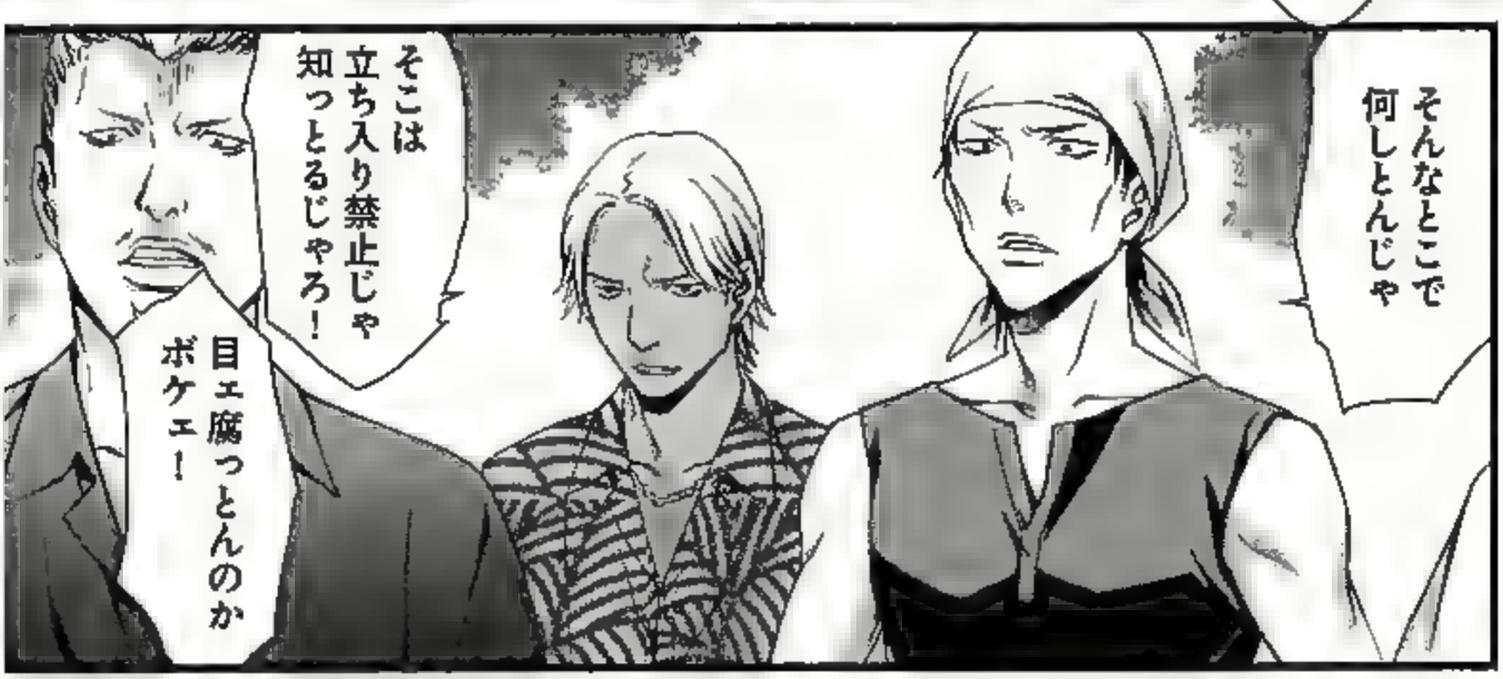

…過去は
未来に
繋がっている
ハア
ハア


これから起こる
ことは ネーネや
僕達に確実に繋がって
いるはずだ
だから見届け
なくては…
…でも
ハア
ハア

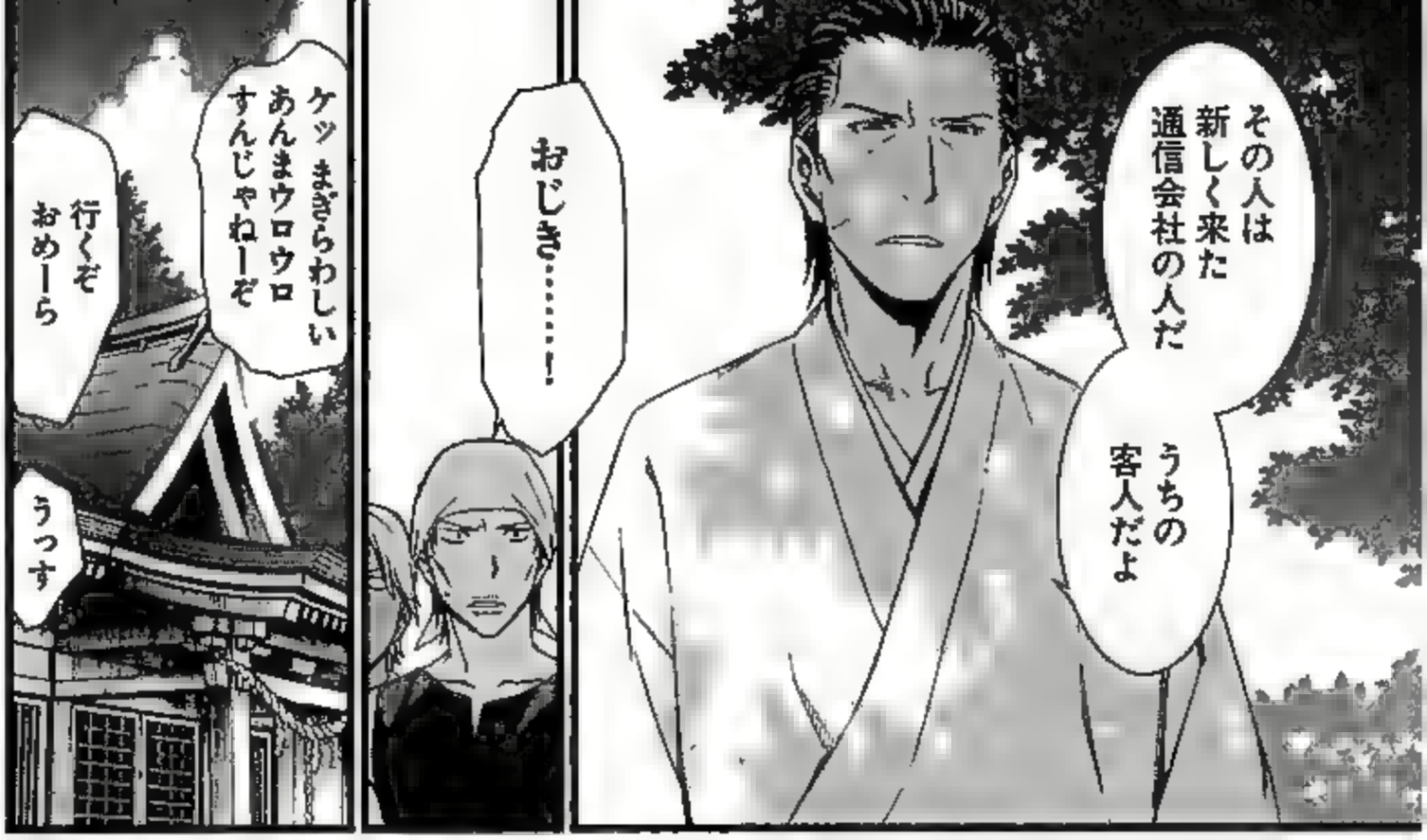

いらんとこ
飛ばして
くんないかな!!
なんで会社員の毎日を
追体験しなきゃならんの!?
リアルタイムで!!
ふあ～
あ～
あぢ
どこ
いった
!?
他人家のホームビデオマラソン
よりキツイぞ これ!!
WC


おい
お前！


ホー
りっぱなもんだ
おい
お前！


そんなとこで
何しとんじゃ
そこは
立ち入り禁止じゃ
知っとるじゃろ！
目ェ腐っとんのか
ボケェ！


あ ああ
すいません
あ？
見ん顔じゃの
あの
鷹尾のモンじゃ
ないっスか？
ああ？
ちょっと顔かせや
何をしている


その人は
新しく来た
通信会社の人だ
うちの
客人だよ
おじき……！
ケッ まぎらわしい
あんまウロウロ
すんじゃねーぞ
行くぞ
おめーら
うっす


…若いモンが
ご無礼を
宮司の最敬信と
申します
あ…
どーも
「栄電信」の
唐沢と
申します！
…あの
彼らは？


…村の青年団です
あれは団長で
甥の康信
今 もめ事が
多くてね…少し
気が立ってたん
でしょう…
ハア…
チンピラじゃ
ないのか…
どうぞ
こちらへ
ハイ
……ん？


あれは…
みたまちゃんか！
どうか
なさいましたか？
外で会ったの
内緒だっけ…
いいえ
あれは？
ああ…柩姫祭の
納舞の練習ですな
舞っているのは
私の娘です
柩姫？
古くから伝わる
姫神様のことです
ハア…
なるほど
しかし変わった
舞ですね
槍に旗が
くっついてる
ああ
この辺りだけに
伝わる風習でして
魔を祓う
刃旗という
祭具です


娘さん まだ小さいのに大変ですね……
はー
…お役目ですから…
…この子…


あれ？唐沢君
また残業？
ええ なかなか
書類片づかなくて


しょうがないな～
ちゃんと施錠
しといてよ
スイマセン
お疲れさまでした～
ガラララ


資料室
パラ


当初 別系列の会社が
進める開発事業は
どちらかといえば
歓迎ムードだった
自分なりに資料を
あさるうちに
色々と分かってきた
しかし 事業計画
そのものが密かに
時路グループに買収
されると住民の態度は
一変する
当初は穏便に
進めていた時路も
突然の手の平返しに
方針を曲げるわけにも
いかず
工事関係者と
反対運動の衝突は
日に日に激しく
なってゆく


そんな中——
現場監督 開発主任
本社法務部長の3人が
建設中の施設の
同じ場所で
次々と
自殺する


こんな露骨なのどう考えても反対住民のしわざだろ……
オイオイ
そう疑われ捜査されたが工事関係者側の目撃証言によりそれは否定される
証言によると現場で皆の見てる前で正気をなくした被害者がそのまま飛び降りたという


その後も精神に不調を訴える者が続出し 時路グループは工期の遅れと共に計画見直しを迫られる
かくして計画は無期延期…か


まるで呪いだな…ハハ
パ
鷹尾(たかお)…劉生(りゅうせい)君


そうか…
反対運動の中心は
鳳尾家…
劉生君も関わって
いたと見るのが
すじか…


…


……
……
…めて下さい
人を呼びますよ！
呼びゃいい
じゃねえか
それより みたま様を
勝手に連れ出してる
方が問題だぜえ
！
鳳の婆さまの耳に入ったら
アンタどうなるかな
この島でやってくのは
難しくなるんじゃねーの？
……！
…へへ
だからよぉ






！
てめエ
なに見てんだ
だらァァ!!
こ
こいつ
オイ
やれ…






面倒だ…処理するか？
いや こいつら鷹尾の青年団だ 作戦対象か
大ゴトになると作戦に支障が出る…リーダーもいるし 殴られてやるわけにもな…
つか なんでこの人むざむざこんな連中に…
ドゴ
ドゴ
ドゴ

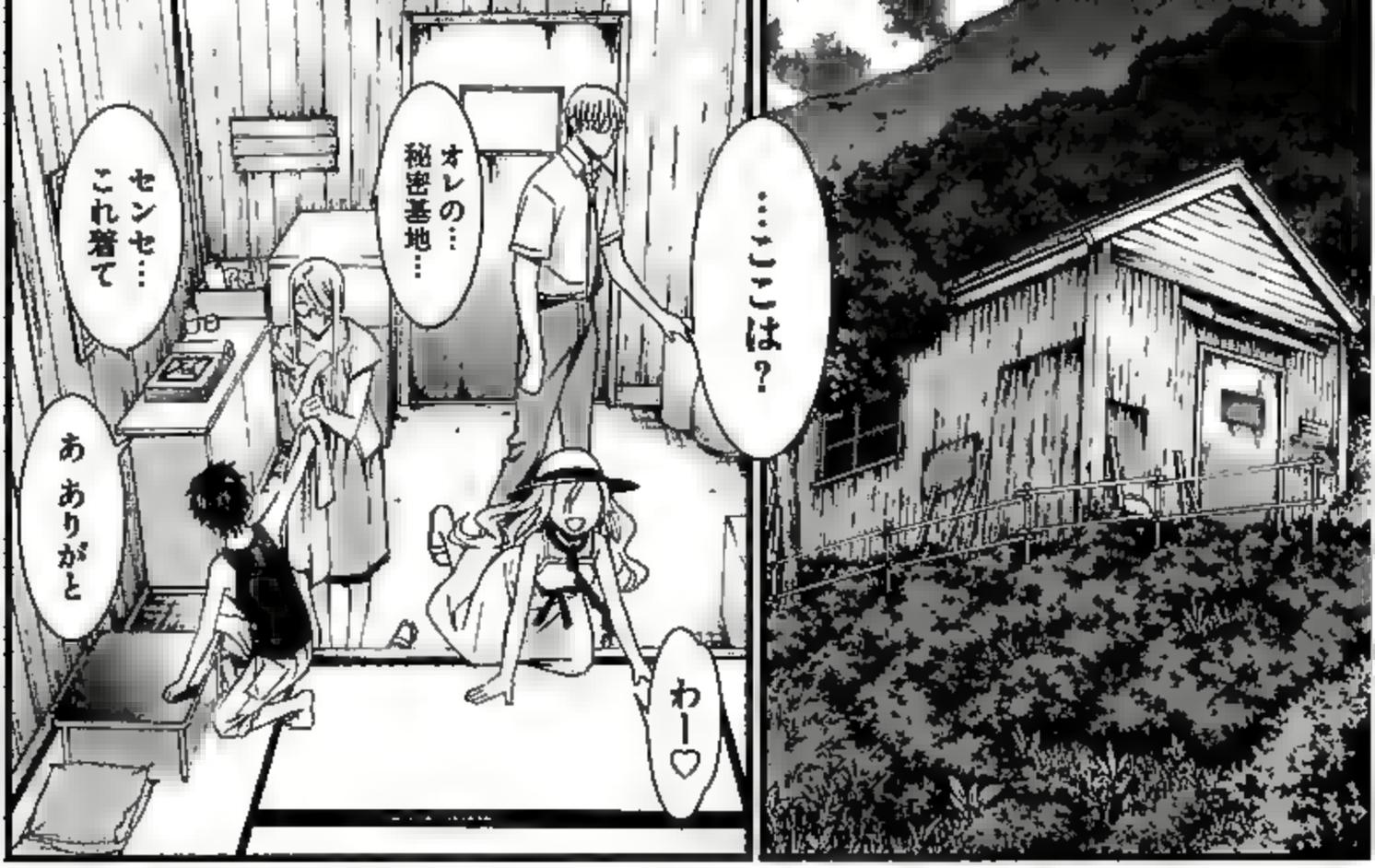

センセ…
そのカッコ!?
鷹尾君!!
なんだ…あの子
首に…鎖?
劉生…!
…ジュリ?
ジュリ…が
外に…
ば 婆さまが知ったら
ただじゃすまねェぞ!!
掟破りだ!
どういうことか
分かってんのか劉生!!


お おまえら
おまえらこそ
センセに何を
りゅーちゃん
やっていい？
ば…
いいよね？
バカ オイ…
その瞬間
何かが
すでに
起こっていた


気を失った
ゴロツキ
針が飛んだ
ような
僕達の意識
そして

…ちょっとだけ
大人びたように
見えた彼女と
…耳？


鷹尾君…
ありがとう…
センセ…
ひどいカッコ
…フフ
ホントね…
……
着替え…
こっち来て…
え？


…ここは？
オレの…秘密基地…
センセ…これ着て
あ ありがと
わー♡


コンロに冷蔵庫…本格的だな～～スゴイや鷹尾君
別に…じじいがうるさいから
…みゅう…
少しずつ持ちこんで…一人立ちするため…だった
りゅーちゃん あのねー


りゅーちゃん
だった？
そっか…しかしアイツらあのまま放置して大丈夫かな
りゅーちゃん！
来ないよ
今頃オレ達と会ったことも忘れてるはずだよ
ジュリが記憶を吸ったから


ジュリちゃん…
その娘？
…その
なんで鎖を？
うぅぅ…
もじ
もじ
…普段は部屋の中で
ずっと閉じ籠もってる
ストレスが溜まり
過ぎないよう
人目を忍んで
連れ出すから…
…人目を？
みんなが…
怖がる
からだよ
怖が…？
あああ
なんだよ
ジュリ…
おまえ!!


何やってんだ！
なんでちゃんと
言わねェ!!
た 大変…
言ったもん
りゅーちゃん
かまってくんないもん
ビクッ
いいかげんに
しろよ!!
なんでオマエ
そんななんだ!!!
オマエがそんなだから
…ずっとしばられ
続けるんだ…
りゅーちゃ…
どこにも
行けない…！
これからも…
ずっとオマエに…
この…島に…
りゅーちゃ…
りゅー!…
ぶえ…
うえーん

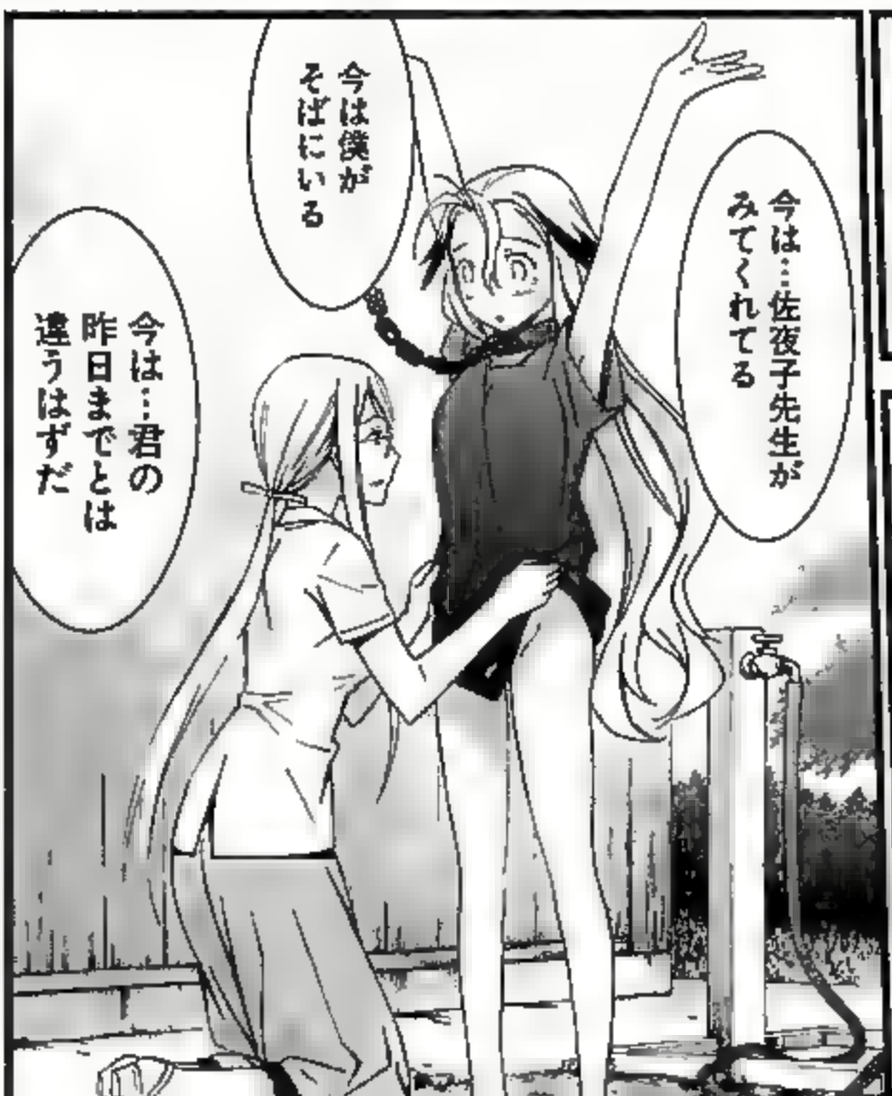

…鷹尾君
ジュリちゃんの
着替えは？
！
一応ある……
佐夜子先生
彼女をふいて
あげて下さい
外に水道が
ハハイ
さて！
鷹尾君 ボクらは
くる
ビク
ゲーム
しようゼ☆
…は？


…ゲームしたことないの!?
布教しがいがあるなー
じじいがダメだって…
○がブレード
□が解避 敵の弾はCAGEが守ってくれる
ケイジ？
キャラの周りに浮かぶリングシールドね
ハイスタート!!
わっ!?


わっ…わわっ！
なんだこれ…
…スッゲー!!
うお！
そりゃそーさ
〝ATOZ(アブソリュート・ゼロ)〟は
ボクイチオシの
3D格ゲー…
わあ！
やられる
…聞いてないね


く…
……


集中しないと楽しめないよ
今は外を気にしないこと


今は…佐夜子先生がみてくれてる
今は僕がそばにいる
今は…君の昨日までとは違うはずだ


君だけが背負うことじゃないさ
未来は今日の先にあるけれど
まっすぐ続いているかは誰も分からない…
おお！コンボ決まった！
よし そこでゲージ解放！
え…
ああ
っしゃあぁ!!スジがいいなキミ!!
わあ…
りゅーちゃん


たのしそー
バイバーイ

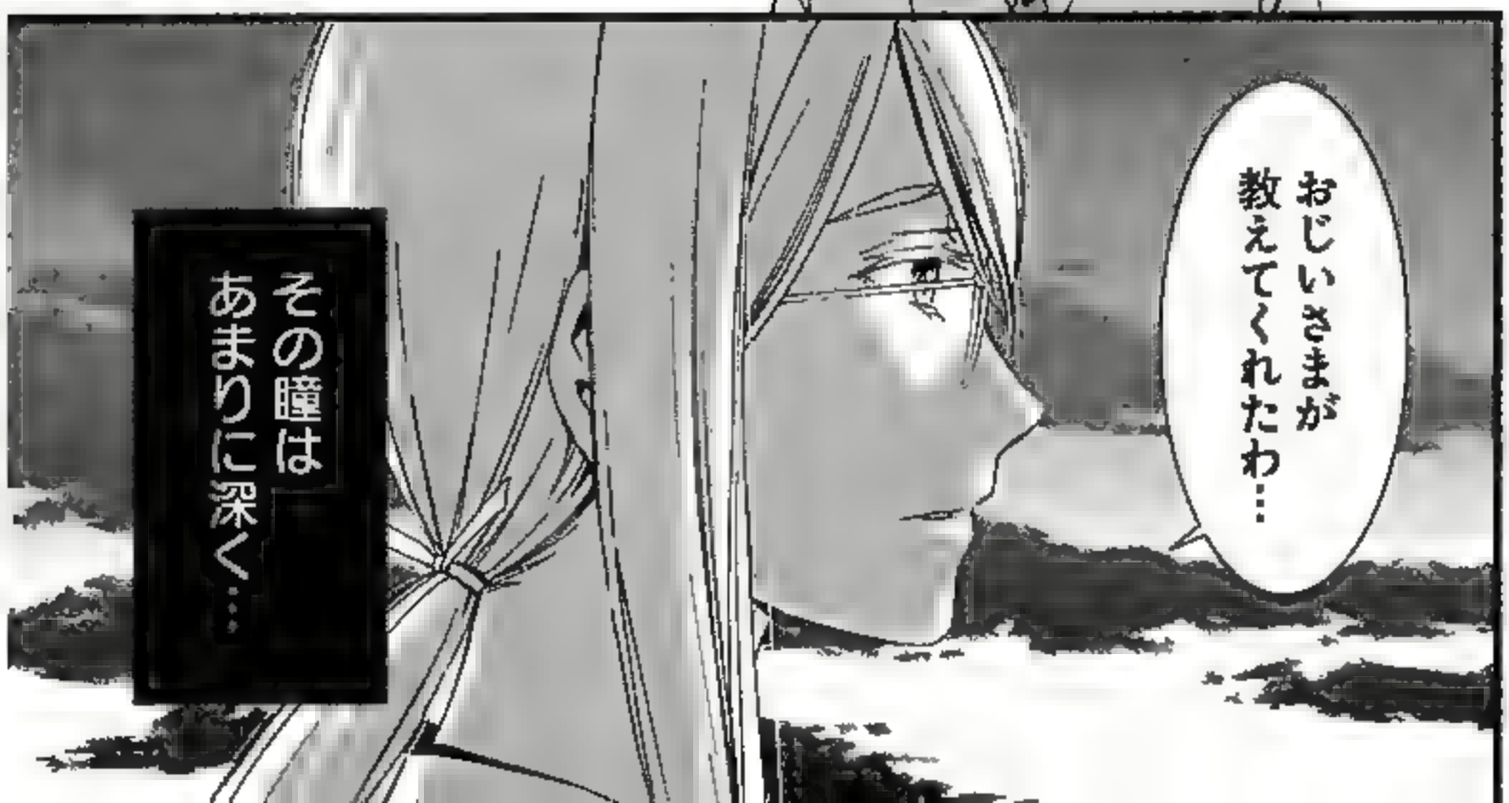




…突然はじめた
彼女の話は
ひどく空想めいた
ものだった

でも それが
絵空事とは
思えない

なぜなら

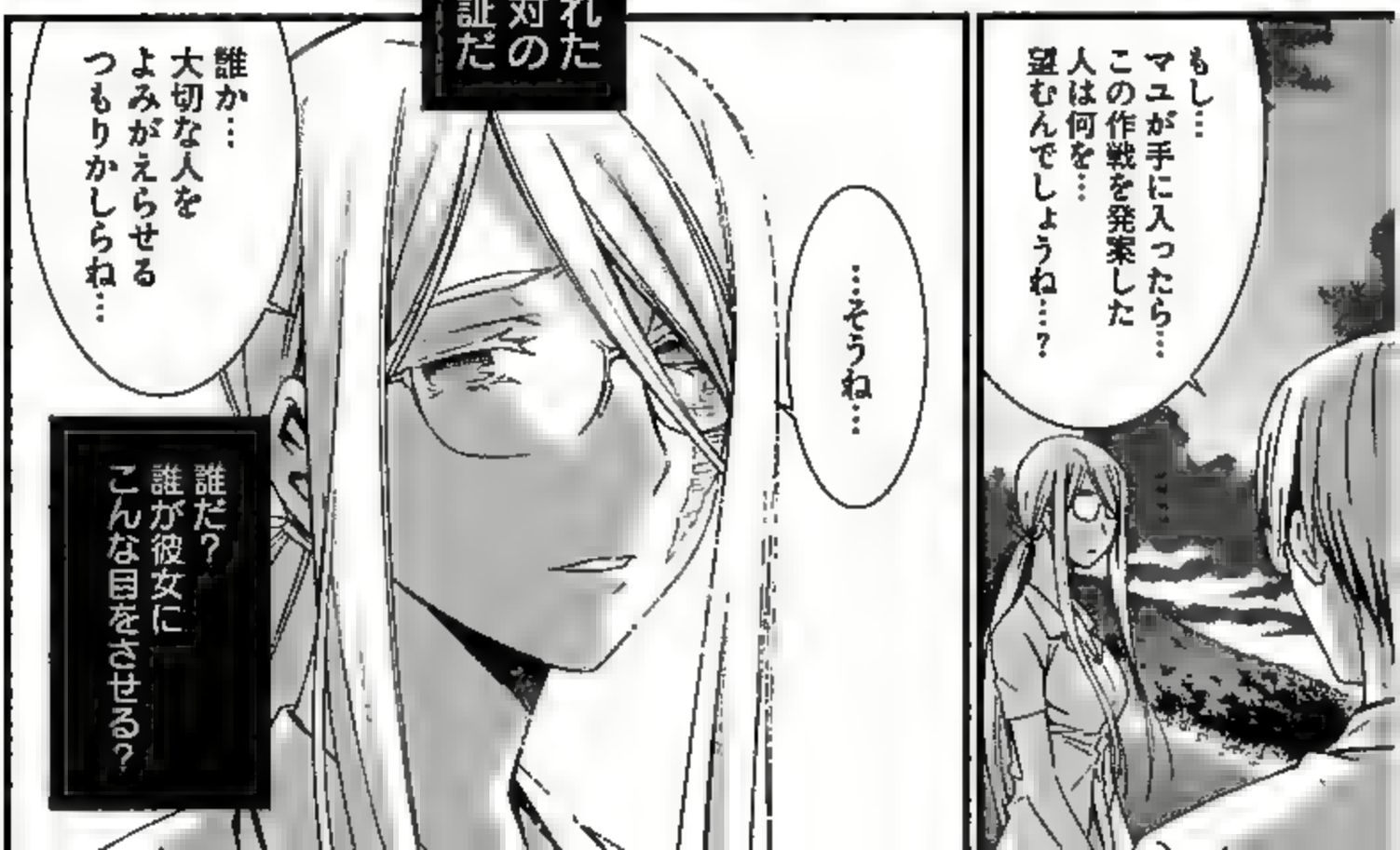


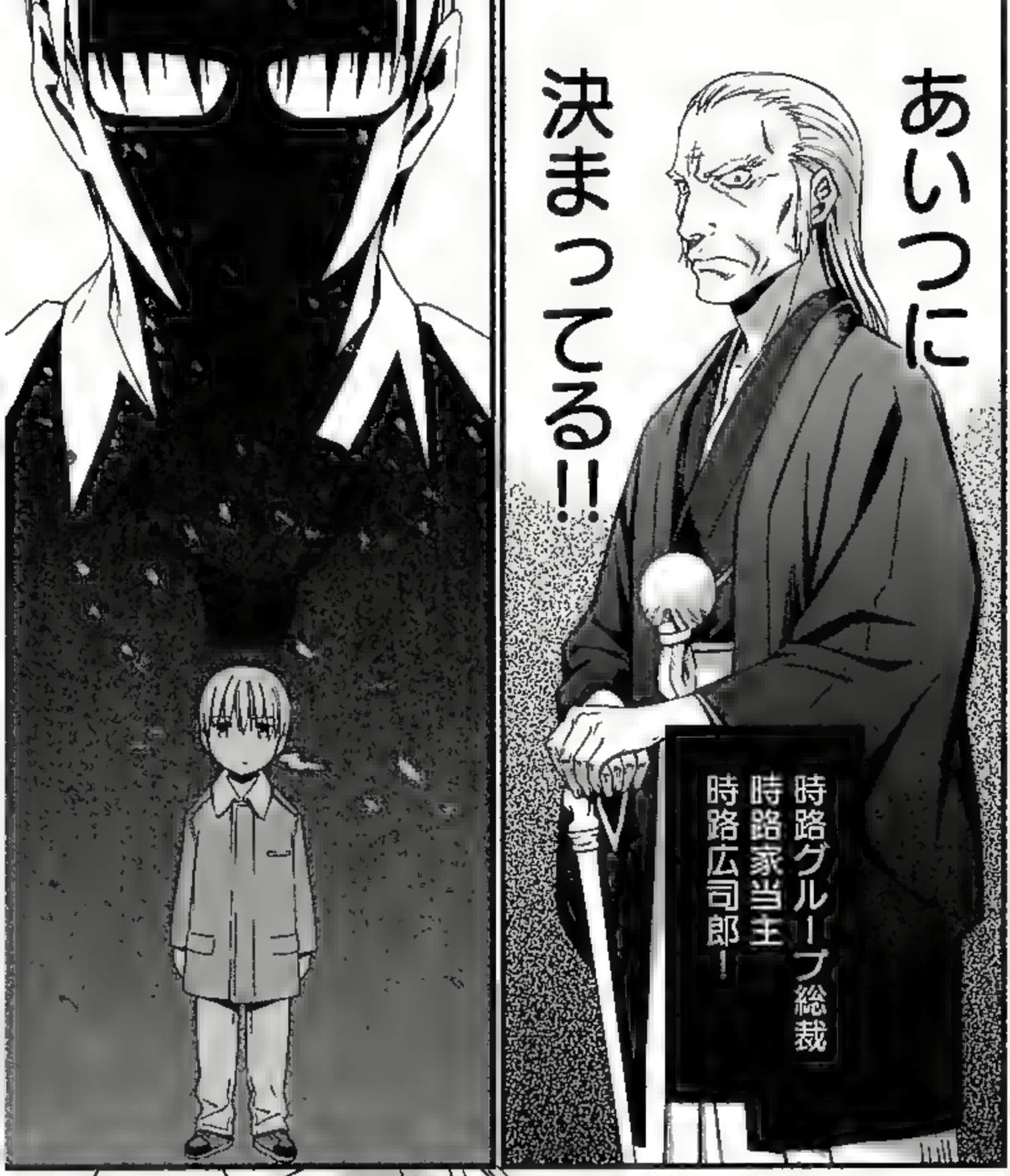
その瞳は
あまりに深く…

閉ざされていた




今の話はね…
さっき助けてくれた
お礼よ…
あなた独自に背後関係を
洗ってたでしょう？
作戦内容に過度に
立ち入るのは禁止して
おいたのに…
サービスよ
…まあ聞き流して
マユにまつわる
おとぎ話だと思って
……
閉ざされた
瞳は絶対の
忠誠の証だ

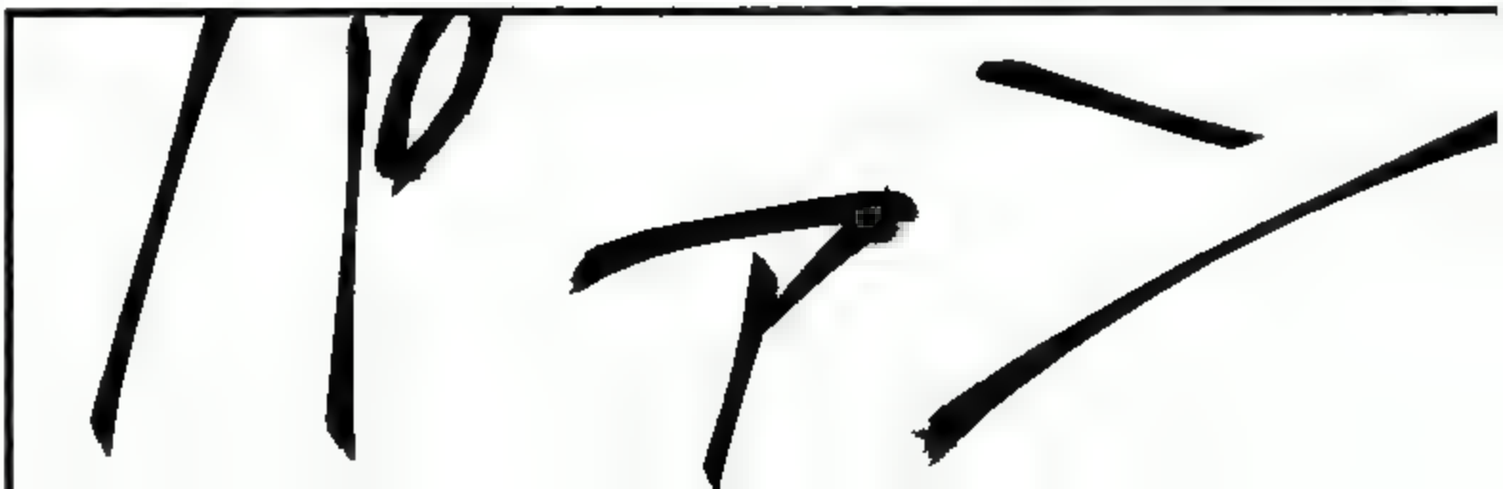

もし…
マユが手に入ったら…
この作戦を発案した
人は何を…
望むんでしょうね…？
…そうね…
誰か…
大切な人を
よみがえらせる
つもりかしらね…
誰だ？
誰が彼女に
こんな目をさせる？


あいつに
決まってる!!
時路グループ総裁
時路家当主
時路広司郎!


佐夜子先生







どういうつもり…？

…すいません

ただの嫉妬です



彼女を振り向かせるのが

〝時路〟への最初の復讐だと思った


な なんか
スゴイことに
なってるぞ!?
なんであの
流れで
キスシーン!?
キリキリ
つか
このまま見てて
大丈夫か!?
アレ?
胃がいたい…
パズルの
全体像は
未だ見えない
どーなるんだ
これから…!?
そして…
観客(プレイヤー)に加わった
のは…
ザアア
ザアア
ザアア
う……

お父さんに
会いに行った

住所は
お母さんの手帳に
書いてあった

おこづかいを
全部かき集めて
電車に乗って――

……結果的に
会うことは
できなかったけど





だけど

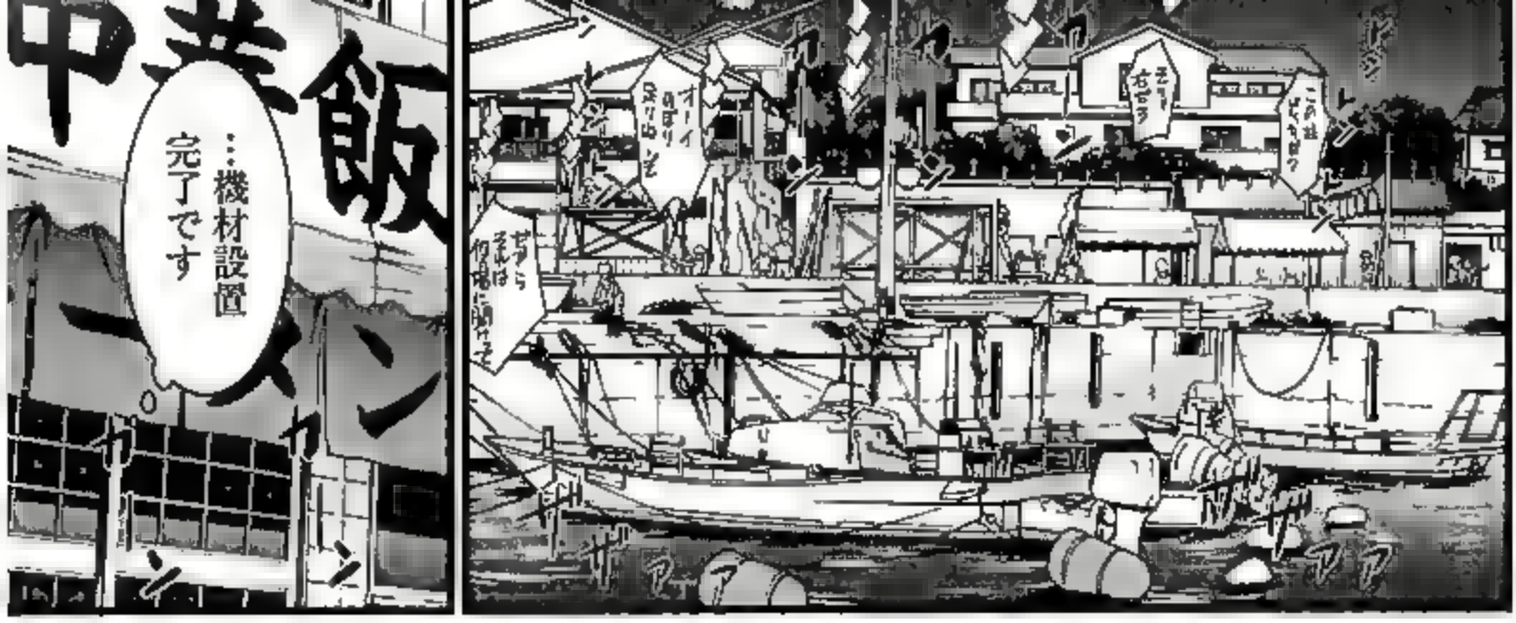








第59話
初実島③


中華飯
…機材設置
完了です
ドンドン
ドンドン
ドンドン


凪の青年団と……
数が全然そろってねーじゃねえか！
ああ？そっちのミスだろんだとよく見やがれ！
あっちは鷹尾の消防団長か


祭りが近くなってあちこちで諍いを見るようになったなァ
火種は多い方がいい…混乱はスキを生む
…前々から裏工作してきたかいがあった
ザワ
ザワ


！
ゲッ！目が合った
…本当にこの前のこと忘れたみたいだな…
ガタッ
あとリーダーから呼び出しだ17時30分ホームな
提案の件かな…
……
…アレ？
プイッ


お前 この前から
リーダーと
ギクシャクしっぱなし
だろ？
クク
ガラ
作戦に支障が
出る前にご機嫌
伺っとけよ？


ハハ…
アレ以来
避けられるかと
思ったら…
感情の機微が今いち
掴みづらいんだよな
攻略は中々
むずかしーかなー
こちらこそー


うわっ！
昼休みがー!!
——ここは
7年前の初実島
僕は唇沢志郎の
記憶の中を
旅している
…そう 思ってた…
タタタ


…これで大体
行けるとこは
まわったかな…
ここに来て
一ヶ月近く経つ




唐沢は昼間勤務中
〝時路々〟としての
仕事はない…
その間 僕はこうして
色々動いてみた
あとは船で外に…
いや 帰れなく
なったらヤバイかも


ここが現実でない
ことは確かだ…
腹もへらない
トイレだって…
(でも暑いし つかれるし 眠くなるし)
…これって
唐沢の記憶ってわけ
じゃないよな…



この一ヶ月で
鷹沢は徐々に
島の人々に
受け入れられて
いった…

役場の人達
諜報部メンバー
…タカオ…劉生(りゅうせい)

佐夜子さんは
…どうなんだろ
よく分からん

それに…

今日はどうしてる
かな…やっぱ
気になる…


しまっ……！
ならん!!!
だ 大丈夫か れ……

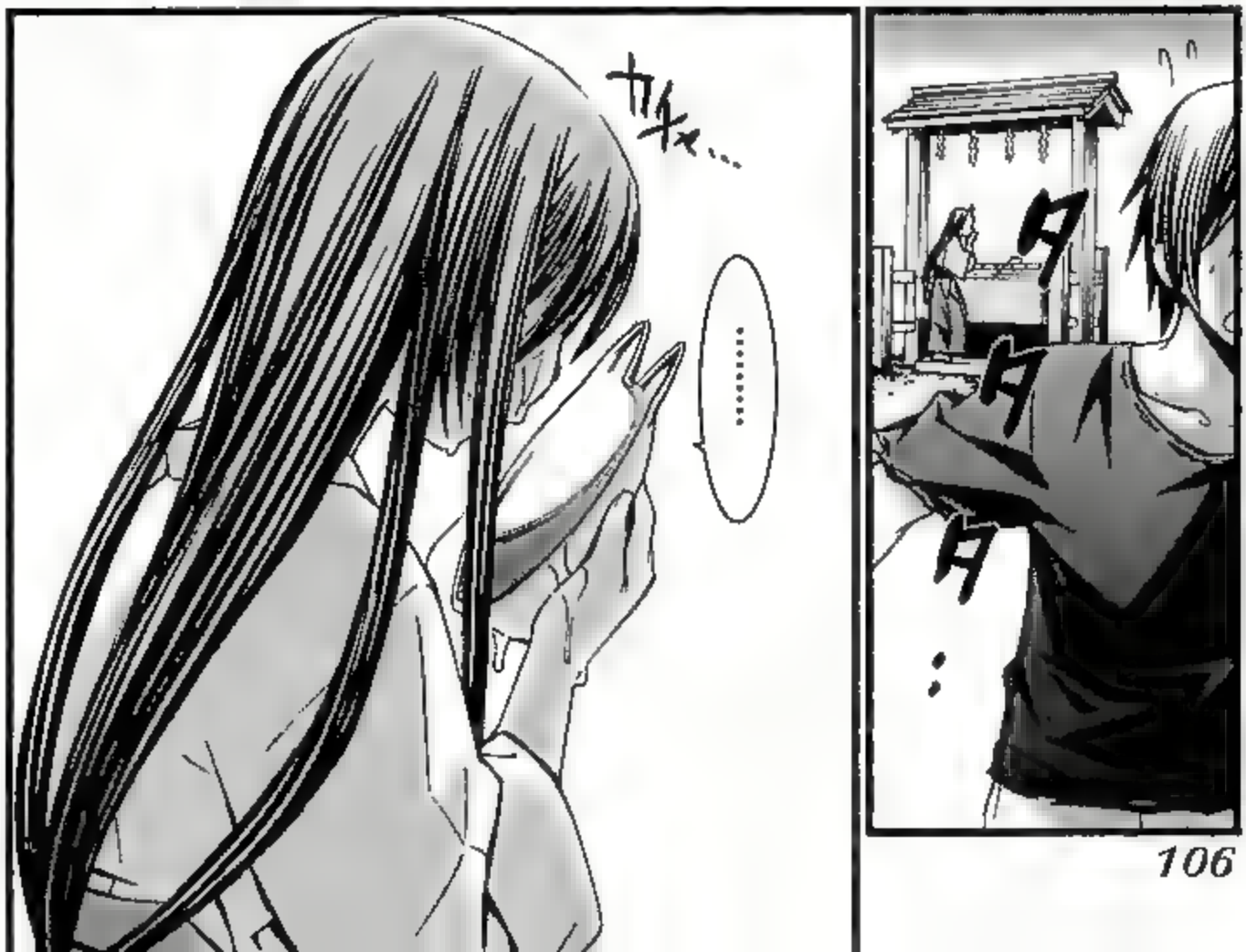


…麿沢(部外者)の視点を離れるとかいま見える

島のマユを中心に廻る狂気じみた信仰…

僕にはその歪みが一番集中してるのが彼女に見えた……


彼女の毎日は
ひたすら修業する
機械のようだった…
食事も休憩も面は
外さず どこでも常に
独りきり…
面の下
はずれろんぜー
唯一 話しかけるのは
養護教諭を装う
時路佐夜子さんだけ…
それは島のルールから
逸脱する危険なこと
にも見えた……
ゲッ！
5時のサイレン？
ヤベ…
居残仕事終わっ
ちまう！
また いなくなられたら


カチャ…
……




これは…
夢だろうか？

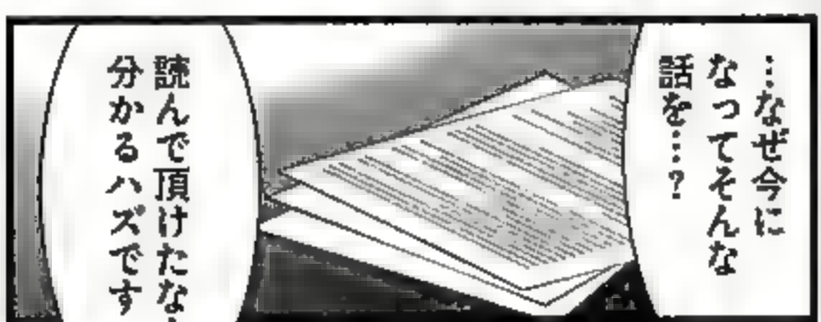

見知らぬはずの
懐かしい港町…
胸がうずく…
彷徨い歩いた
私の目の前に
現われたのは…
ん～～～
やっぱいいねェ
祭りの前の
この空気！
キラキラしてるよ
現われたのは


いっぱい
星(カガヤキ)が
撮れそうだ！
老師！






ああ！
なんか大事そうな
話してる！
今から
聞いて
分かるかな…


…なぜ今に
なってそんな
話を…？
読んで頂けたなら
分かるハズです

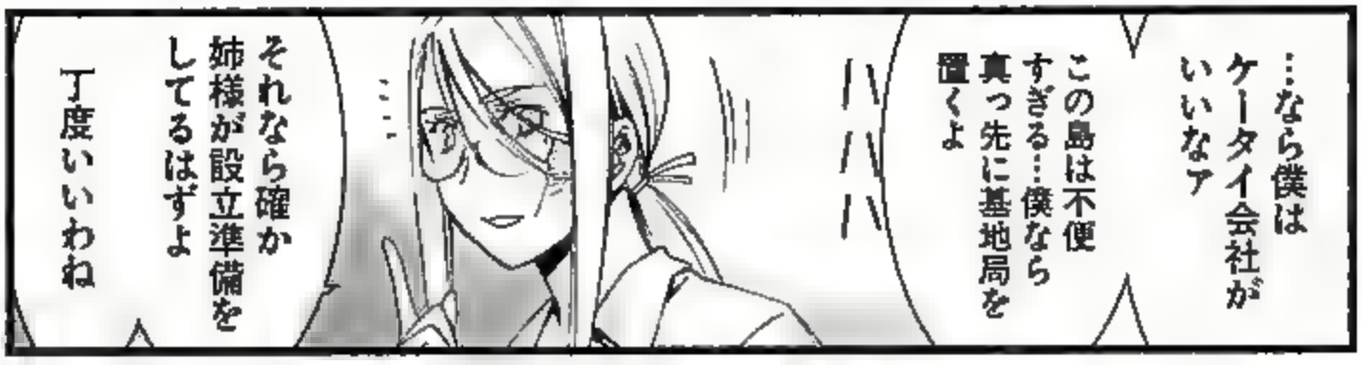

代案ですよ
現行のプランは
あなたにかかる
負担(リスク)が大きい
実際に御神体を
すり替えるのは
巫女に扮した
あなただ


リスクが大きいと
いうことは作戦の
成功率も下がると
いうことです
一ヶ月…いや
半月ください
祠(ほこら)の防犯装置を
外側から解除して
みせます!
わざわざ お祭りなんて
人目につきやすい日を
狙う必要なんてない


時間をかければ
あなたなら
なんとかして
くれるというの?
ハイ
…その時間が
もう…
却下します
作戦変更は
ありません
予定どおり
決行します!


…でも
ありがとう
心から…
心配してくれて
いるのね…
…いえ
…何を言っても
だめか…


リスクの高い作戦(ミッション)
だからこそ見返りは
あるわ…それは
あなた達にもね
この作戦が終わったら
時路グループ内に
あなた達の望むポストを
用意することに
なってるわ
へえ…
ずいぶんと
気前がいいな


…なら僕は
ケータイ会社が
いいなア
この島は不便
すぎる…僕なら
真っ先に基地局を
置くよ
それなら確か
姉様が設立準備を
してるはずよ
丁度いいわね


でも…
僕としては
あなたの下でずっと
働くのもいいと思ってる…


……
時路の表舞台には出られないわよ……
そこに私の場所は無いわ…私は…影だから




あなたが会長の懐刀なのはいい！
でもなんで自ら日陰の存在なんて言いはるんだ！
あなたと佐和子さんの何が違う!?


片や時路グループ継承権序列7位の若きエリート！
片やグループ内にすら存在を知られてない汚れ仕事屋!!
当主の命令か!?
前時代すぎる！
あんなジジイの妄言に価値なんて…


ダメよ!!!
ビクッ
私を必要としてくれるのはおじい様だけよ!
それを否定したら私はあなたを永久に許せなくなるわ…!


…失礼しました
機材の調整に戻ります
…最後に一つだけ
会長だけがあなたを必要としてるだって…?


バカ言うな
僕もだ…


ああそうさ！
目的のために
君が必要だと思った
でも 君の中に
住むアイツの姿が
どうにもイラだたせる
君の中のアイツに
負けたくなかった!!
…ほんと…
スッ…
もう少し早ければ
よかったのに…ね…
ミヒャエル・エンデ
はてしない物がたり


――僕は知っている
彼らの未来を
おぼろげに
彼らの大半は
未来へのはしごに
手が届かなかった
はずだ…
でも 今このとき
彼らは懸命に
生きていた
より良い明日に
手が届くと
信じて

その…
一度きりの夏が
過ぎてゆく…




…しかしまあ
変わった
お祭りですね
みーんな
狐の面を
つけている
だから
こっちもコトを
運びやすいな
ビビビ
…ですね
まぎれるには
もってこいだ


…来たぞ


あれが…
御神体か
…やっぱ リスク
でかいですよ


彼女さん
リーダー自ら
すり替えなんて…
せめて
女の人員を
そろえるべき
だったんじゃ…
言ったろ
立案は彼女だ
オレ達は指示に
従うのみだろ


時間だ
第4フェイズに
入る
唐沢
タイミング
間違うなよ
片倉さんも
お気をつけて…
…しかし予想以上に
人が多いな…
よく見えない
これじゃ
タイミングが…


くそ！
移動するか…
ふわっ!?


うわ どこ
行くんだ!?
ちょ…！


うわ！
な なんだ!?
な・なにか
ぶつかった!?
あっスイマセ…
聞こえてないか…


…うわ——！
見分けつかねェ!!
どこ行ったんだ
唐沢!?


老師？
老師——!!

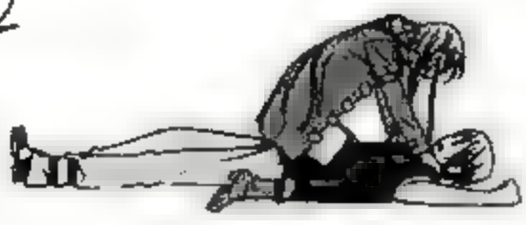



…有栖川…？


有栖川…
なんで お前も ここに…
あそか！ 唐沢倒した後に 一緒にいたっけ 無事で よか……
ガ
でっ…
てて…
何すん…



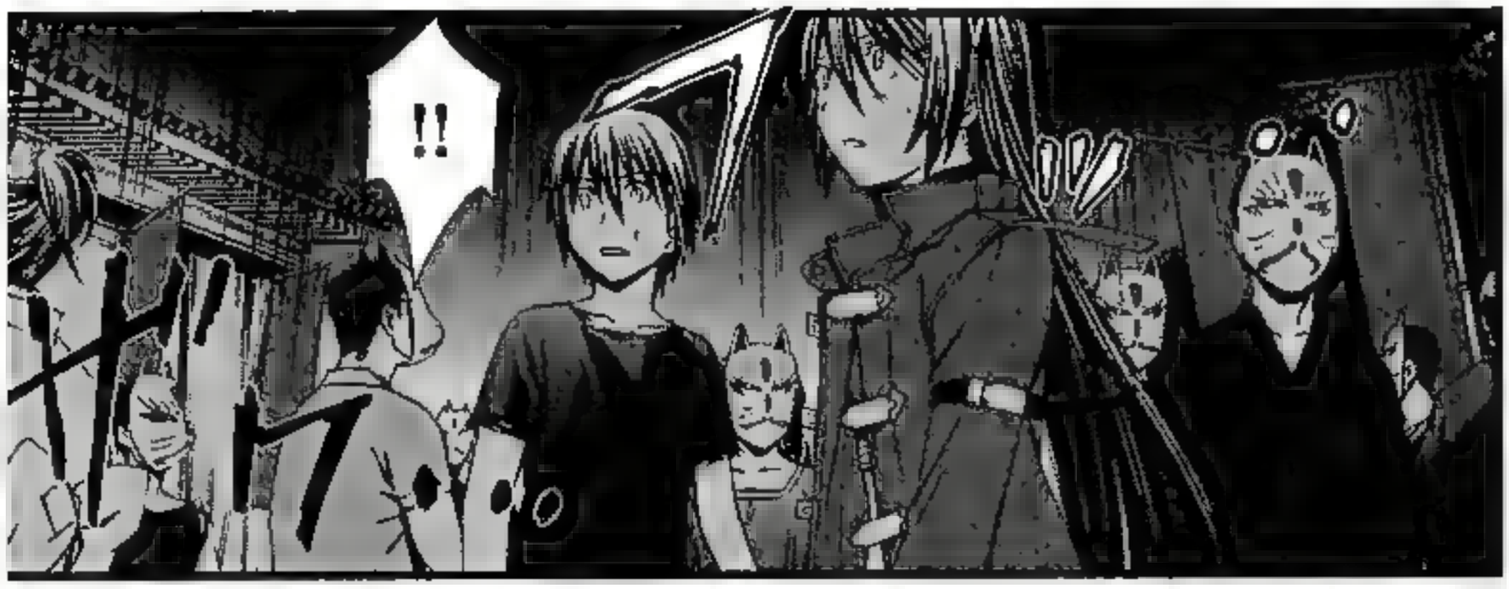
……ごめん……




なんか…
心配かけちゃった
みたいで悪……
…あれ？
ゴルゴ
ぼかっ!!
ゴルゴ


…有栖川さん？
う
うるさい!!
ここっち
見んな
バカァ!!


あ あんまりムカツキすぎて頭の中がぐちゃぐちゃになっただけだ!!
文句や言いたいことはいっぱいあるからな!!
お 落ち着くまで待て!!
本気で…心配してくれたんだ…
本当に…ごめ…


!!


明かりが!?
真っ暗…
始まった…磨沢達の作戦が
これは…一体!?
落ち着いて…もうすぐつく
再び点灯するまで15秒…そのときにはマユはダミーと入れ替わって…


……
…御神体が


御神体が…ない!!


なっ…


え?本当に
どういうことだ!?
無いって誰が…
予定ではマユはダミーとすり替える
どうなってんだ!?
皆動くな!!
無くなるなんてことはないはずなのに…

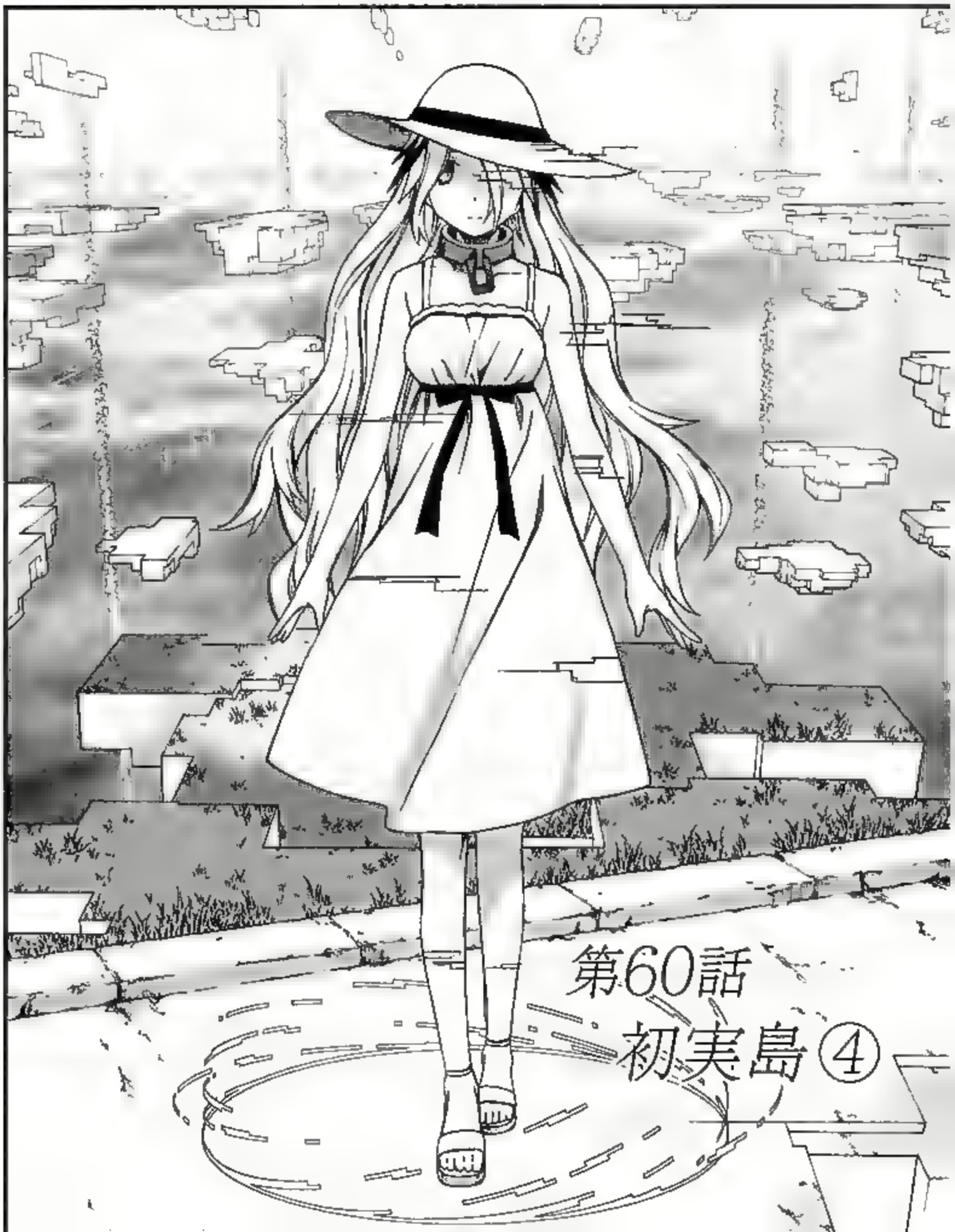

どうなってんだよ唐沢――!!
唐沢!?
感染源がここに!?
あ…いや説明は後!! 唐沢を探さなきゃ!!
…そうだ! 意識圏(ケイソ)!! 顕醒(けんせい)して意識圏で索敵を!
あ…そうか! 忘れてた
顕醒!!!



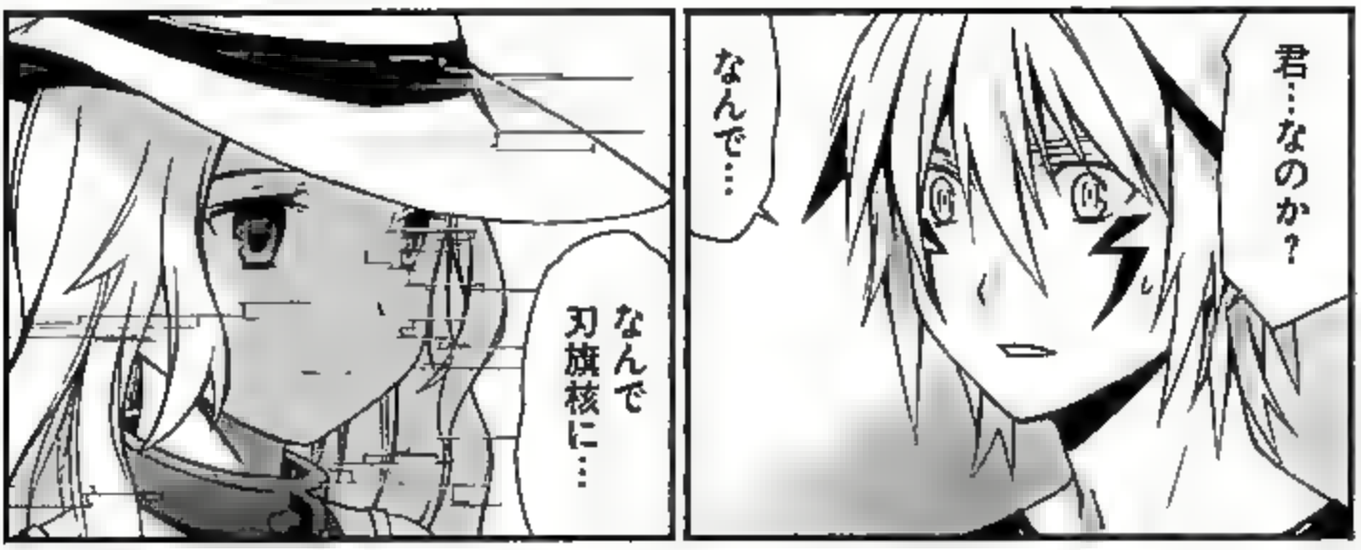


第59話／完


なんだ…
これは!?
今まで見ていた
世界は一体……
落ちつけよ
有栖川！
ここに来て
どれくらい
経つ？
昨日…？
老師を見つけて…
気づいてもらえ
なかったが…
オレは
一ヶ月いた
!?
その間オレも
試してみるべき
だったよな…
顕醒したら
こうなった
てことは
この世界と刃旗は
何らかの関係が
あるんだ
…そうか
意識圏（ケイジ）で何か
探れるかも…


第60話
初実島④


ジュリ!?
ズキン
知っているのか!?
……うぐっ
有栖川!?
ぐっ
……
そうだ…
知っていた
ジュリの名前を
知る…ずっと
ずっと前から
…あのときの…
あのときの
彼女だ!


君…なのか？
なんで…
なんで
刃旗核に…


う…く
有栖川!?
そ そうだ
元に…
元に
戻してくれ！
島は
どうなったんだ


ああああ
…え……


カン
カン
カン

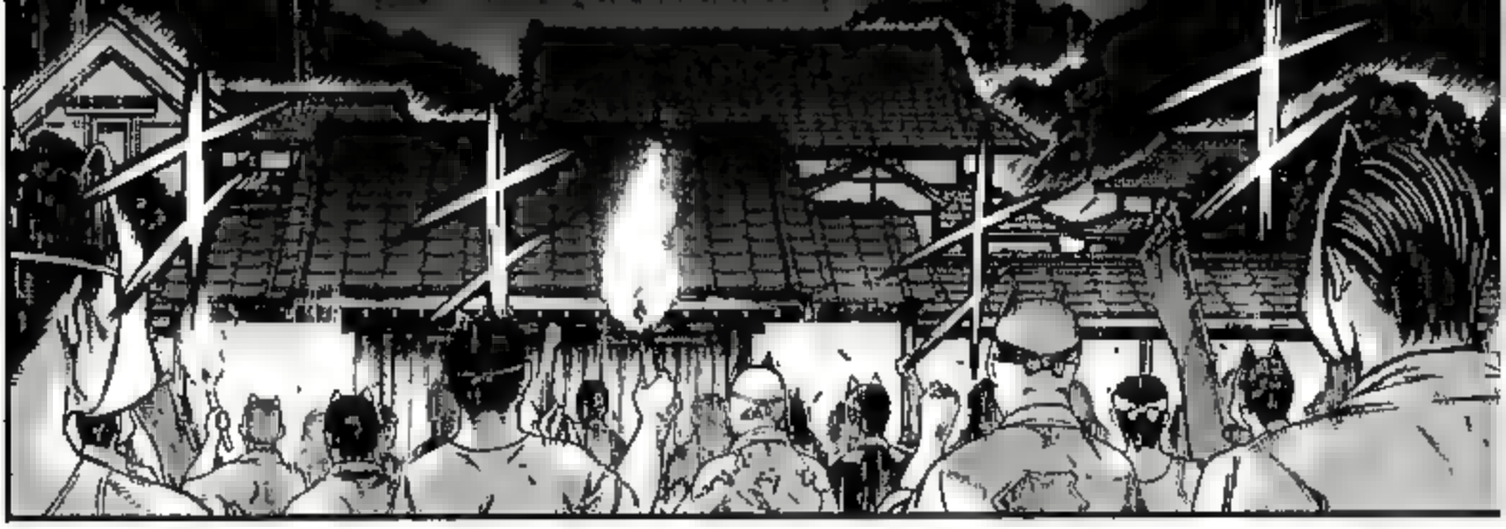

いいや…
島が見たいん
じゃなくて！
何が起きたか
知りたいんだ
全部!!


憤慨
てめェ 変な
言いがかりつけてん
じゃねえぞ!!
狼狽
圧迫
怒号
言いがかりだ
悲嘆
もっとよく
探して
無くなる
ものじゃない
でしょ
てめえらが
盗った以外に
あるかよ!
霊尾が
盗ったの!?
分からん
いいから
落ちついて
え?
御神体が?
どうするの
どうする
って
言ったって

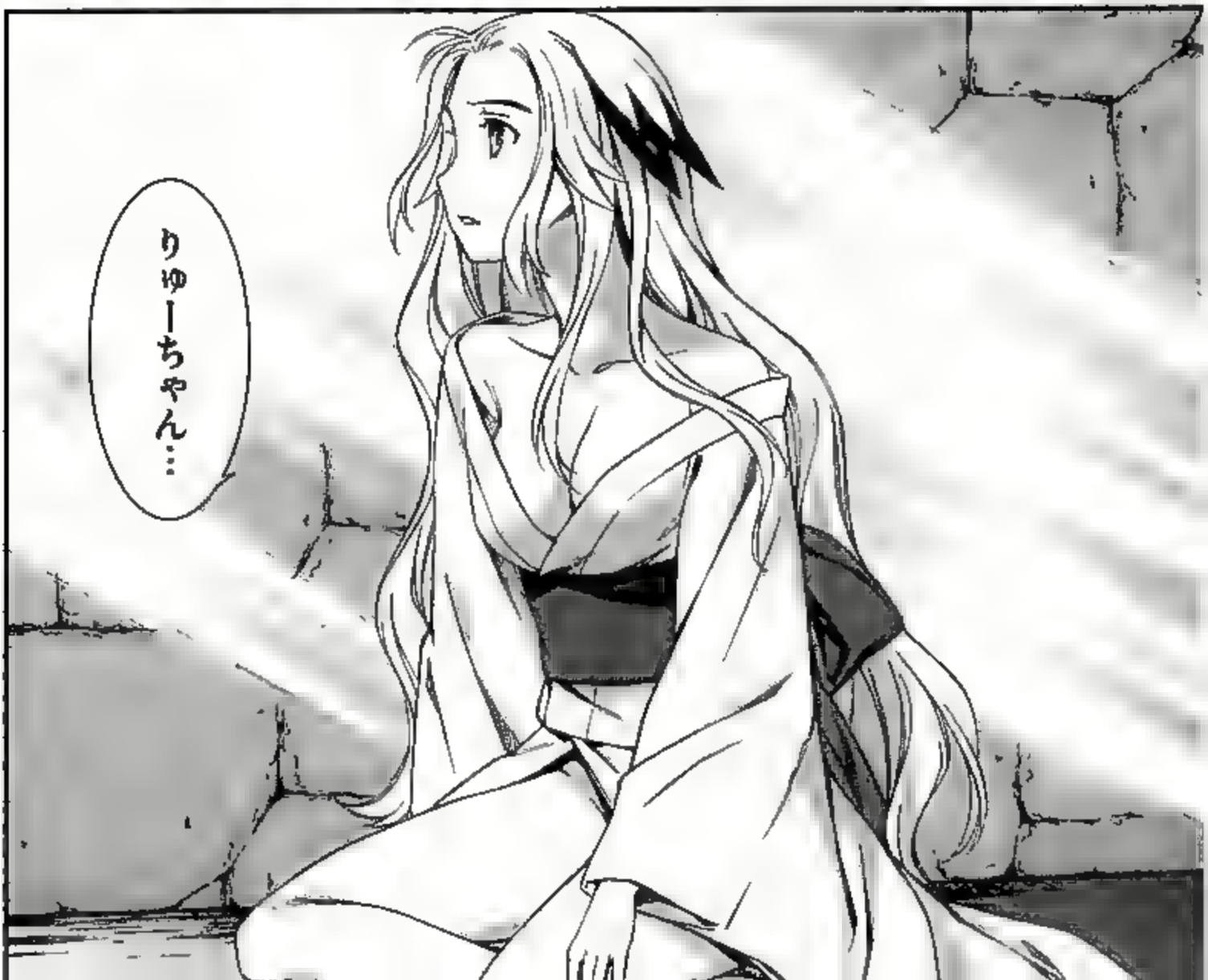

これは…一体!?
御神体がなくなった
というだけで…
こんなにも もろく
崩れるものなのか…!?
みんな…身体(ここら)に
刻みつけられて
いるんだ…!
あれが…
ヤ・バ・イものだって


混乱
もう
みたま!!
絶望
どうすればどうすれば
おばあちゃん!!
暗然
極楽さわしらの大丈夫じゃ
動揺
あんた一番近くにいたんでしょ
なにより…恐怖
お前らだって本当は怖いんだろ!?
あ…
う…
どうなるってん
……!!


うろたえるでないわ!!
大ババ様!
当主!!
アレが無くなって得をするのは鷹尾の者以外におらぬだろうが!!
鷹尾に向かえぇ!!!




お館様…
うろたえるでない！
劉生！劉生はどこだ!!
それが…


りゅーちゃん…


タカオがいなくなってる…
おい 止めてくれ！
タカオはどこだ!?
カシ
カシ
カシ
カシ
シロウ！
鷹尾君!?
ど どうしたんだい？祭りの間はジュリちゃんの側から離れちゃいけないんじゃ…
ジュリが言うんだセンセが…どこかに消えたって…だから


センセは…
一緒じゃないの？
ああ
僕も探してたんだ
一緒に探そう
いやな予感がする…
ポツ
ポツ


…一ヶ月近く
ここにいたんだ…
それでずっと
唐沢志郎の
記憶を見てた…
そう思ってた


でも違う！
これは単なる
回想じゃない
なんというか…
過去の世界そのものを
切り取って再現してる
…そんな気がする
じゃあ…
この世界に干渉する
ことで変えたり
できるのか…？
過去の世界を


どうかな…
あくまで再現だと思う
ゲームの世界みたいな
もんじゃないかと…
過去のイベントは
変えられない…でも
イベントの中に謎の
手がかりはあるはずだ！


――以上 対処パターン
21に沿って各自待機
…作戦は中断だ
……了解…
このまま彼女と
連絡が取れなければ
チームは解散 各自作戦
資料破棄し島から出る…
ブツン
…ク
…なぜ通信に
応じない？GPSも…
どうしたんだ
佐夜子さん
シロウ


シロウ！
ああ！
なんだい
鷹尾君!!




…オレ…
知ってるんだ…
センセとシロウが
柩姫の秘密を
知るために来たって


……
なんのことだい？

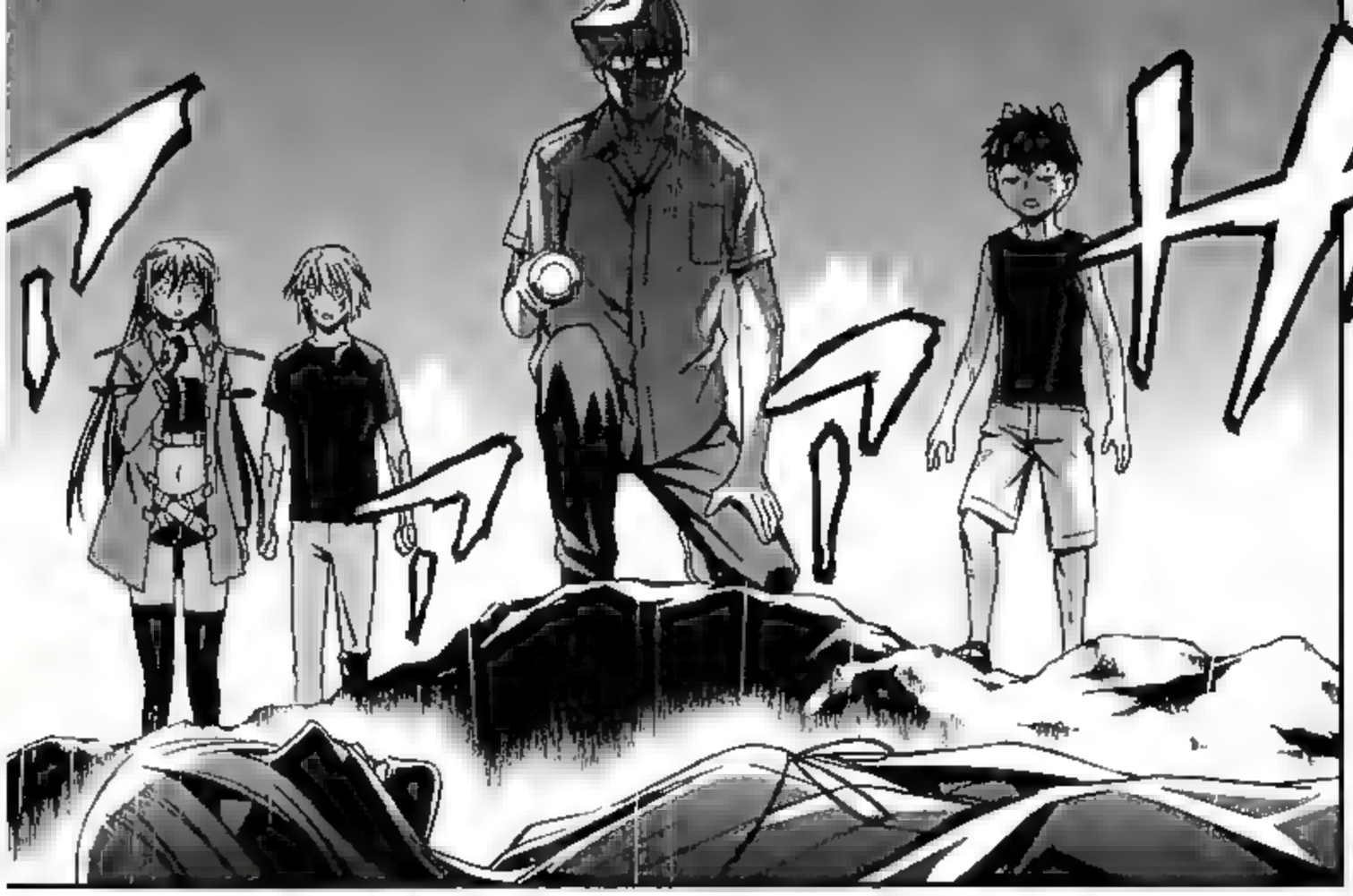

聞いたんだ2人が話してるとこ……
この騒ぎはシロウ達が起こしたんだろ？風の御神体を手に入れようとしてるんだろ？


でも…オレはそんなの…
静かに！鷹尾君


ドサ…


…シロウ？
シロウ！
…来るな
鷹尾君
君は見ない
方がいい
君が先生のこと
好きなら…
彼女も望まない
はずだ






死んでる…


！
誰だそこ！
リク！
あれは…


直接見た方が早い!!
おおい有栖川!!
ジュリ! あれが誰か分かるか!?
ああ! このシーン飛ばさないで!
くっ…


そ…か……センセは…
誰かに殺されたのか……!!


あああああ
あああああ
あああああ




マユ……！
そこに落ちてた
…ダミーじゃない
本物…だと思う
…佐夜子さんが
身を挺したのかな……


ああ…
なんだ
こんなあっさり
作戦終了…
あとは これを
持って脱出を


……いや……




ア ア ア
鷹尾君
ジュリちゃんは
君のお母さんの生まれ変わり…だね？
…あれが…
それは…
ごめん…調べさせてもらったんだ 反対運動のさなか君の母親である鷹尾樹莉さんは亡くなっているね
あれが柩姫
それからほどなくして時路側の不可解な事故死は始まった…
マユが羽化した姿よ


やったのは…
君達だね？
君と生まれ変わった
ジュリちゃん
マユは死んだ人間を
取り込み その人へと
生まれ変わる
ジュリちゃんは…
三柱の一つである
鷹尾家のマユに
誰かが宿ったのね
あの〝チカラ〟を
使って殺した…
ちがうかい？

あ…う
ゴメンね…
責めるつもりは
ないんだ
君達も必死だったんだろう…
誰かに命じられた
だけかもしれないね
ただ これだけ…
教えてくれない？


その資格
こうなった佐夜子さん
にもあるのかな…？


…この島は
狂ってる…
島を 伝承を
守るために平気で
他所者を切り捨てる…
見えない鎖で
がんじがらめだ…!!
シロウは
破れる…!?
その鎖を!!





共犯者
だ!!


ボオオオオ
人を柩姫にする儀式は拍子抜けするほど簡単だった…
マユを"死体"の腹に押しあて"宿主"になる者がよみがえりを願う…ただ…それだけ


だからこそ…悪用を恐れ厳格な掟でしばりつけたのだろうか…
これが…人が柩姫になるっていうこと…？
じゃあ 天音姉は
誰が……？

君を
よみがえらせても
君が僕を見ることは
ないのかもしれないね

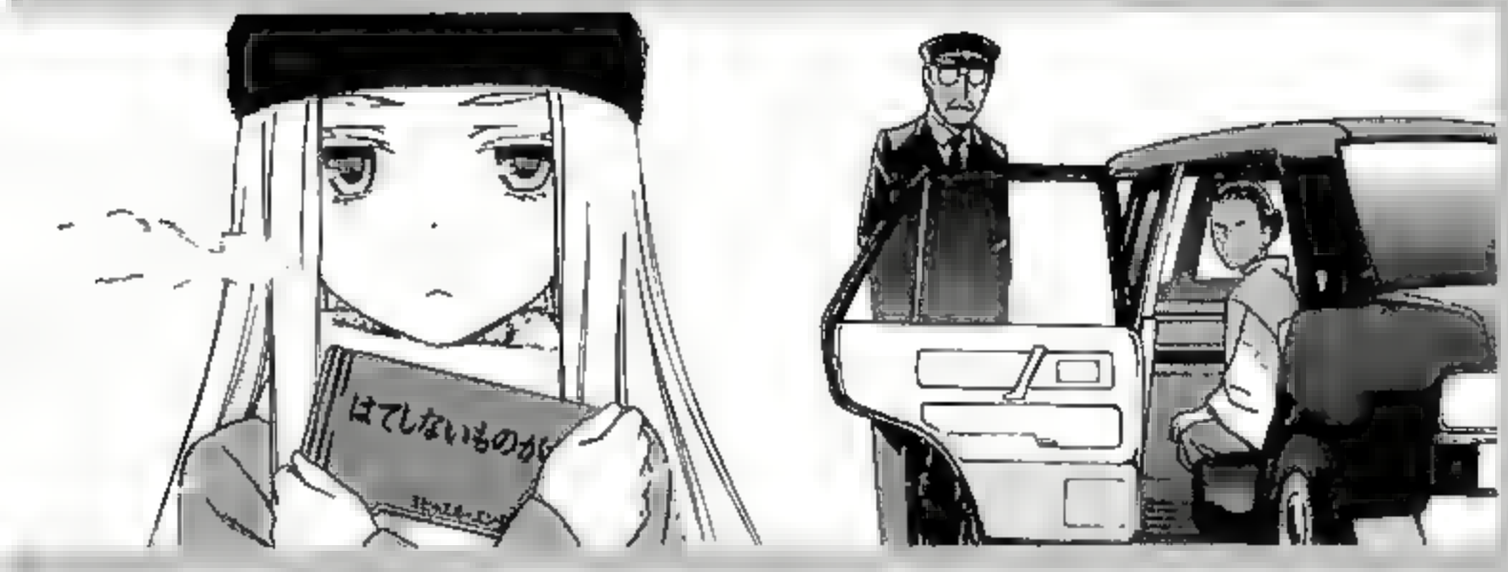
君の心はアイツの
作った檻に捕えられた
かごの中の小鳥だ

あの人と同じ

ぼくをみてよ
お母さん

ぼくをみて！

おとうさん
なら…
ふりむいて
くれる？



だいじょうぶ あなた？
いっしょうけんめい
おいかけてきて

お父さんに
会いに来たんだ
お父さんに
会わせて

…この子
あの女の…！



どういうこと？
示談は済んだのでは
なかったの？

かわいそう

かごのなかのことりは



おりをこじあけても

ないてはくれないわ

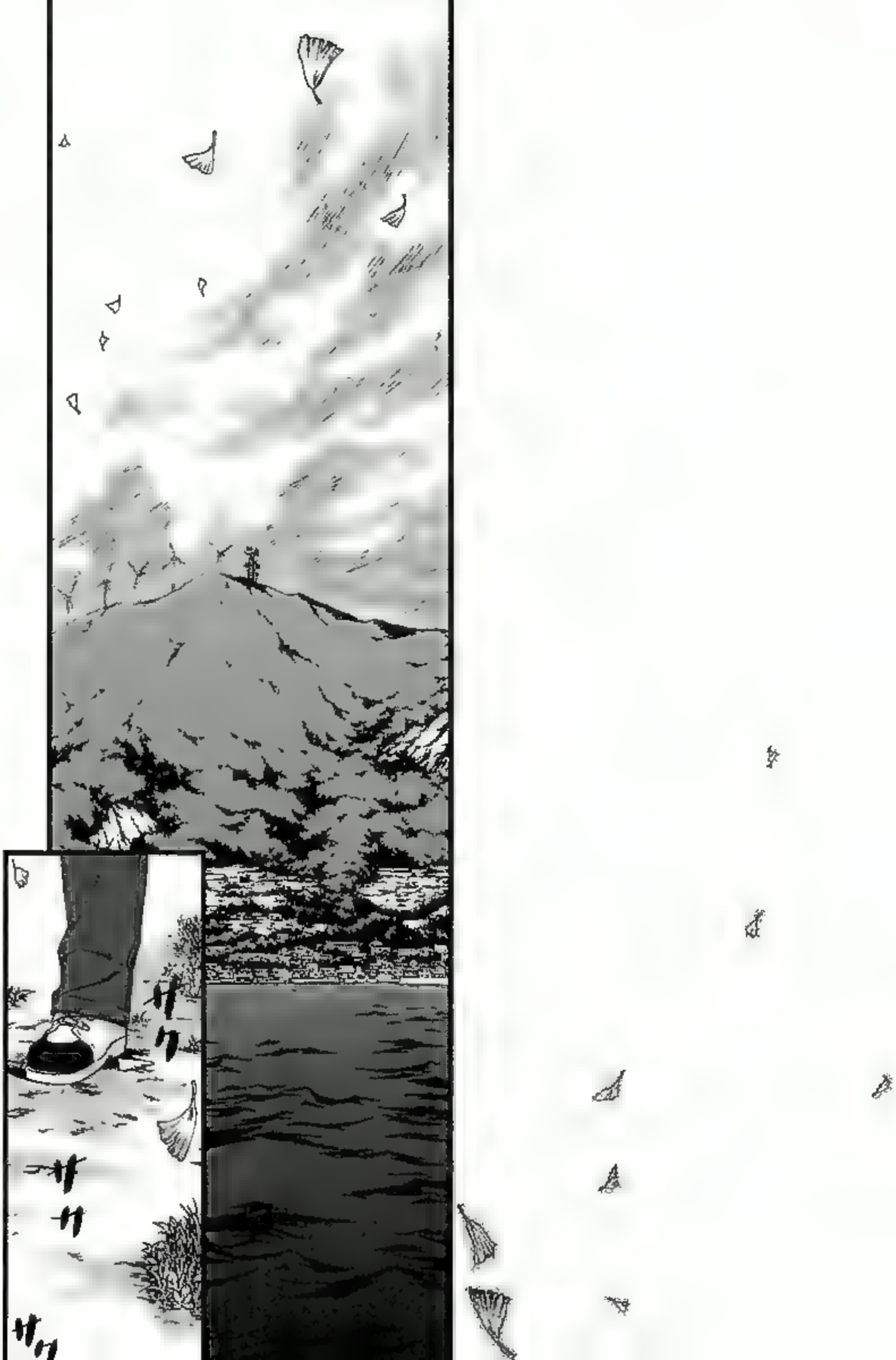

ぼくをみて
ぼくをみて
僕を見ろ!!
僕を
僕を
僕を
僕を
僕を
僕を
僕を
僕をッ
僕を
僕をを!!

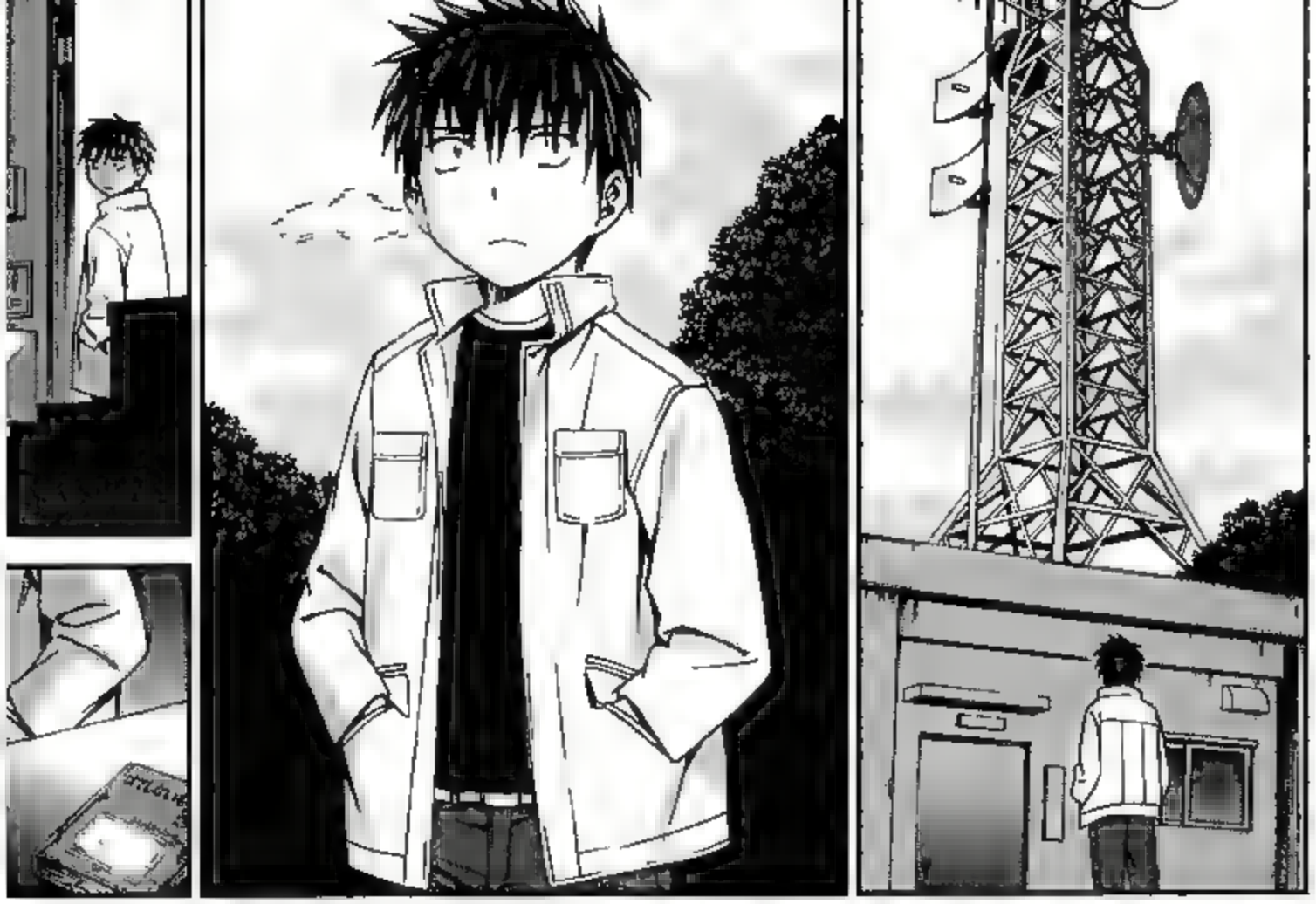
ああ…やっとわかった

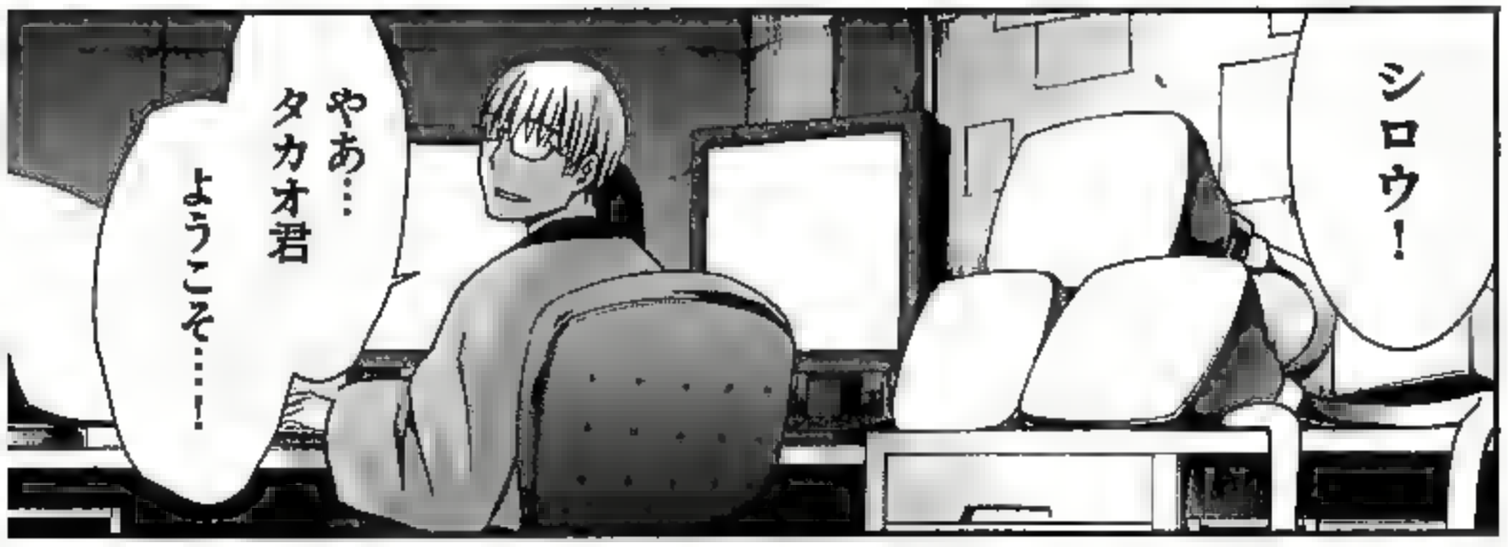
だからぼくは

きみのことが

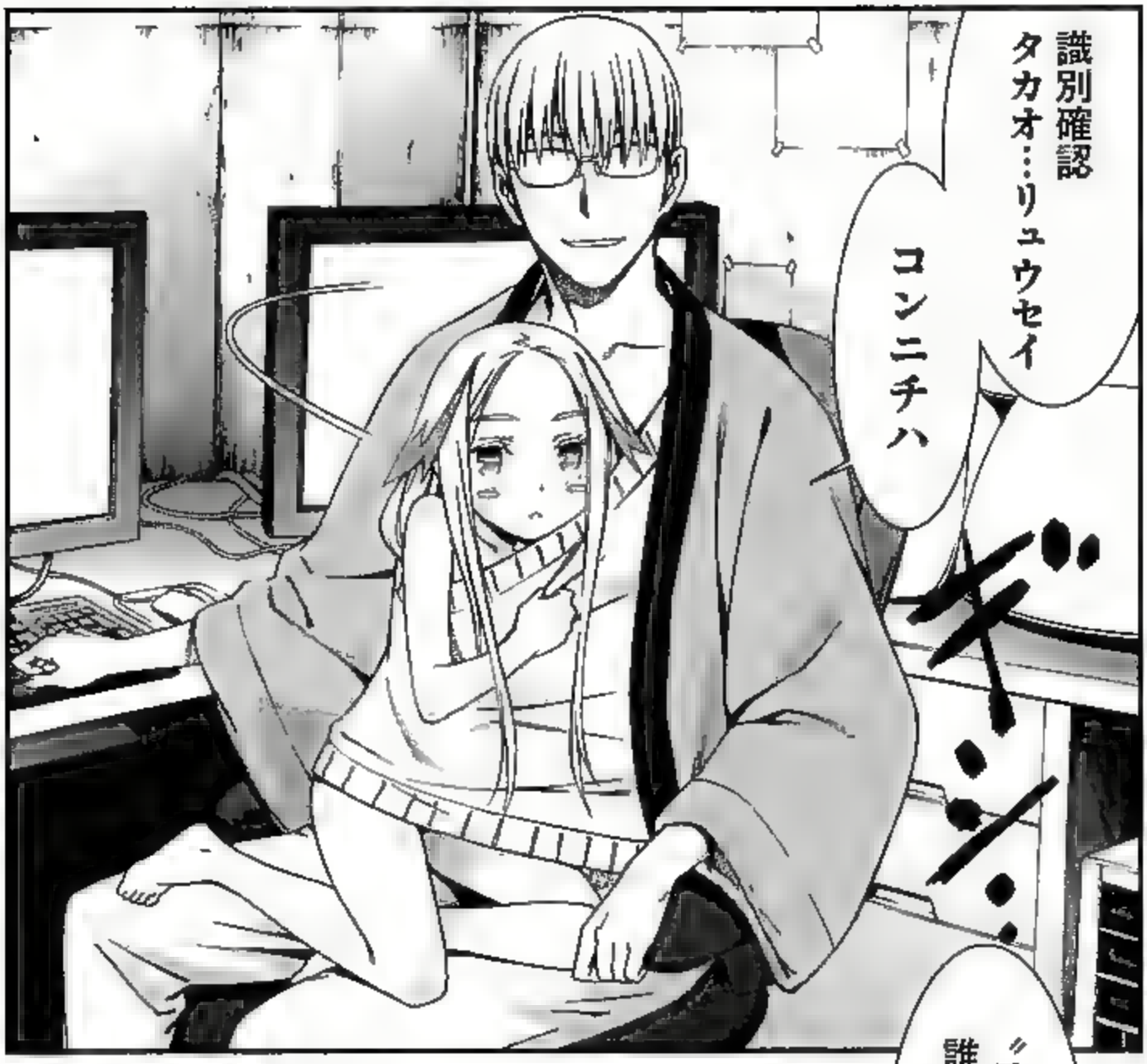
すきなんだ

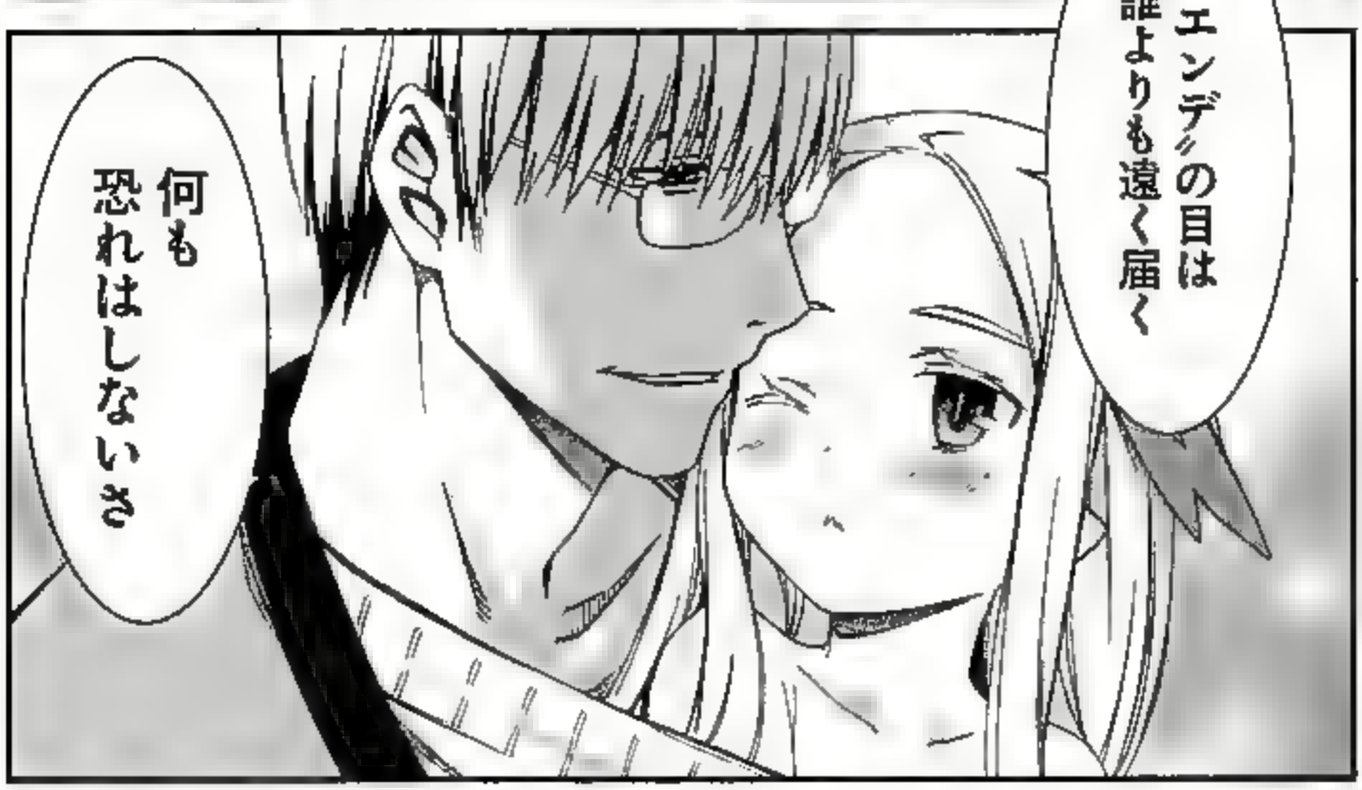




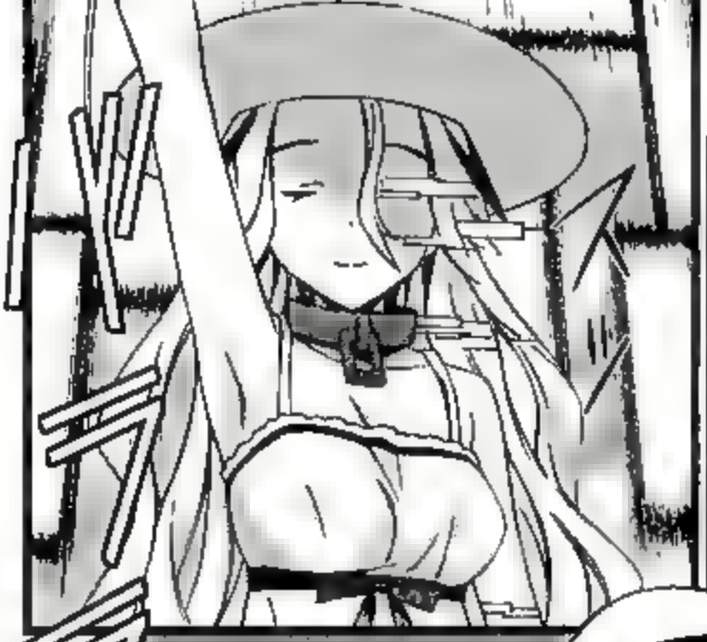

シロウ！
やあ…
タカオ君
ようこそ…！


…不用心だ
カギぐらいかけた
方がいい
カギ？
…ハハハハ！
そんなもの
必要ないさ！
近づく者は全て
彼女が教えてくれる
……
照合……


識別確認
タカオ…リュウセイ
コンニチハ


〝エンデ〟の目は
誰よりも遠く届く
何も
恐れはしないさ


…あのさ
うるさい
もう少し待て
あのさあ
うるさい！
なんだ この世界は！
のぞき放題じゃないか
ハレンチな!!
一ヶ月いたのは
まさかそれが
楽しくて…
いやいやいや!!
その発想自体
ありえないって！
※2人の姿は見えてません
それ言ったら
顕醒しても
同じじゃん!!
バカな！
そんな事に使う刃旗使い
などいるわけがない！
自分のこと完全に
棚上げする有栖川さん
〈3巻20話参照〉
大体あんな起伏のない
体見てコーフンする
奴がどこに……
いるんだと…
いや…
趣味は人それぞれで…
同情か
それは!?
へぶ!!





僕達が見ている過去の世界…顕醒して分かったこれは〝誰かの記憶〟じゃない！

水先案内人は柩姫ジュリタカオの母の生まれ変わりだ

この世界はジュリが見せているのだろうか…？だとしたら彼女は…

第61話 初実島⑤


ミュル
…おかえりなさい……
あの夜…
何者かによって
殺された佐夜子さんを
僕達は柩姫として
よみがえらせた
見つからないよう
僕以外 近寄らない
この電波塔施設で
彼女を育てはじめた
彼女に
エンデと
名をつけて


同じ名前をつけてはだめだ
成長しきるまで柩姫は本人とは別人の自我として育つ
自分と「元の自分」の記憶を分けて認識できなくなるんだ
それを…知らなかったから…ジュリは……
スッ
同じ過ちを繰り返さないようにと鷹尾家に伝わる柩姫や島の言い伝えに関する文献を読ませてもらう
苦労して読みふけるうちに様々なことが分かってきた
ええと…この棺守と社三柱…
それに「渡人」というのは？
わたりと…
あるじ…
渡人は柩姫の宿主
棺守は……
鬼…かな？


古来…この島には
鬼がわき出る
柩があったそうだよ
目に見えぬ鬼は
人に憑き人を殺し
鬼の声を聞いた者も
また鬼になった
鬼になった者は
忘れられたそうだ
島民が鬼に怯えることさえ
思い出せず 徐々に
その数を減らす中
ある日 突然彼らは現われた
3人の柩姫を
従えた
渡人が

柩姫は鬼を
屈服させ 全て
柩へと還した

鬼によって亡くした者を
思い出した島民は感謝し
柩姫と渡人を迎え入れ
末永く幸った

渡人が亡くなると
柩姫もまた マユへと
姿を変え 眠りについた
という…

その後も鬼……
棺守は現われた
何度も…

その度に柩姫を…
マユを託された家系が
柩姫をよみがえらせ
鬼を鎮めたそうだよ

それが…社三柱

三柱？
三つの家系？

鷹尾家と
鳳家…

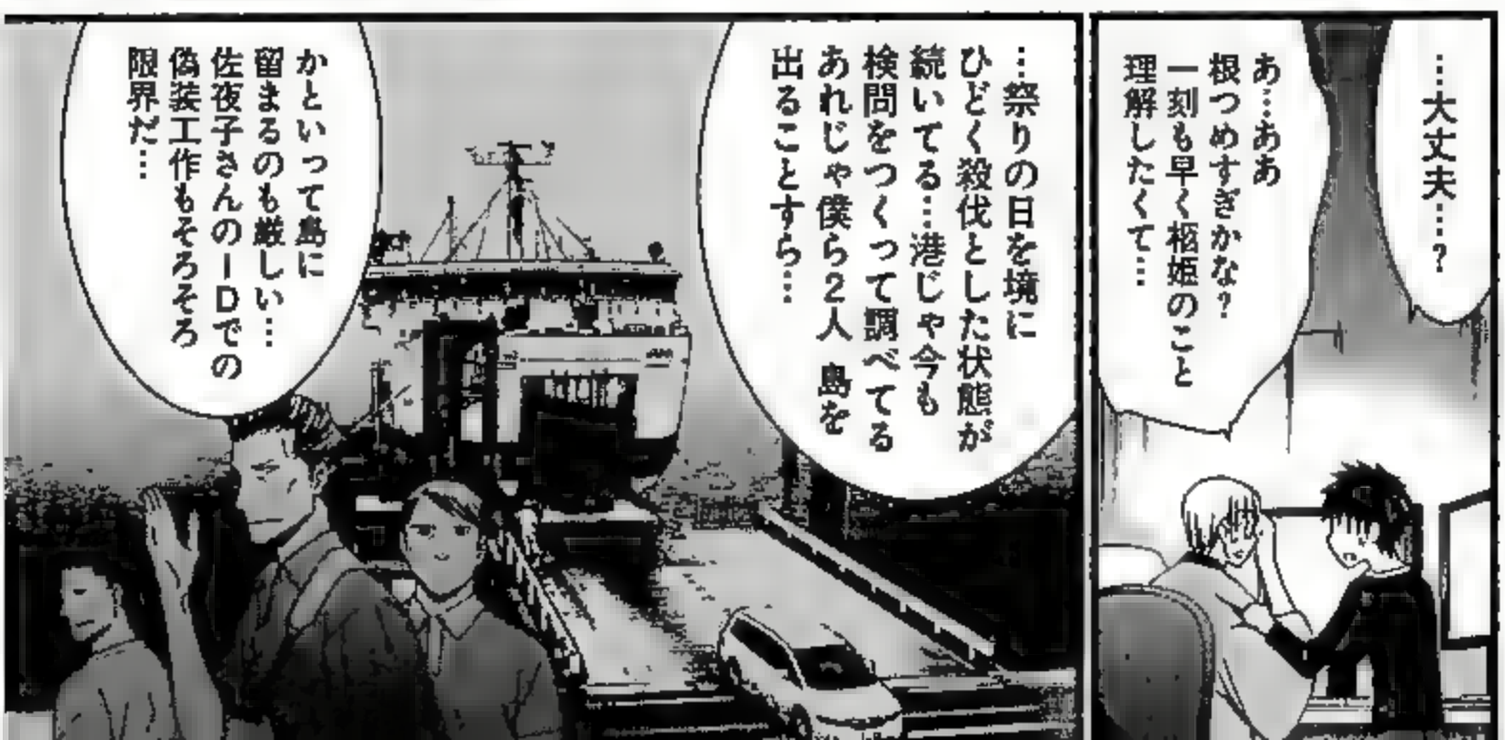
あと一つは…
…えっと……

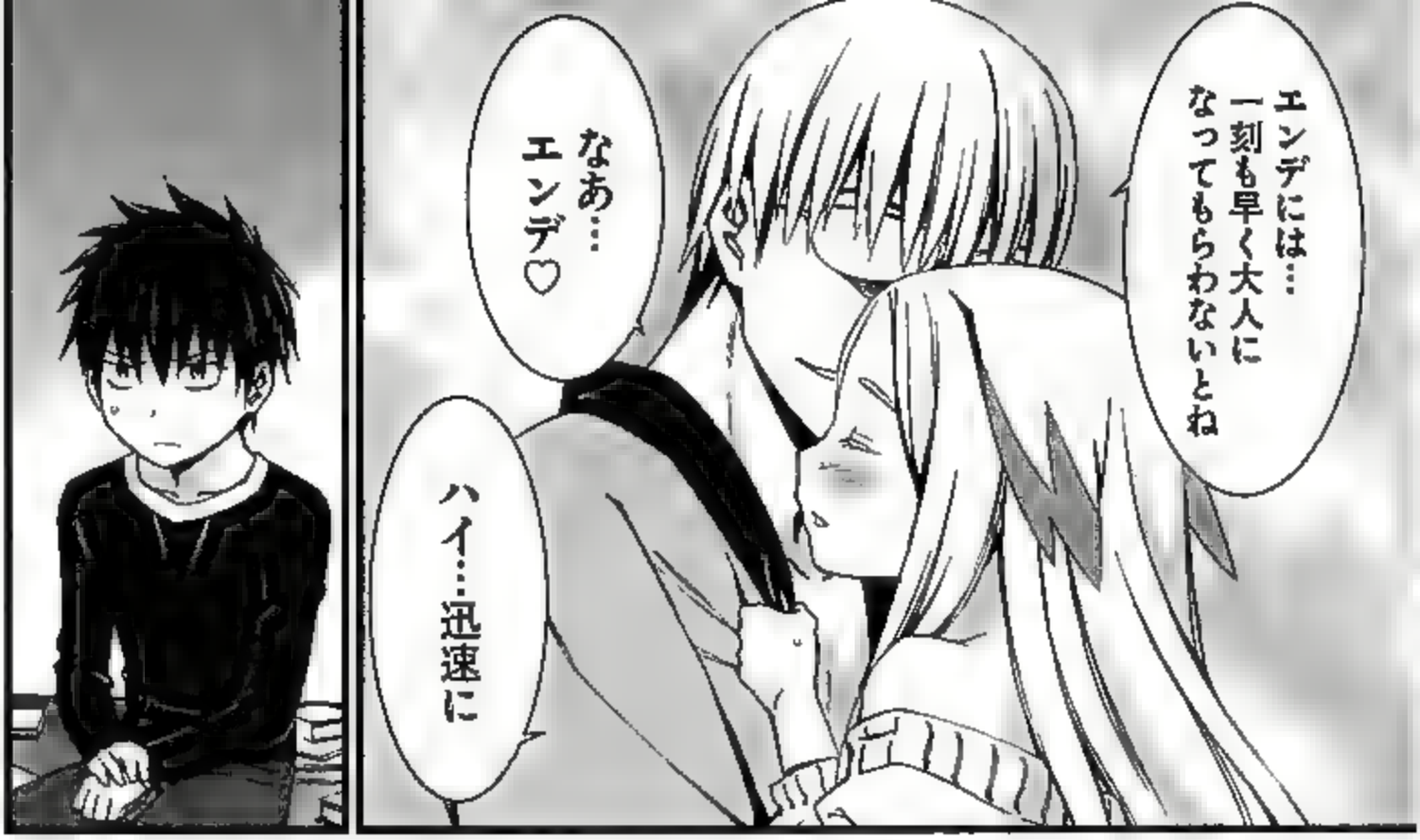
…どうなってんだい
こいつは…

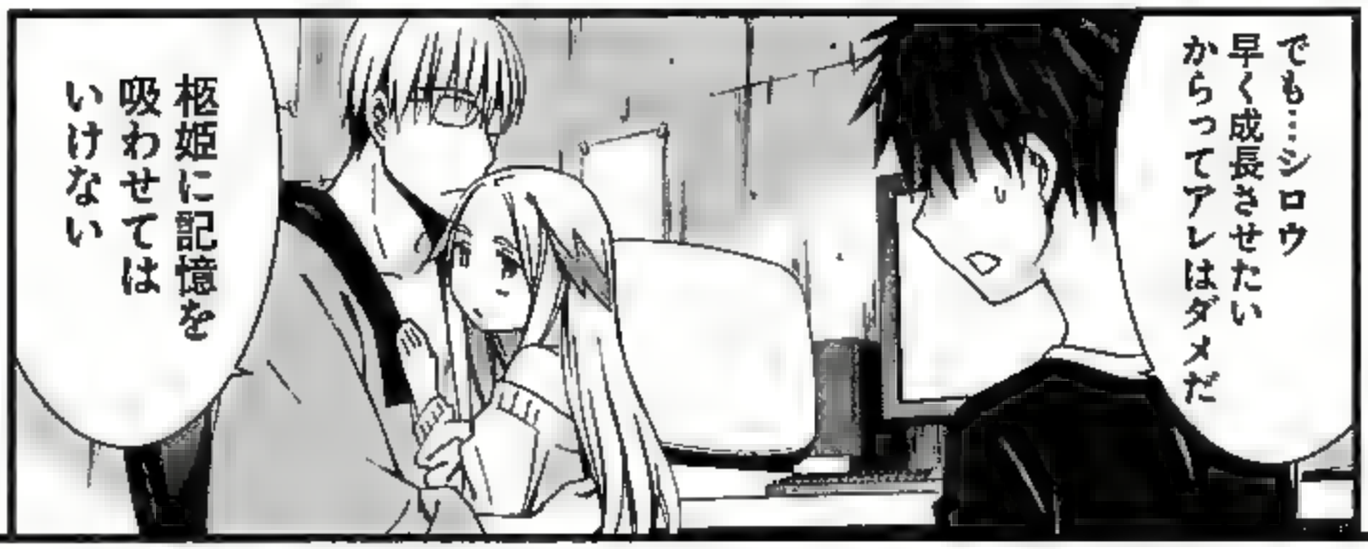

…なるほど
彼らはどこから来たんだ？
それが…よく分からないんだ
記述にも〝渡れぬ狭間よ〟としか…
…シロウ？


…星の世界？平行宇宙？…まあいいや
柩（ひつぎ）って？それらしい遺跡はある？
いや…ないと思う…
棺守と柩姫…なんかまぎらわしいな…


条件は何だ…？
匣がマユに戻る条件…
寿命…素体の…（マテリアル）
その能力差…
鬼を屈服…どうやって…？
関連は…？
棺殯（カンモガリ）…ああ年数の経過した棺守
声…感染…周波数…？
伝達方法…
ここもだ…記憶との関係性…サイクル？階層構造…
ミツバチと女王バチ？
…ウ
棺…柩…匣…大きさは…？
何に…何が…
ロウ！
シロウ!!


…大丈夫…？
あ…ああ根つめすぎかな？一刻も早く柩姫のこと理解したくて…
…祭りの日を境にひどく殺伐とした状態が続いてる…港じゃ今も検問をつくって調べてるあれじゃ僕ら2人 島を出ることすら…
かといって島に留まるのも厳しい…佐夜子さんのIDでの偽装工作もそろそろ限界だ…





柩姫は記憶を吸収することで成長する




僕を
信じてくれ

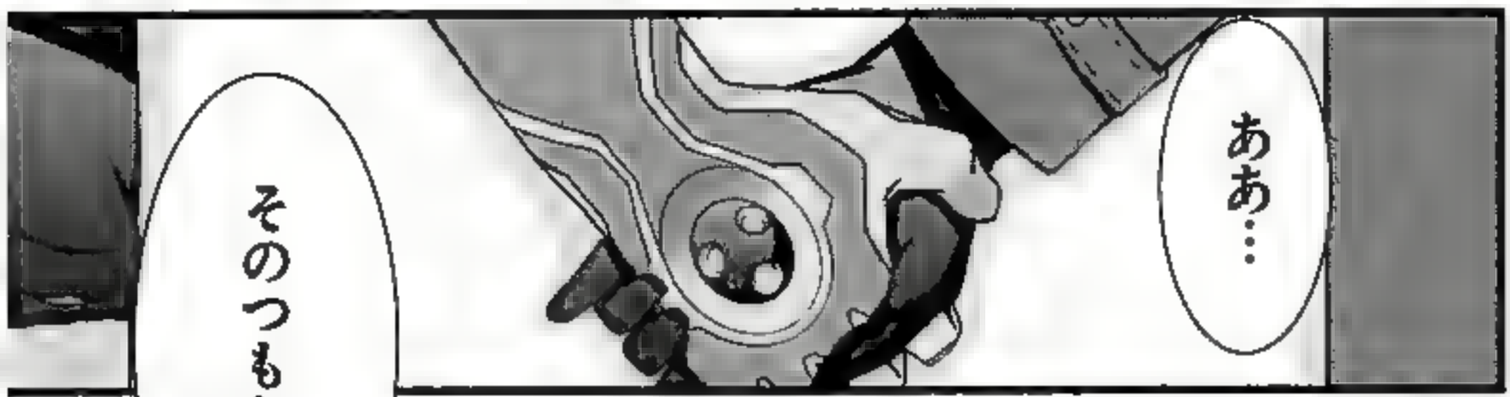

…タカオ君
これ
…無線機？
もし誰かに
気取られたら
これで知らせて
…分った
シロウも
気をつけて…
…あれが
刃旗狩りのタカオ
…か
とても
そうは見えない
な……
何度か
痛い目にあってる
もんな
うっ
うるさい!!

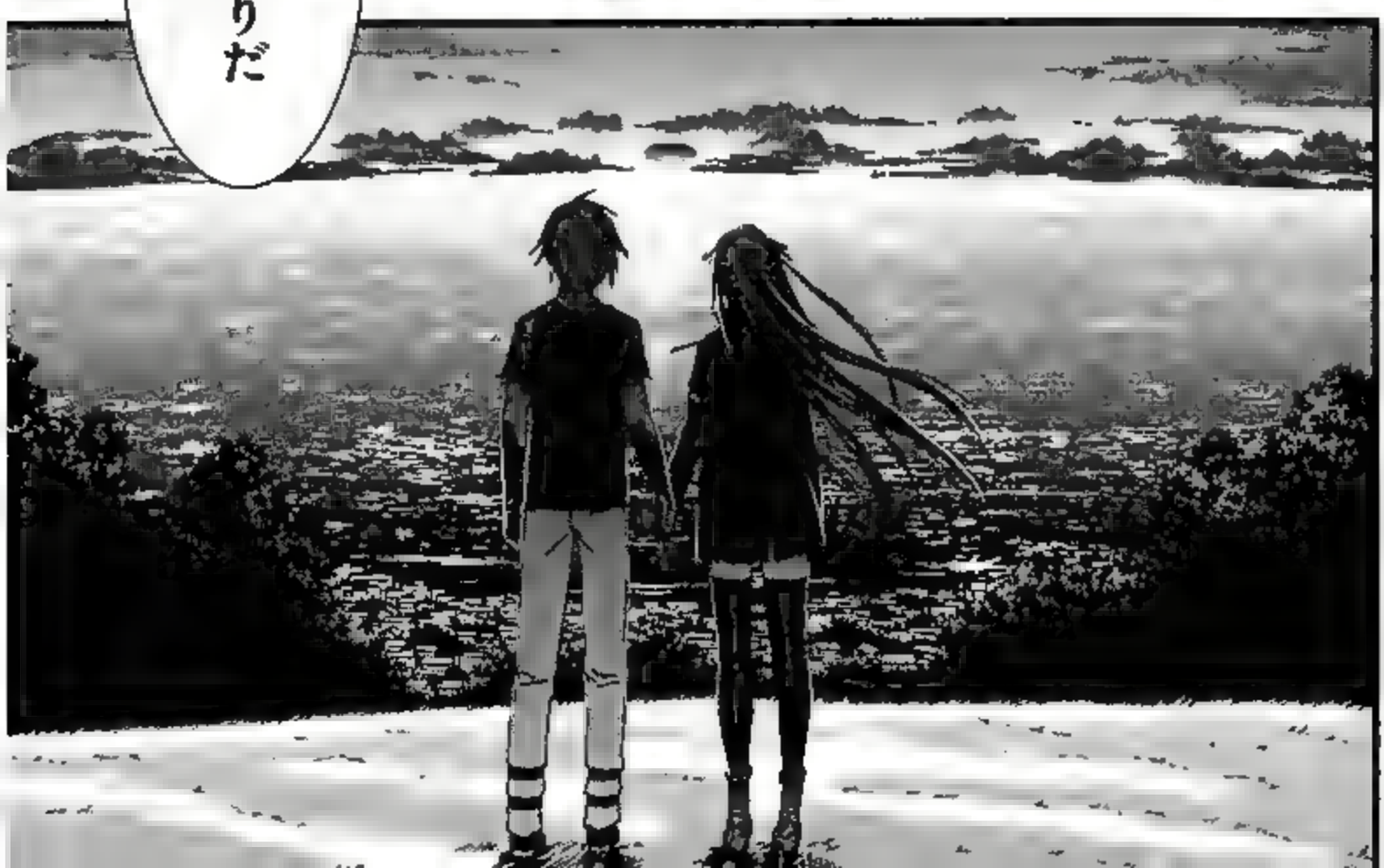

見覚えあるんじゃないか？
アイツとお前子供の頃親しかったと思うんだ

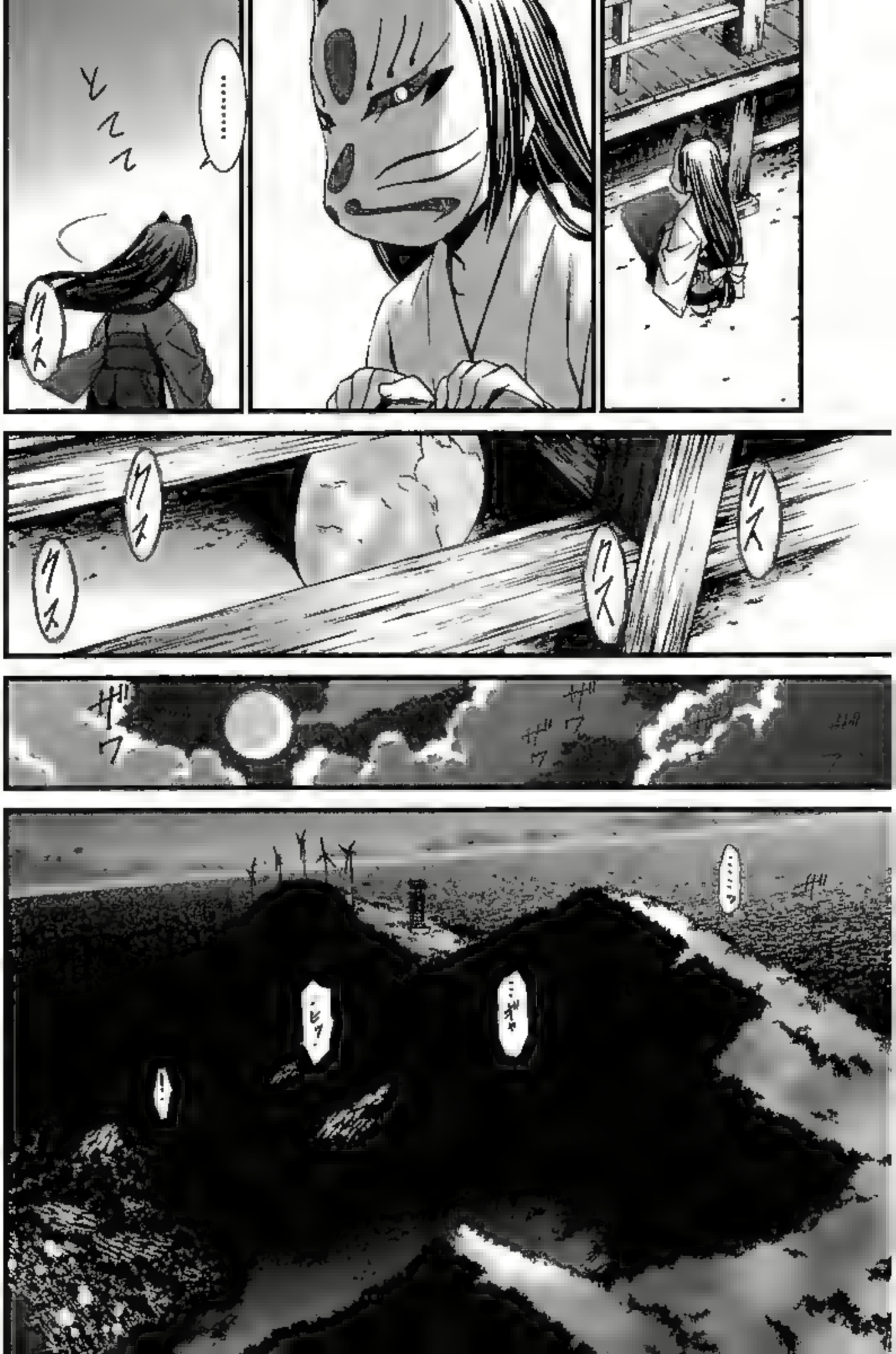

……
あのみたまという少女か…


残念だがタカオに関しては何も…
…そっか
……
…なんかヘンだぞお前
あのとき追いかけてってから
〝結局 犯人らしき奴は見つからなかった〟って言ってたよな？


…共犯者なんだろう？
一緒に受け止めてくれるのだろう？
もうすぐ全て分かる
そんな…気がする


ああ…


そのつもりだ


……
クス
クス
クス
クス
……
ヒク
!!


おつかれさまでしたー
ああ ちょっと唐沢君


は？なんでしょう
ちょうどお茶入れたとこだご一緒しないかね
ハア…

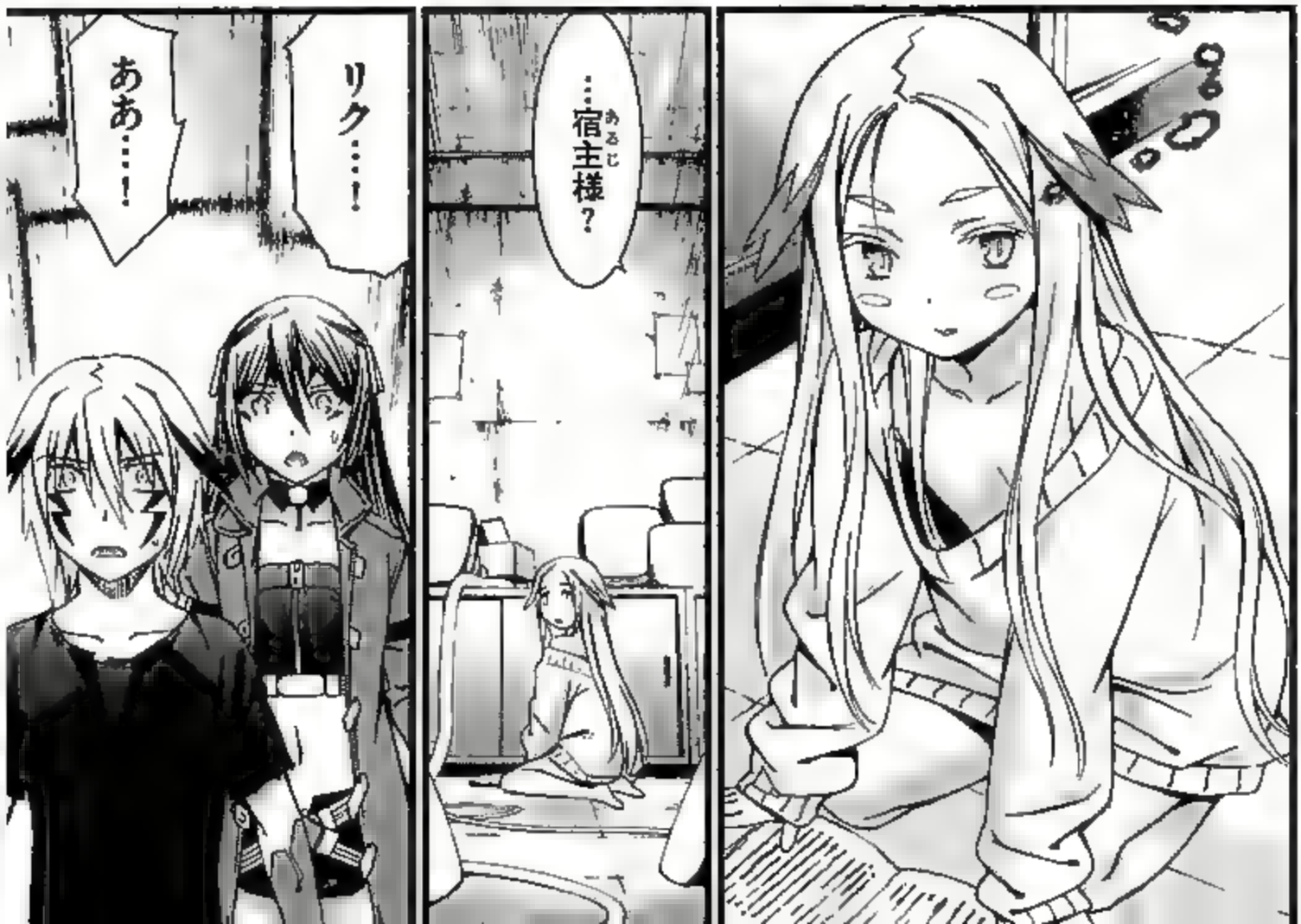

…ごめんねェ
何がですか？
この島のね現状ですよアレ以来ずーっと諍いが絶えない
祭りのときに御神体が無くなってから


よそから来た君にここのこんなイヤな面ばかり見せつけて…
正直残念だよ…
…僕は逆だと思いますよ


イヤな面も見せてくれるのは受け入れられた証でしょ？人間キレイな面ばかりじゃないし
色んな顔があって僕は この島大好きですよ
そうかい…？
じゃあ僕はこれで
ああ もっとゆっくりしてけばいいのに
彼女でも待ってるのかい？
ハハハいませんよそんな
の……



本当…残念だよ








……
なるほど…
バレてたのね
それで…どうする？
僕を殺す…かい？
でも栃姫は
生まれちゃったよ
僕に何かあると
彼女 大変なことに
なるんじゃないの？
そうだ…
殺すなど
とんでもない
おとなしく
なってもらう
腱を切り喉を潰し
脳をいじって
おとなしくなってもらう
老いて朽ちるまで
ここで2人仲むつまじく
過ごしてもらう


…そりゃこわい
ちなみに…どうして分かったか聞いていいですかね
あまり人を信用しない方がいいな
ましてや子供を
おお
来よった
頼んます坊
リュウ坊

タカオ君…

君か……


……
……は
あは☆
あはは
あは
あは
あはは
あはは☆
何を
笑う…
あはは☆
だってさァ
僕を
問いつめて
いるのが
他でもない
佐夜子さんを
殺したのは
アンタだ
鳳敬信さん


何言ってんだこいつ
アンタは
でたらめ言うな
だまれ
マユを佐夜子さんに売り渡そうとした
島を 鳳家を 裏切って


作戦では…マユのすり替えに気づかれなければ後は合流すればいいだけだった
しかし…祭壇からマユが消えることで現場は大混乱になった
やったのは…ははそれはまあいいや☆


混乱がひどくひと気を避けて合流できなくなった佐夜子さんをあんたは追いかけ取引をもちかけた
〝見逃す代わりに計画に自分達もかませろ〟…とね
…だが 結果的に交渉は決裂


揉み合ううちに
彼女は足を
踏み外した


……
意味が
分からん
なぜ
そんなことを？
動機がない！


さあ…？
それは僕にも…
目撃者が見た
ことを　そのまま
話しただけですしね
目撃者…だと？
甥の康信さんです


……
誰だ
それは？
あは☆
冷たいなア
忘れちゃったん
ですかアア？
いやぁ～
文献にあった
とおりだなア
もう日が暮れて
久しいし
直接お会い
した方が早い
…！
…ひっ
うわああ
なんだ
騒がしい…

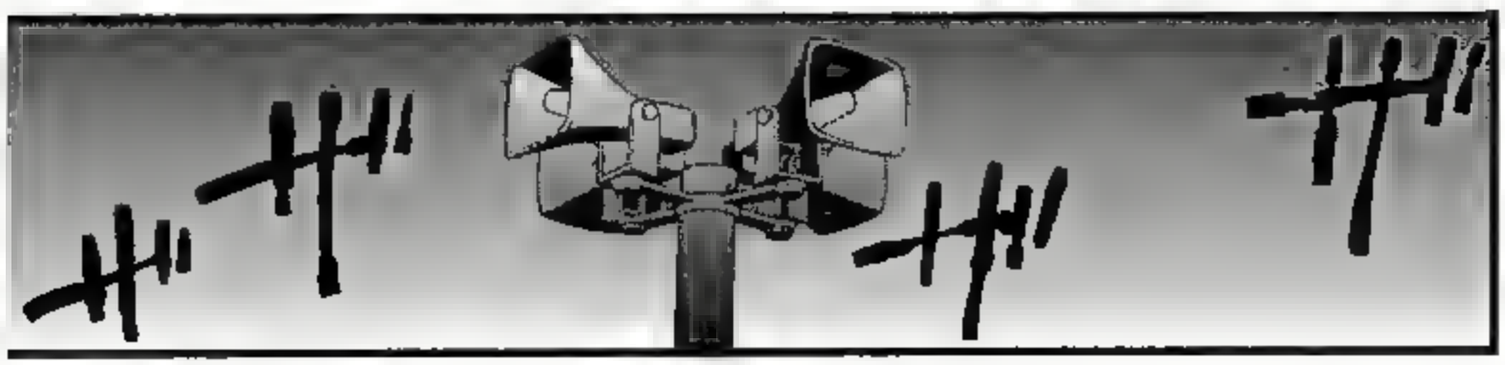

棺…守？
いっぱい…勉強したよ…
〝実験〟も含めていっぱいいね…


〝核姫は記憶を
吸収して成長する〟
吸った記憶を
他人に見せることも
可能なんだね
…そうした
リサーチの結果――


あなた達に
同情する必要は
いっさい無いと悟ったよ
観てるね？ エンデ
やってくれ
はい
宿主(あるじ)様
アプリケーション
起動
脱出プラン No. 12
〝パンデミック〟
開始








…〝柩姫が棺守を
退治した〟って話ね
…アレ多分逆説ですよ
彼らが来たから
鬼が現われた…
感染源は
彼らだったんじゃ
ないかな…？
異邦人が…
未来永劫に渡り
排斥されないように
するにはどうするか？
簡単だ


社会（システム）の頂点に立てばいい！
感謝され迎え入れられることで彼らは安住の地を手に入れたんだ


こうやって恐怖を
植えつけ その恐怖から
解放することによってね


はじまった……！
これからどうなるんだ…
有栖川…
有栖川!?
カタ
カタ
カタ
おい！有栖川!!


スン…
におうね…
やばい
ニオイだ
最初に異変に
気づいたのは
外に一人でいた
者だった
時間帯は夕食時
TVを囲んだ
団欒を直撃した
次に異変が
起こったのは
家庭用電話
携帯の無い島では
同時多個の違和感に
気づく者はいなかった
この時点で家庭で
一人だけ感染した者が
家族や隣人を
襲いはじめる
そして命からがら
逃げだした者を
街頭スピーカーが
一掃した
一日の終了を告げる
役場のサイレンが
致死の感染経路と
なって…


あとは想像しうる
最悪の事態の
忠実なる具現化である
こうして
初実島は
終わらせていった


第62話
初実島⑥
最後の
日常を
昏く
静かに
速やかに…


有栖川!?
有栖川ッ!!
この…先は…
私は……!
この…先?


電波塔が…
爆発した!?
タカオ達は!?
エンデは!?
エンデ…
作戦実行時は
決して手加減
するな…
相手が折れる
まで
…命令実行率
誤差0.5%
今
行きます
宿主様…
……
動体反応なし


……
！
有栖川!?
来るな!!
来ないで…！
この先は
見られたくない…
有……


顕醒を
解いた!?
どこに降りたか
分かるか？
ジュリ…
…ジュリ…？
ジュ…


こっちも…
だめか！


これが現実の光景だと…!?
バカな！
悪夢のように歯車がかみあわない
…いつから？いつから歯車は狂いはじめた？


あのときが…


探せ
とにかく
お前らが隠したんじゃねえのか!?
んだオラア!!
みたま！


マユを隠したのはおまえか
あう…


今日は奴らを泳がせておくと言っただろう！
この件を取引材料に時路とのパイプを手に入れるために…
そうして自由を…島を出るのだ！
……


これはマユじゃないよ…佐夜子先生のすり替えたニセモノ…
あ～あ欠けちゃった…これじゃ戻してもすぐニセモノってバレちゃうね…
みたま！


おとうさん…今…追いかけなきゃダメなんだよ…
現場をおさえなきゃいくらでも知らん顔できちゃうもの…明日にはいなくなってるかも…
チャンスは今しかないんだよ…？

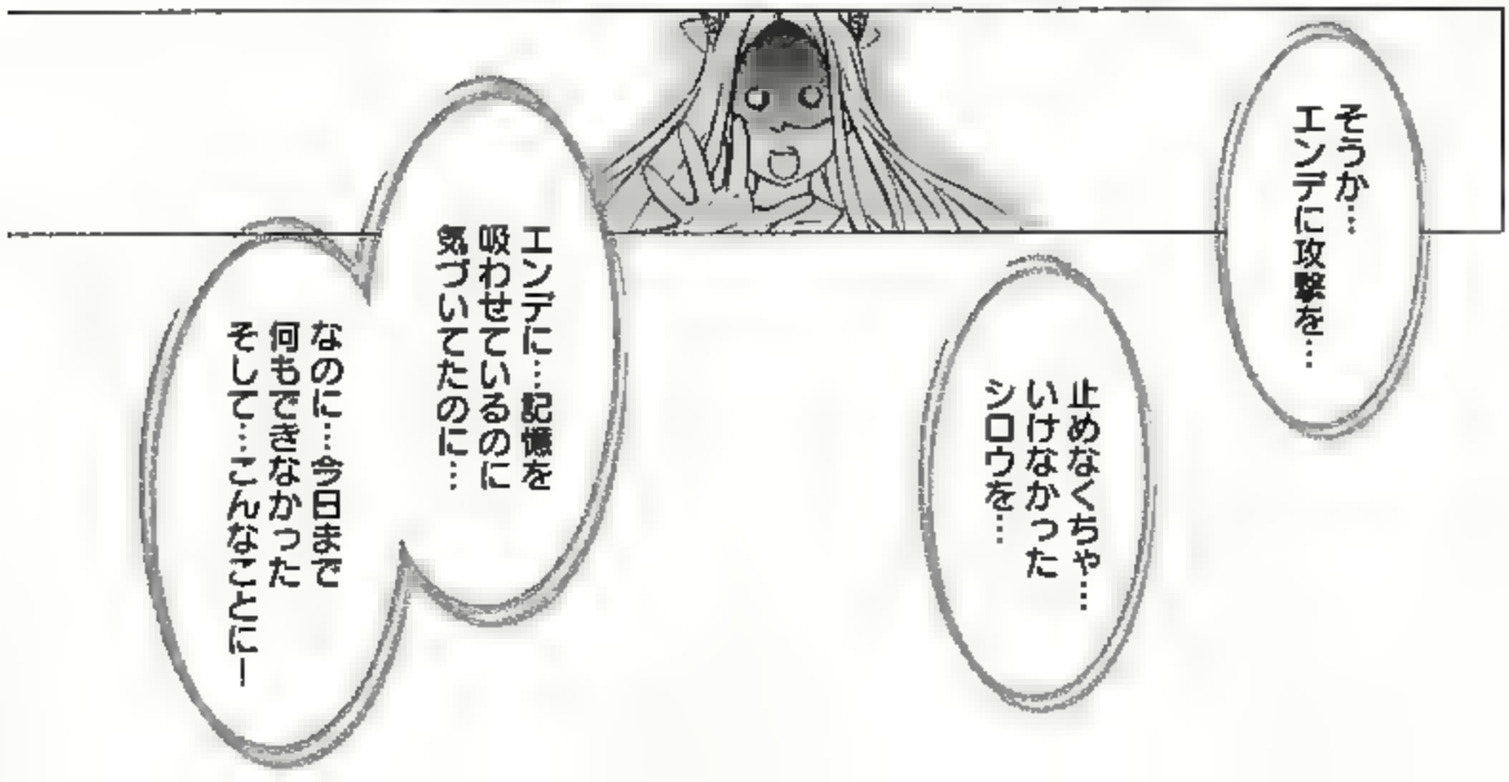

あのとき…あの子がせかさなければ…
彼女を殺すハメになんか…


ギリ
ギリ
おとうさん…
おとうさん
おねがい…
おとうさんだけは
〝みたま〟なんて
呼ばないで…
〝柩姫(きゅうき)の御魂(みたま)〟
なんて…
零(レ)…那(ナ)…



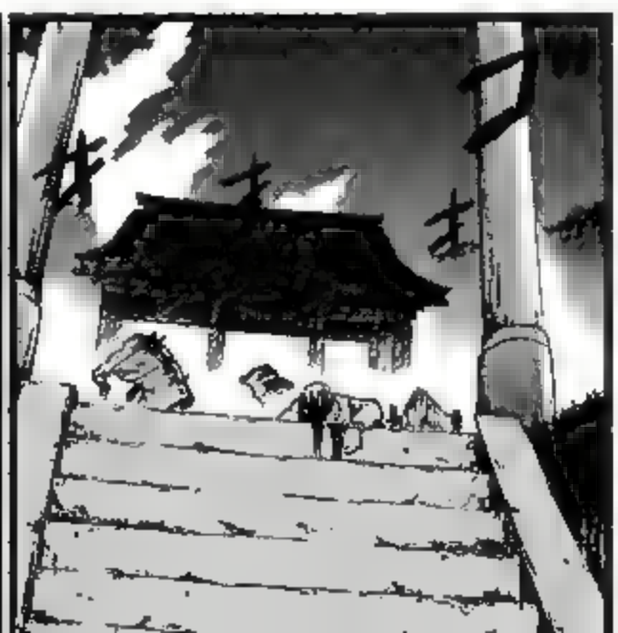

なんという
ことだ
…どうなったんだ
オレ…
体が…動かない

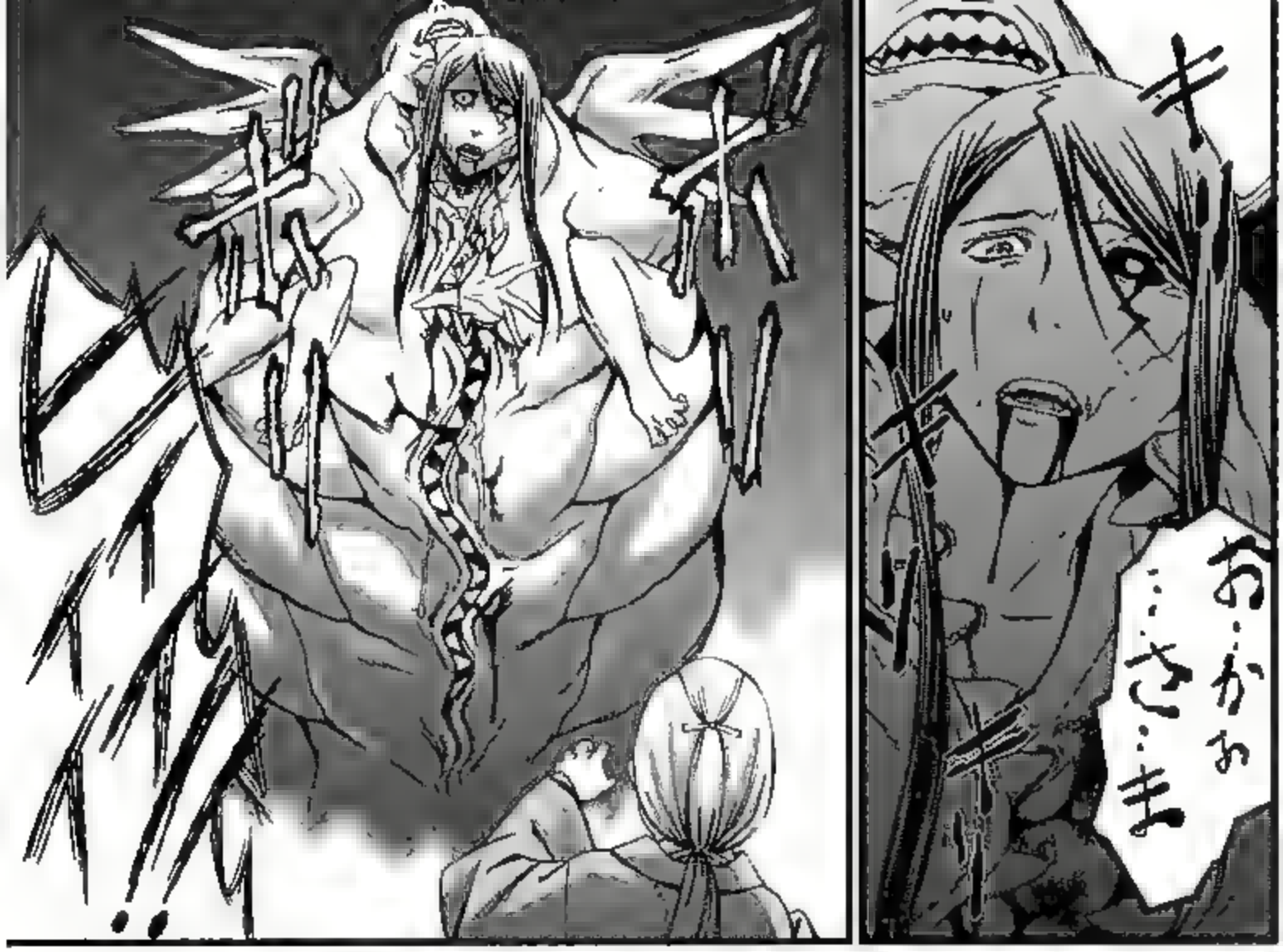

あろうことか
鷹尾の嫡男が
こんな馬鹿な
真似を……
劉生君…すでに
調べは済んでいる
君があの男と通じて
いることは…
問題は柩姫が
すでに生まれて
いること…
こんなときこそ
両家の団結が…
決してあの男に
気取られては
ならん
決行の日まで
お前はそこで
愚かな己を
恥じるがいい！


そうか…
エンデに攻撃を…
止めなくちゃ…
いけなかった
シロウを…
エンデに…記憶を
吸わせているのに
気づいてたのに…
なのに…今日まで
何もできなかった
そして…こんなことに！

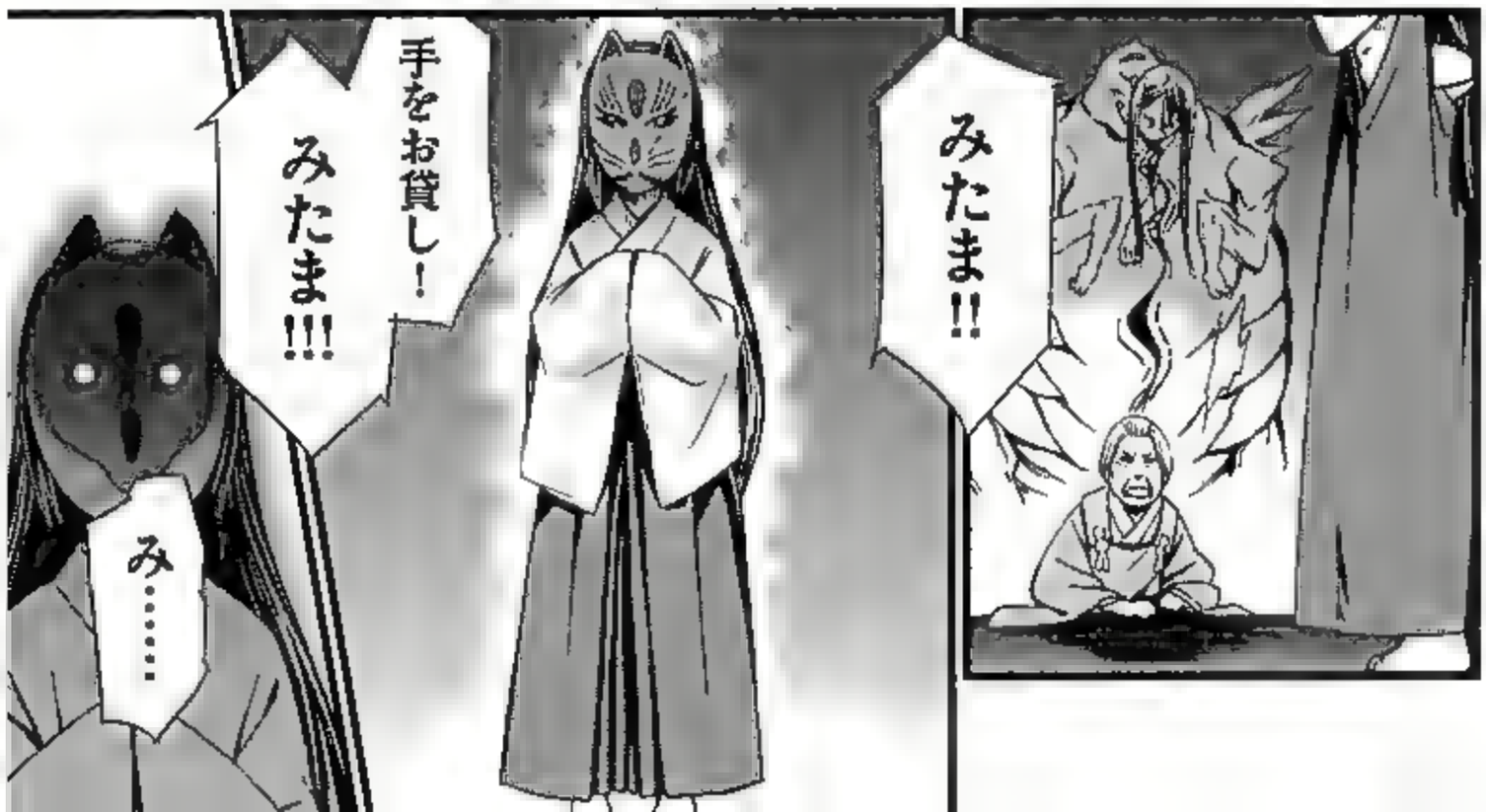

止めるんだ
エンデを…
シロウを……!
動け…
動けよ…!!
ジュリ…

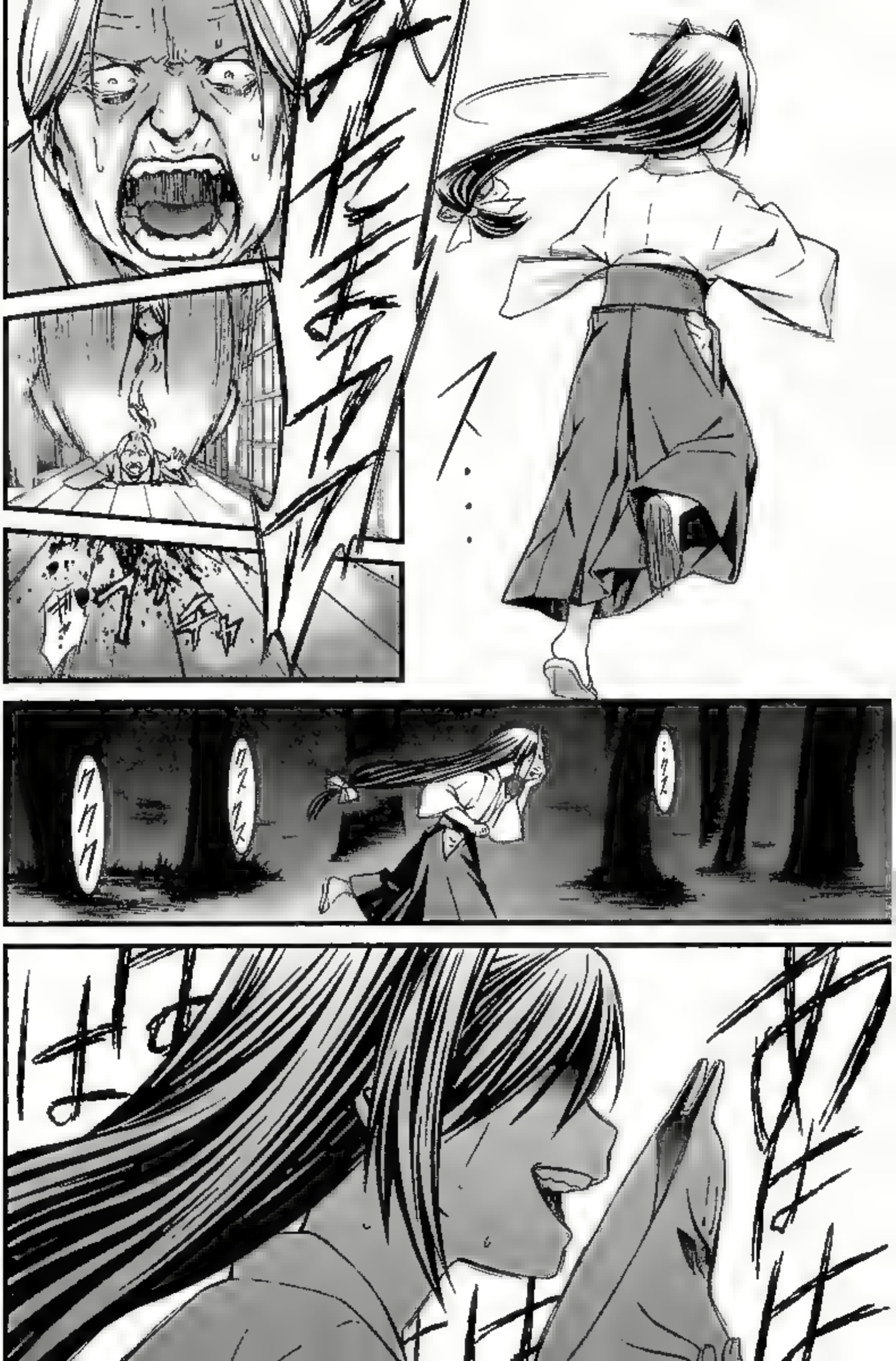





お…かぁ…さ…ま


麻那…！
麻那かえ!?
く
喰われ
……
誰ぞ！
誰ぞ
おらんか!!


みたま!!
手をお貸し！
みたま!!!
み……


ハハハ
ハスハス
…クス

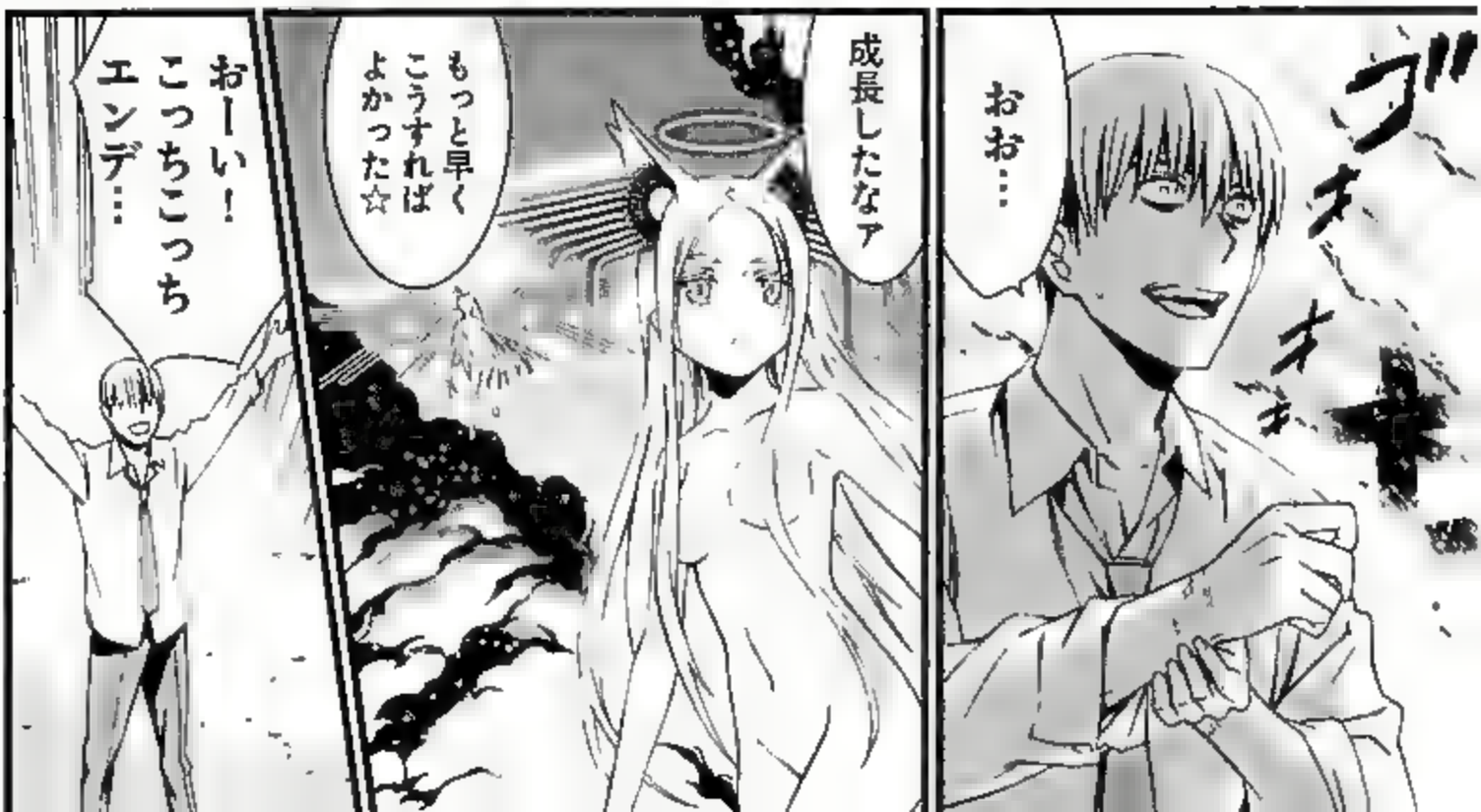

死んだ
死んだ！
死んじゃった!!

おかあさんも
おばあちゃんも
バチが
あたったんだ!!
これが……
私……が
マユなんかに
しばられるから
こうなったんだ!!

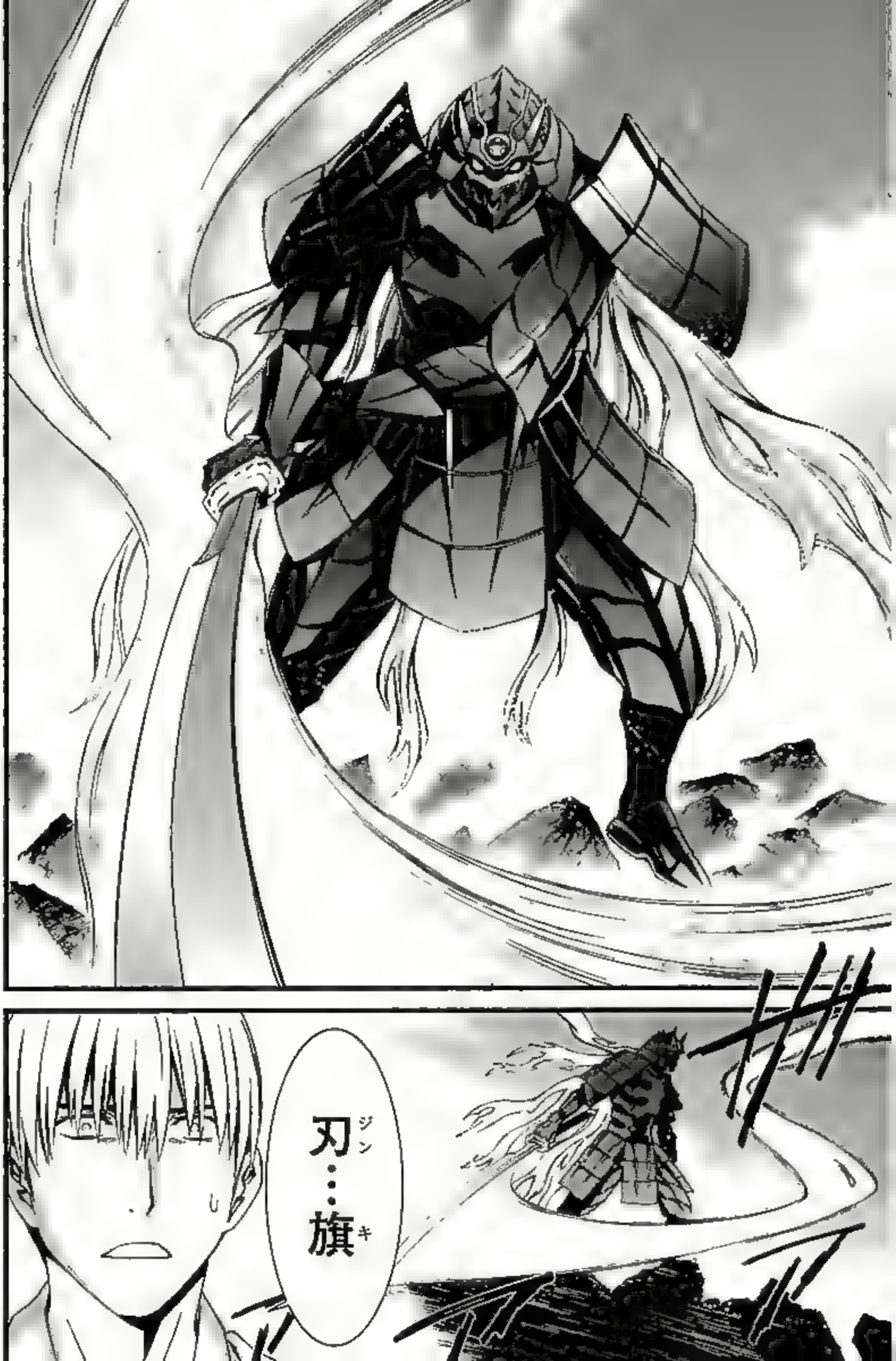

私はマユの
〝御魂〟じゃない!!
……うそだ
これが……
うそだ
本当の……
私……
私は
零那だ!!!




ゲボゲボ
オオ


おお…
ゴオオオ
成長したなァ
もっと早くこうすればよかった☆
おーい！こっちこっちエンデ…


りゅーちゃん
はずれた！
ハズしたんだ！
このゲージ
すげえ見づれえ！
なんとかしてくれ
ジュリ!!
！
ゲームと同じ
これなら…！
刀（カタナ）…？
…旗（はた）？


刃(ジン)…旗(キ)


敵性存在のアップデートを確認…
……
バージョン情報を並列化 更新
意識圏強化 兵装起動
りゅーちゃんエンデもばわーあっぷ！
分かってる…！それでも止めるんだ！
止めるんだ!!


ハッ！


生きてるかい!?
しっかりおし!
は…
あはははは
…掠失反動
ってヤツかい…
おい
アンタ!
……
おい!


こっちだ！
女子供は奥へ！
入り口は全てふさげ！
お館さま!?
お館さまはいずこに!!
リィ…
リィ…
柩が…哭いておる
柩姫に呼応しておるのか…
…いかん
…なんだ？







二人の柩姫は…

正気を失っていた


エンデとジュリちゃん達の戦いに〝何か〟が介入したようだった…
先程からのこのうなるような地鳴りと発光…
耳元ではばたく羽音に耳ざわりそうに目覚めたのか…
…なるほど 柩とは…
この下か！
…いかんね
あれじゃ… 相討ちだ


エンデ!!
よせっ!!
止まれ!!
止まれ
ジュリ!!
ジュリ!!



…やっと…

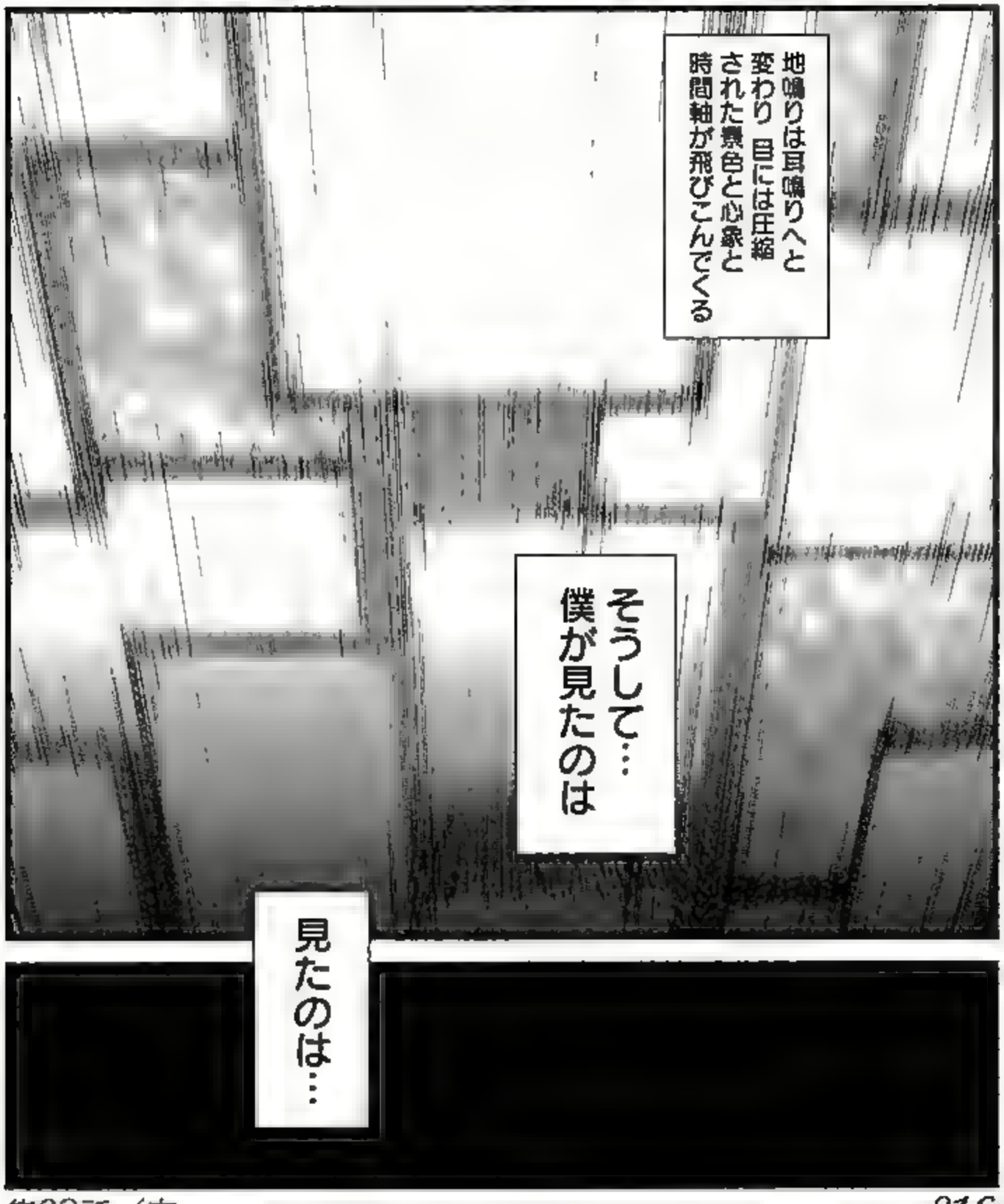
よんでくれたね…

りゅーちゃん…

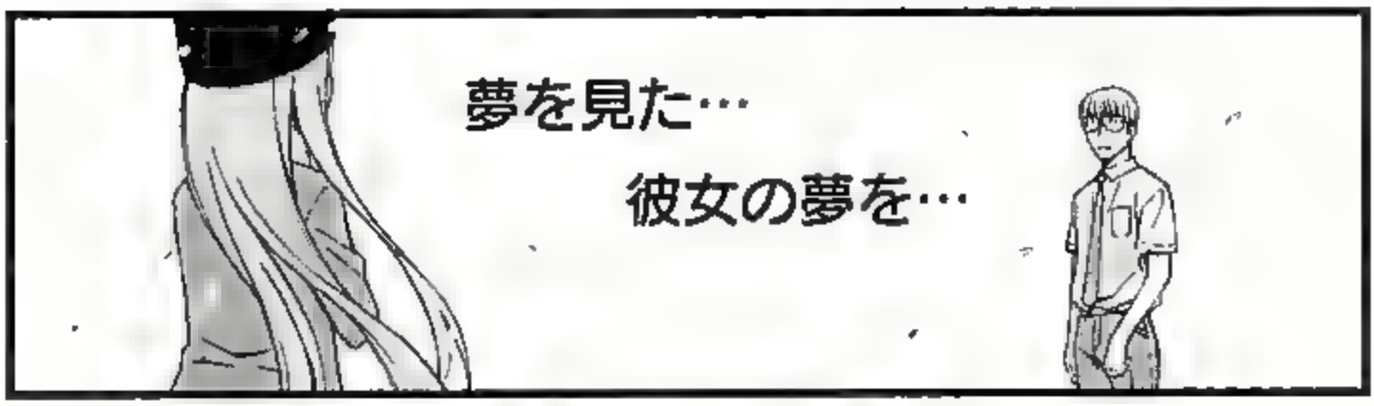

申れ…

エンデ……!!



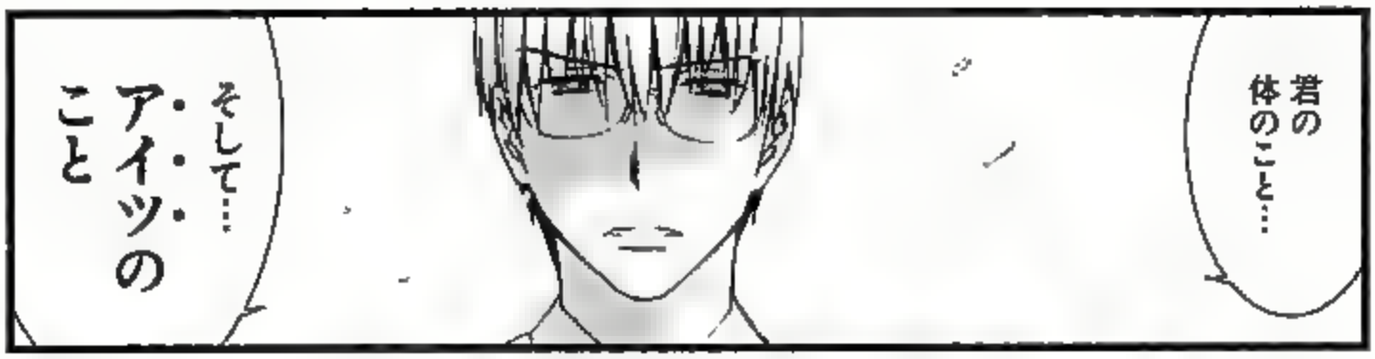

地鳴りは耳鳴りへと
変わり 目には圧縮
された景色と心象と
時間軸が飛びこんでくる
そうして…
僕が見たのは
見たのは…



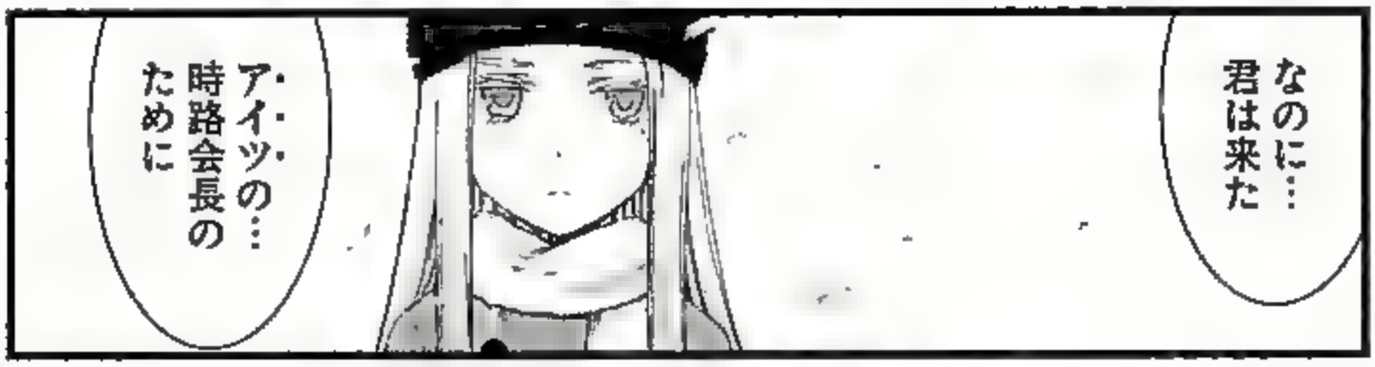

夢を見た…
彼女の夢を…


エンデ…？
…いや
君は…
佐夜子…か？
あ…
それ……
は……
はてしないものがたり


…ごめん
勝手に
見ちゃったよ
君が死んで
マユに宿らせた後
君の遺留品を…
君がいた証を処分
しなくてはならなかった
そのとき
見つけたんだ
その本の中身…
日記帳だったんだね
表紙だけ差し替えた
色々書いて
あったね…


君の
体のこと…
そして…
アイツの
こと


元々…君の体は
ボロボロ
だったんだね…
健常な部分は
全て お姉さんに
捧げてしまった
かのように…
ロクな医療設備の無い
この島での
工作任務なんて
無理なはずなのに…


なのに…
君は来た
アイツの…
時路会長の
ために


日記に…
書いてあったことは
本当なんだね…
君はアイツを
女として愛してる
と……
コク…


くそ！
くそっ！
くそっ!!
ちくしょう!!
なんで
僕の欲しいものは
全てアイツが
持っているんだ…！


母さんも！
君も!!
全て
アイツが！


僕には 何も
くれなかった
のに……
……父さん…！


…熱が高いわね
無理して車の外に
出るからよ
…おばさま
あの子が
そうなのね…
おじいさまの
〝あいじん〟の子…
！
…忘れなさい
今日のこと 誰にも
言ってはダメよ
…忘れないわ
え？
…ぼくは
〝かわいそう〟
じゃない！
かわいそう…
かごの中の小鳥は
檻をこじ開けても
鳴いてはくれないわ…
え…
鳴いてくれなくても…
それでも檻を
壊さなきゃ会えないんだ！
だからぼくは
あきらめない！
いつか 振り向いて
くれるまで!!


あの子は
私とは
違うのね…
あの子は
檻を壊して
くれるかしら…
…そしたら
候補者リスト
唐沢
そしたら いつか…
いつか私のことも
檻の外に連れ出して
くれるかしら…？


彼女の夢を見た
覚えてて僕をこの島に呼んだのか…
覚えていたのか僕のこと…
……


そしてようやく気づいたんだ
僕たちはずっと前からお互いを求めていたのかもしれないと…


いつか育った君が君自身へと戻ったときには……
その気持ち…僕に訊かせてくれるかい…？

エンデ……いや……佐夜子……


ポーン
内科の辻本先生
内線3番に
お電話です
夢…
夢なら…
どんなに
しあわせか…



World Trigger



第63話 夢ノ終ワリ 慟哭ノ先




……上海での護衛任務以来ですか…
懐かしいわ あのときはお互い大変だったわね
佐和子さんとは新人の頃 少しだけ面識があった
でも こうして見舞いに来られる縁なんて…
びっくりしたわ 冗談みたいな人事！
PMC部門のあなたが通信事業部門の私のところに配属されるなんて
しかも会長秘書室からの直接の辞令！ あなたどういう魔法使ったの？
佐夜子さん…本当に……
それなら姉様が設立準備を――
すみません でした…
え？
僕は… 妹さんを…
初実島での任務は極秘 誰にも知られてはならない
でも…せめて彼女にだけは…
佐夜子さんを守れなかった！


あはは
何言ってるの？
私に妹なんて
いないわよ？
初実島に関する
ニュースは
どこにもなかった
おかけになった
電話は現在――
痕跡すら…
佐夜子さん…
君のお姉さんは
君を〝なかったこと〟に
してしまったよ
棺守も枢姫も
そういうシステム
なら仕方ない…
仕方ないさ…

僕は…僕だけは
君を〝なかった〟
ことにはしない
絶対に
絶対にだ!!!
だが…誰が納得などしてやるものか!!
あはは☆
あはは☆
あはは

…あなたの配属って
この件のためなのかしらね

どういうことですか？

時路の新規携帯事業は停滞していた

合併した携帯会社で顧客の行方不明という事態が発覚

顧客が周囲の人間から忘れ去られているという不可解な現象に改めて調査のメスが入った

あのとき見せた洞察力と手腕に期待するわ

とはいえ…大勢の人間が人一人の存在そのものを忘れるなんてケースがありうるのか…

…エンデ？


これって…
祖守に襲われたのと
同じなんじゃ
ないのか…？
シュワ
シュワ
シュワ
「探した」
「探した」
「探した」
…その写真…
確かに自分で
シャッター
押したんだ
でも
そのときのこと
まるで覚えて
ないんだよ
写ってる娘？
知らない…いや
知ってたのかな…
思い出そうと
すると
頭が痛くなる…
見つけた！


禍守の生き残り…
感染が拡大して
いるのか…？
いや…
感染速度の遅さ…
感染経路は携帯のみ…
これは 意図的に感染を
コントロールしている？
最で使わなかった
媒体のみで
禍守ではなく自分だと
アピールするように…
……分かった
これは
彼女からの
メッセージだ
ワタシヲミツケテ
エンデは
生きている
エンデは
僕を
呼んでいる
探した
探した







この〝力〟はエンデを見つけるのに役に立つ
…同時にエンデを殺すかもしれない危険な〝力〟だ

管理が必要だ

手元において彼らがエンデとぶつからぬ様に把握するための

新しい組織が


見つかりました
新たに〝刃旗使い〟
月代工業の
ご子息です
月代家からも
この件は各所に
あたってみます
組織づくり…
早い方がいい
実はいるんだよ
うちにもその…
刃旗使い
神崎三尉です
これは災害だ！
〝我々〟の扱える
範疇を超えている
第一回 波長変異生物対策
議事録
極秘
防衛省
…実権は防衛省
出向の対策委員会が
握っているのでは？
ああ あの
天下りの…
もはや名目だけ
トップは唐沢室長だよ
探した
時路広司郎
会長のご意向も
あるしな
バカな… 会長は
療養中では？
探した
会長 あの若僧に
弱みでも握られて
いるのかね…ハハ
油断してると
今度の予算編成会議
F・L・A・Gに全部
持ってかれるぞ
探した

FIND
LOST LIVES
FLAG

人災ですよ
感染を助長してるのは
我が社の製品です

いわば我々にも
責任の一端がある

すでにPMC部門と
総務省 防衛省との
連携に問題ありません

……

国が公表できないなら
NEFTが勝手にやってる
ことにすればいい
喜んでスケープゴートに…

まるで
秘密部隊ですね

秘密部隊だよ？

写真！ ホラ
唐沢室長も♡

ありがとうございます
時路顧問代行

佐和子でいいわよ
役員会にもFLAGの
重要性は充分伝わったと…

サーキットリングの
方も もうすぐだ…
それで終わる

棺守探知システム？
完成しても
そこからが大変よ

終わるのさ
宝探しが…
「なんでもない
いつか言えると
いいね…」

探した

探し続けて

ついに…


探知システムの
第一報を僕だけが
知ることができたのは
奇跡的幸運だった
大丈夫だ
F・L・A・Gの
誰にもバレてない
彼女がどうやって
ここに辿り着いたのか
あの日からどうやって
過ごしてきたのか…
僕には
分からない


でも…彼女は
ここにいた
ここで僕を
待っていた


ごめん…！
ごめんよ!!
ずっと呼んで
いたんだね…!?
何年もここで
一人きりで！
やっと…
やっと会えた!!


…めろ
もう大丈夫だ
君は僕が守る
今度こそ
君をこの世界に
受け入れさせる
そのために
世界(システム)を
作り変える
やめ…ろ
だから
目を開けて
佐夜子…！




もうやめろ!!
これ以上見せるな!!
なんだよこれ…!
同じだって言いたいのかよ!
唐沢アンタとオレが…!!
よせ……
やめろ…
オレはアンタとは違う!!
オレはネーネを……
思い出すな…


ネーネを……
思い出せば
オレは…
ネーネを…


パーパ！


オレは　自分のことを
ネーネ
自分のことが
知りたい！
行って
みようよ！
パーパが
すき
だいすき！
パーパと一緒に
いたい…
一緒に
大人になりたい！

死ぬまで　許せなくなる!!

うそつき…

同じなんだ…


思い出した
今さらだった
本当に
今さらだった
あ…
ああ…
ああああ
ドサ..


ここに来て
一ヶ月?
同じなんだ…
オレと…唐沢の
やってきたこと
外の世界は
何ケ月?


その間 何も
感じなかった
ウソをつき…
周りからの手を
振りはらい…
一人で勝手に
突っ走って
一人で勝手に
自滅して…!
悲しんですら
やれなかった


ネーネを
失った…!


ついたウソは
あわあ
誰かを傷つけ

いつか自分の元に還ってくる

ネーネはいない

どこにもいない

もうなにもしてやれない




ゆっくりと
落ちてゆく…
あの奈落に
深度が
限界を超えて
あ・・・そこに落ちて
バラバラに
分解されて……
ジュリが
消えた理由が
分かった……
維持できなく
なったんだ
分かる…
僕を守るために
全力で力を意識圏に
集中している
記憶の再生が
終わり
この・・・世界は
組み直される
…それで
いいのかもしれない


報いを
受けるべきだ

有栖川！
捕まって…!?

これは…
なんだ?

有栖川……！

来るな…


私に…
救われる資格など
なかった…
…ああ
そうか…
彼女もまた…
自分のついたウソが
還ってきたんだ
もう…　いいんじゃないか？

真実を知った
償わなければならない
ことを知った

でも何もかも
とりかえしがつかない

なら…償う方法は
これしかないんじゃ
ないのか？

これしか…
ない……

これしか…




しっかりしろ
有栖川!!
死ぬな!!
死んじゃ
だめだ
有栖川レナ!!
レナァァ!!
何があっても!!
後悔しかなくても!!!
折れたら誰も
許してくれなく
なる!!
必死にのばした
手は
助けようと
差しのべたのか
助けを請うて
しがみついたのか
あるいは そのどちらもなのか



World Embryo
ワールド エンブリオ



夢ノ終ワリ 慟哭ノ先／完

eBOOKで
快適読書生活



http://www.ebookjapan.jp

電子書籍版

ワールドエンブリオ
8

森山大輔

© 森山大輔 / 少年画報社

Digital Distributor
eBook Initiative Japan Co.,Ltd.
http://www.ebookjapan.jp